京城日報
夕刊 九月六日（木）

宮内省御用達
祐
キッコーユウ

滿洲派遣の先頭兩部隊 四箇月振りで還る

七十九、七十七兩聯隊 莊嚴な軍旗奉迎式

龍山部隊

第七十九聯隊は 六日午前六時十分歸着

去る五月中旬滿洲の時局切迫するや我居留民保護並に既得權益確保の重任を帯びて彼地に派遣され、駐屯滿四ヶ月、目出度くその任を了へた高山聯隊長の率ゆる歩兵第七十九聯隊は九月の空まだ明けやらぬ六日午前六時十分龍山驛着列車で歸還したこれより先、男士を迎へんと未明をついて驛前に押寄するもの七十九聯隊の留守部隊を初め府内各中等學校生徒、各種團體、官民有志および老若男女

無慮 五千有余名。プラットホームには金谷軍司令官、日下部旅團長を初めとし各部隊長校將それに出征軍人の家族とおぼしい幼兒を抱いた夫人達、阪和憲兵隊長、米田知事、田府尹、○○歸入合歳その他官民有志。人々の瞳は輝き胸は高鳴つて一寸の身動きもならぬ位である。高々たる警笛をたて二千余名の勇士を乘せた列車がホームにすべり込む。開放された各窓の中には汗ににじんだカーキ色の服をまとひ炎天にさらされた赤銅色の面に包みきれぬ喜びの色を見せてゐる勇士の姿がまづ出迎への人々の瞳をうつ。列車が止まりとまるや高山聯隊長はまづその勇姿をプラットホームにあらはし金谷軍司令官にまづ歸還の報告をなす。次いで永安旗手は軍旗を捧持して降車、清水聯隊長の先導で出迎の諸士に迎られて少時こゝに旗は安置される。やがて金谷軍司令官驛前廣場に整列、新秋の朝の光をついてひしき輝るりりしたるラッパの響と共に

莊嚴 なる軍旗奉迎式が行され、次いで金谷軍司令官に對する敬禮あり 終つて高山聯隊長は出迎への市民に對し「聯隊はただ今無事歸還致しました」と挨拶ある挨拶ありそれより同聯隊は軍旗を先頭として朝鮮神宮に參拜、昔時刻から一路なつかしの兵營にはいつた

「刀を拔かず功を奏す」

高山第七十九聯隊長談 滿洲にある事約四ヶ月、最初我が聯隊は旅順の外山旅團に屬しそれより奉天を經て鐵嶺に移駐した、その間何等の事件は惹起せず只邦人保護のみに止まり、從つて時折行ふ演習によつて腕をならしてゐる許りで聊る物足らなかつたが大過なく無事歸還したのは誠に喜ばしく感ずる次第である。部隊内の衛生狀態について任地に到着した當時殆んど全部が健全であつた、併し七月に入り赤痢、マラリヤの患者起り四十名に及んだが、先方を出發する迄には殆んど快復し僅に三名を殘して入院してゐるといふ程でこれも大した病氣ではない、全體を通じては成績はよい方である、とに角「刀を拔かずに功を奏した」といふのがわが部隊である

平壤部隊

步兵七十七聯隊は 六日午前八時四六分歸着

【平壤特電】滿洲に派遣されてゐた平壤步兵第七十七聯隊野田聯隊長以下八百七十余名は六日午前八時四十六分平壤驛着列車で官民有力者をはじめ數萬余の府民の出迎へを受け歸營、奉戴の際に迎へられながら兵營前廣場に整列壯嚴なる軍旗奉迎式を舉げ、なはつて松井府尹は府民を代表して歡迎の辭を述べたに對し野田聯隊長の謝辭あり同九時四十分終了、りうれうたるラッパの音と共に兵營前庭、潮の如く押寄せた沿道民の歡呼に迎られ四ヶ月振に營内にはいつた

不安裡に飛込んだ歡迎

野田七十七聯隊長談 我聯隊は樹柳屯に二週間、遼陽に一ケ月、長春に二ケ月半駐在したが長春は我々が着いた當時は頗る不安な狀態にあり我居留民は夜間外出を見合せ避難準備を整へてゐる有樣だつたので我等は到着の際の居留民の感激はその極に達し感涙のときは手にした小國旗をも振り得ない程であつた、隣る前日栃木上等兵が赤痢に罹れ戰友揃つて踏恐されなかつたことは甚だ遺憾であるが他は皆健全である。我等は内地より到着した第二聯隊と交代して歸途についたのであるが出發に當り長春民は索よりハルビン方面からの代表者迄見送つてくれ長春停車場も各地で盛んなる見送りを受け感謝に堪えぬ、殊かには手にもつた小國旗を我々に贈らうとする方もあつたが國旗は奧地へ持つて行くべきもので之れを斷り一本でも多く奧地へ持つて行つて貰ひたいと述べて來た。何はあれ吾々としては所期の目的を達し得てこんな嬉しいことはない。時局に就いては何ともお話し難い

七十九聯隊還る
【上】軍旗を先頭にして隊伍堂々先づ朝鮮神宮に歸還報告
【下】京城驛頭に於ける金谷軍司令官（右）と高山聯隊長（左）の挨拶

本黨系幹部を除名

宮崎縣民政支部員 民政黨本部より斷案下る

【東京電報】民政黨宮崎縣支部における本黨系は五日黨議を無視して支部を解散し新黨に參加せんとするを以て民政黨本部においては五日本部の要求により支部長並びに前代議士加藤吉氏以下本黨系支部幹部十三名を除名することと明瞭となつたので、支部のこの旨通告した

內鮮滿臺 連絡運輸會議終る

可決議題五件 他は凡て宿題として研究

三日から朝鮮鐵道局に開催した內鮮滿臺連絡運輸會議は鐵道省、滿鐵、朝鐵その他の大部分を宿題として研究することとし左の五題を可決して五日閉會す
一、省線と滿鐵線朝鐵線との間に朝鮮滿鐵線鐵道取扱開始の件（鐵道省提出）
一、學校教員學生、生徒の割引證を各鐵道共通の件（滿鐵提出）
一、內地朝鮮臺灣旅客運帶運輸區域內に大阪商船朝鮮大阪間航路を追加の件（商船提出）
一、內地を經由して發駅に回送する場合運賃二割引開始の件（鐵道局提出）
一、局線線滿洲行小口扱貨物の列車指定の件（同）

總督快癒

心配せぬ樣に

醫師の勸告により登鬪せぬだけ

山梨總督はその後殆ど回復し目下官邸に靜養中なるが非治療の勸告もあり未だ登廳するに至らぬ際から世間では恰も重態の如くいひ觸らしたなほ依光秘書官が過日總督府で發表した御大禮參列者からもれてゐたのでこれを恰も總督が重態にて參列せぬもの ゝ如く傳ふるものあり誤解一方ならざるものであるが、依光秘書官に別項の如く參代として御大禮に參列することゝなり本日發表されたが、總督は昨の如く流暢どころが病と體し昨日の如きは起床して散歩までしたほどであり、ただ今はけ

依光秘書官も大禮の儀に參列

總代代表として

大禮儀式に參列すべき各總代は過日本府總務課から發表したが、總代代表として那位總督府日置所大部の代に卑猥に依光秘書官も參列することになつた（寫眞は依光秘書官）

官廳でも義捐金

本府の肝煎りて 先づ京城府で募集

朝鮮總督府においては今回の咸鏡南北道の水害に鑑み滿洲地方における水害被害の慘狀を默視するに忍びずとなし、京城府をしてこれが救濟の臨時救濟の醵金を募集し目標をたてしむると共に、本府職員はそれぞれ醵出の醵出をなしこれを總額で取纏めて京城府に送附することに決定し、五日總務課長から各局部長へ通牒した、なほ各局屬官署においてもこれにならつてそれぞれ醵出の醵出をなし贈るはずである

京城府の義捐金募集

北鮮地方の災害は人命の死傷甚だしく街路の京城府の災害が激甚さ

義捐金

（六日正午締切分）

▲四百圓 無名婦人有志
▲五十圓宛 科學館職員一同、市內旭町白水
▲三十圓宛 京城煉瓦建築業組合、仁川松林里森丸太郎、淑明女子高等普通學校職員生徒一同
▲二十圓 共保生命京城共和會
▲十圓宛 共保生命京城出張所 桃井福太郎、市內明治町坂井辞太郎、金浹盤、李秉直
▲二圓 本町白島町二
▲一圓宛 京城河野悟市、同川本毅夫
▲五十錢宛 李贊行、德島貢人

お斷り 昨夕刊所載の「義捐金」欄に五百圓京城日報社、每日申報社とありしは各五百圓宛都合一千圓の誤

不戰條約 加盟可決

南京政治分會

【南京五日發聯合】五日の中央政治分會において國民政府アメリカ政府の勸誘を受けた不戰條約加入問題に關し協議した結果滿場一致を以つて加入の件を可決した。

日貨沒收

漢口總商會通電

【上海五日發聯合】五日上海總商會は漢口總商會から上海から漢口に向け積み出す日貨は通過を論ぜず一律に沒收する旨の通電に接した。

故富永氏遺骨

鄉里長崎へ持歸る

故安北省警察部長富永一二氏の遺骨は七日午前七時五十分京城發列車で夫人みえ子未亡人および嗣子三氏は長崎市のその實家の墓地に埋葬する郷里長崎へ歸ることになつてゐる

れるが、京城府では漢江の水害當時各地の同情に酬ゆるため醵捐金を一般から募集する事となつた、募集要項左の通り

要項
一、義捐金は任意とす
一、募集期限九月一十日
一、申込場所京城府內務課
一、義捐金額氏名記載のこと
一、義捐金の配分其の他は京城府に一任のこと

人

◇井山宜長氏（平北財務部長）新任挨拶のため六日本社來訪
◇長谷川御用係 東京出張中の所七日歸城
◇佐藤源三郎氏（專賣局技師）內地專賣局鑑定課長會議列席のため七日上京
◇小林采直氏（三井物產常務）入城中の處六日夜退城
◇板垣只二氏（馬山府尹）六日退城赴任
▲故阜縣翻合青年團員卅名 八日午後十時五十二分釜山から入城
▲長野縣渡滿青年團滿蒙視察團一行五名 廿一日午前七時五十分平壤から入城の筈
◇佐藤虎次郎氏（同民會會長）七月下旬以來肺炎のため城大附屬病院に入院加療中であるが數日前より危篤に陷つた
◇藤田米三郎氏嚴父 京城商業會議所書記藤田米三郎氏嚴父は七十九才にて永眠せらる葬儀は七日午後四時鄉里大阪市東城區永田町に於て執行する由

無私めがね

鐵道機體を捨て艦隊解決に進むのでない。機構的に解決をだ。よしわかつた、皆までいふな。解決するといふのだらう。
◇
不戰條約が消化して小幡氏のみ雙純粹派とでも誰かおだてゝやつてくれたまへ。
◇
少しぐらゐのエキサイトに宣命中止をされては公定相場が泣くといふのも一つの理くつではある。
◇
ドイツ機ツラルの噂ふで早くも歸還する。あつけなきかな。

あすの天氣（7）

高氣壓は本邦東方海上から朝鮮に擴がつてゐる低氣壓は滿洲北部と浦潮附近とにあるが半島には直接影響がない南鮮は曇つてゐるが其の他は大氣回復して氣溫は昨朝より二三度低い明日は天氣が良い

豫報	曇一時晴
氣溫（六日午前）	最高 二〇・五度　最低 一六・八度

仁川滿潮時（九月七日） 午前九時五十五分 午後十時四十五分

北鮮水害 義捐金募集

（本社の取扱開始）

咸鏡南北道および平北道諸地方の水害は實に甚だしいものである。罹災者の悲慘なる有樣は實に見るやうなものがあり、察するに餘りあります。本社はこの不幸なる罹災者慰問のために、義捐金の募集を開始し、その傳達の勞に服することゝいたしました。

應募金額はその多寡を論じません。いづれも不幸なる同胞の罹災を慰問する赤心として確實にお取つぎいたします。罹災の困苦は實に痛切にして、慰問は急を要するものであります。篤志者は京城日報社事業部「水害義捐金募集係」に至急御申込の程を願ひます。

昭和三年九月五日　京城日報社

妖鬼流血錄【10】

長谷川伸 作　木村哲二 伊藤幾久造 畫

惡鬼江戸へ下る（6）

時に、闇に立つてゐる忠津摩に、ドンと勢ひ鋭く突き當つた者がある。

普通なら泥溝へひつくり返るところだが、心得のある忠津摩だけ、わざとは倒れぬ。ぐッと腰を擬たへると同時に、右手を延ばして、對手の身體を支へてやる。

『おゝ、安五郎ではないか……』

『あツ、お武家樣か……。』たッた今、本陣へお還りでございます。』

『お、安五郎……』わりのお大名樣のお座敷へ忍び込んで、隱れの印籠を盗み出したとい ふのさ、捕まつて引立てられました……』といふ安五郎は縛りつかぬばかりだ。忠津摩はキッと睨んだ目をむづとも動かさぬ。

『お侍様、お願ひでございます、どうぞ弟野郎をお助けなすつて下さいまし。どうかして、あれの手前を直してやらうといふ一心で路用の工面をして、お供樣へ願ひに連て行つての歸りに、これおやア濟ふ譯がございません。何卒すも皆勝の足りない野郎のいたした事でございますから、お侍樣は御慈悲、ひとつ見逃しにならよろしくお願ひ申します……』降りそゝぐ雨も構はずに、安五郎は泣き聲を絞りたてゝ縋むのだつた。

『よし、助けて遣はす、その方は宿で待つて居ろ。』

頼もしげにいひ放つて忠津摩、腰の鞘に安五郎を殘して、大股に急いだ。

當時越後中守衞館の本陣小伊勢屋兵衛方は、この騷ぎで上を下への大混雜。察吏の甚兵衛は、一旦眠いだ寢衣をまたひつかけて、次ぎの間まで伺候して、不行き屆きの御詫びかた／＼御機嫌伺ひ大庭家老衆田畑左衛門は、この一行中での最高位の家來だから、全責任を一身に負つて、すでに切腹の覺悟までしたのだが、はからずも曲者がつかまつて、紛失の藍印籠を持つてゐたのを確かに、これを自分の身代りの證據として先づひと安心、これから

はまるで見當違ひだが、年頃も四つか五つしか違はず、揃ひにその態度を強調するところから、あまり他人に氣をゆるさぬ忠津摩も、田右衛門には相當の親みを見せた。

が、その二人の仲を裂きまつくする樣な事件が出來た。宮奉の間には珍しくない女の事件だ。田畑の二番目の娘に婚約といふのが、その時十七の美しい盛り。江戸で生れて江戸で育つた垢拔けのした美しさに、父の娘だけに器量と品格さが匂ひをかけて、片や武骨、片や秀才の、ほつと雅な田舍侍の目を見張させるのは當然だつた。

江戸に住みながら、名も知られぬほどの忠津摩と田畑右衛門、たゞ忠津摩の美しさに魅惑されてしまつたのだつた。田畑が慌てた長崎仕込みだけに貫祿も嚴しく殿の膳へ延野もともに出させての、いはゆる男女同席也發、二人は師家の御諸芸を上席の客で、自然はげしい競走がおこつた。

その結果、身分違ひといふ遠い事態を承知して田畑右衛門が延野を忠津摩の妻とした。この時の話にも延野を兩假してゐる。それを考へると忠津摩の所へはいつてくるのを待つ田右衛門、何となくくすぐつたい氣もちもするのだつた。

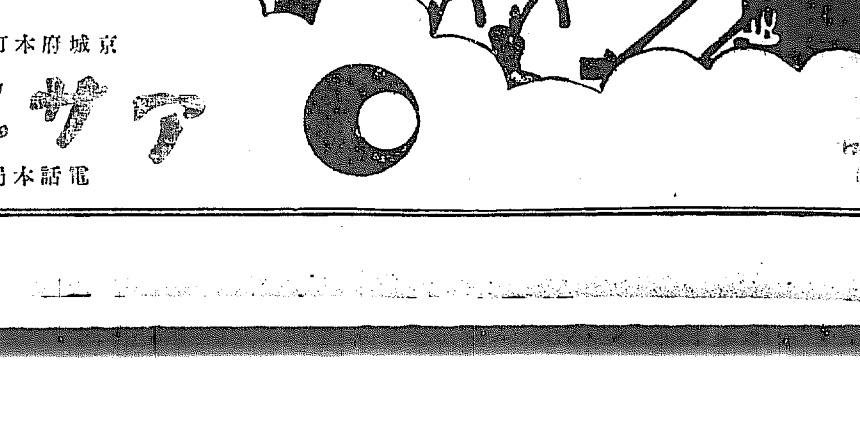
腰式だけの謹慎を勤めようとするところ。そこへ兵衞忠津摩が、松田畑右衛門へ面會を乞うて來た。

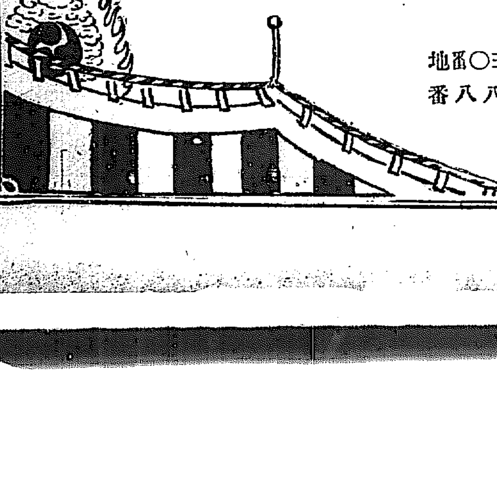
『兵衞忠津摩……これは珍しい人がたづねて來るものぢや……これへ通して見よ……』

田畑右衛門は取次ぎの武士にさういつてから、口の中で幾度も兵衞忠津摩の名を繰返した。

田畑右衛門は藩中でも稀才の秀でた人物として認められてゐた。忠津摩がまだ二十七八年の前になるが、まだ二十七八才の頃、江戸留守居を仰せつかつて、その頃下谷根岸の淫賄に住んでゐた長崎廻りの洋學者加納玄齋の門に遊んだ事がある。

忠津摩はその時の後輩であつたので、忠津摩は南部家からの留學生として江戸へ出て來たもので、やはり屈強の名を謳つてその門には秀才の名を謳つて縁も深いつたのだ。


開店御披露
造花裝飾
圖案文案
各種花環類
京城府本町三丁目六番地
アサヒ商會
電話本局三三六一番
店舖設計
電氣サイン
各國種旗
製作工場
京城府本町三丁目三〇番地
電話本局一三八八番



木の葉や草の根に露命を繋ぐ罹災の人々

酸鼻極まりなき下元川地方

咸興にて 高特派員發

災難を排して水害の最も甚だしき新興郡下元川面および上元川面を視察して歸つて來た咸南警察部の藤本氏の語る處によれば、下元川面は十四ケ里一千五百五十戸七千五百人あり、その中流失家屋は八百戸、死亡者五百八十名にて殆ど全滅の狀態である、その他も全部浸水、下元川面の市場があつた處には八十戸あつたが山上にある駐在所を除く外、面事務所も普通學校も全部流され面事務所にあつた戸籍簿まで流失してしまひ、非常に混亂狀態に陷つてゐる、罹災者は六千五百名あり流失を免れた家に**一戸に二、三十名も雜居し僅に雨露を凌ぎ居るも食糧に至つては殆どなく馬、牛、豚、犬に至る迄手當り次第全部食ひつくし今や木の葉木の根を食ひながら僅かに命をつないでゐる**有樣で慘憺極まりなき狀態である、又罹災者は衣物を全部流した爲**殆んど半裸體である、一方子供の泣き聲や食を爭ふ聲など殆んど原始的狀態を現出してゐる、郡廳より食糧品を少し宛送つてゐるがこれでも到底何等の救濟にもならず又そこは山間僻地で非常に交通不便なため、六千五百人の罹災民の生命は今や風前の燈火の如く餓死に直面してゐる、又上元川面も下元川面と同じ狀態**で八百戸の内二百戸流失し百二十五名の溺死者があつた、ここも又食糧品がなくなつた爲、木の葉木の根を食ふといふ慘狀である、又長城川流域原面にあつた加平面上里六部落一部落七八名乃至十名づゝ住んでゐたがこれは全部流れてしまひ部落の跡も認められず消息不明である、その他北の方の山奧にありたる部落も殆ど流れてしまつたらうが、**交通杜絶の爲未だ詳細は不明である、時と共に驚くべき慘狀が發見されるであらう**、新興郡邑内にはその上の方より新しい川が出來て更に築出洞派の部落があると、又北靑郡大川流域の低地は四日以來未だ浸水に見舞はれ、部落四十六戸の内一戸を除く外全部倒壞埋沒して一面砂原になり罹災民は今食糧品に非常に困つて粟三石を以て百五十名余りが生命の綱としてゐる

流失のおそれあり目下總督府作業中である、八月二十九日より四日までの雨量は當咸鏡六二二ミリ鏡城二〇八ミリ(一年間の雨量平均約七〇〇ミリ)で五日朝來天候恢復した

通信交通機關は殆んど復舊をみる

罹災民一千名を朝水の人夫に使役する

【五日午後七時四十分咸南情報】北靑警察部長報告北靑郡泥谷面および頂塘里は南大川氾濫の爲め戸數四十六戸內四十五戸浸水し、內七戸に倒潰したが家屋は土砂に埋まりかつ食糧品流失のため食殺に瀕してゐるので、本月三日三枚駐在所では面職員と協議し、粟四石を買入、附近有志より玄米四百五十石を一斗、タバコの寄附を集め駐在所員消防組員十五名を指揮し危險をおかし渡江し食糧品の輸送配給をなし數日間は食料品の缺乏のおそれないが、目下引續き救護を要するもの九十八名ある、なほ通信機關は新興松興間を除く全部復舊し咸興間は咸興端川間をのぞく全部復舊、咸興興南間は復舊に努力中で、咸鏡線は依然不通である、咸興支所では咸鏡水利組合に浸水の爲め、罹災民救濟のため永興面民一千人を目下各地に使役せしむることとし、賃金八百圓の內五百圓を補助し食糧品購入の手配をしてゐる咸興咸興間は咸興線流失のため交通杜絶中であつたが、人のみの渡船を開始してゐるが、

渡船 山咸興の浸水區域は三日夜來の豪雨のため增水一丈に達し、再三防禦に努力するにあらざれば渡船開始の見込が立たない

溺死者續々判る

北靑署管內のもの

【咸南警察部長咸南警務局電】五日までの調査では死者四百八十四名行方不明三百五十名、流失家屋千六百六十七戸、埋沒倒壞一千二百四十七戸で左の被害が新に判明した

一、北靑郡管內死亡二名流失家屋二十三戸、倒壞十一戸
二、豐山郡管內、行方不明十二名流失三十八戸
三、甲山郡管內行方不明八名、流失家屋三十三戸
四、端川郡管內行方不明二名合計死亡二名、行方不明二十二名流失家屋九十四戸、倒壞十一戸(五日午後十一時三十分着)

軍隊の活動で九十名無事

防水作業の成功で會寧川氾濫を免かる

【咸北知事部五日午後九時警務局電報】會寧川の洪水の爲、會寧附近部落民九十名は工兵隊鈴木少佐以下四十一名出動し艦船二艘を以て四日夕刻までに全部無事避難を了した、なほ會川の鐵道線路堤防危險に瀕したので步兵隊工兵隊の應援を得、防水作業の結果、事なきを得た、豆滿江は圖們鐵道線路上の浸水十二尺新會山附近二十尺に達し、新會山市内約百戸は浸水五尺部落の交通は船による他城川は更に增水川幅擴大し朝鮮線鐵道路堤防再び危險に瀕し、

生膽取に死刑求刑

癩病患者の子殺し公判

自分の娘の癩病をなほさんがために他人の兒を殺してその生膽を取つた犯人慶州郡中面某等に係る公判は五日午前十時から大邱地方法院第二號法廷において金川裁判長係、大原檢事立會の下に開かれた。この日被告等は金川裁判長の訊問にたいして容易に罪を吐かず豫審廷の供述を全部ひるがへして事實を否認したが大原檢事はこれに對し殺人死體遺棄の罪狀は充分で何等酌量の余地だにないから極刑に處せられたいと二人に死刑を求刑し金川裁判長は來る十二日判決言ひ渡しの旨を宣して閉廷した

寫眞說明 上は鍾路署に押收した贋造札束、下は使用した石版印刷機と向つて右より藤田司法主任と、功勞を立てた入江、金兩刑事

畫工を抱き込み三萬圓の贋造計畫

釣錢詐欺から足がつき犯人全部逮捕さる

本町七丁目府內某所において模造紙幣銀行十圓札を拾得したものがあつたが、續いて八月廿日府內某所のたばこ屋に模造紙幣で二圓余の

煙草を 買ひ、釣錢八圓を受取つて立ち去つた者の紙幣もこれと同樣の模造紙幣だつたので鍾路署では極力犯人搜査中だつたが本月四日に至り府內觀峴洞三九印刷業某(三)外五名を逮捕し、三萬圓におよぶ大々的の模造を企てゐることの端緒を得、鍾路署の各刑事を總動員して入江、金兩刑事は五日未明模造の根城たる龍肥觀峴洞の根據元方を襲ひ、同人および觀峴洞四五ノ五八印刷職工某一味を逮捕し、花洞二十七印刷外交員某を逮捕證據品として印刷機一臺、附屬器具および模造紙幣十圓紙幣二萬五千圓を押收したが更に六日朝までに府內觀下洞四九元印刷工某一味を逮捕し同人等は本年七月中旬十圓紙幣三千枚の

模造を 計畫し、畫工を一味に引入れ、紙幣を作製、三日間に三千枚をすり上げ、沈澱機に七百枚を三十七圓五十錢にて賣却、同人はさらにこれを六十圓で金某に賣渡し、某は行使せんとしてゐたもので目下の處、行使數は判明しないが相當の數に達する見込みである、なほ殘部五百圓の所在については目下搜査を續けてゐる

コドモ展の大宣傳塔 鮮銀前の大廣場にて

ア式蹴球豫選會

申込は十八日迄

朝鮮體育協會第四回朝鮮中等學校ア式蹴球豫選大會は九月廿二、三日、兩日午前十時より(參加校數に依り廿一日より)開始することとなつたが參加申込は來る十八日迄に明治町一丁目朝鮮體育協會宛に學校名によりて正式に申込み手を以つて參加せらるべく、而して學生は中學校にかぎり一學年に在學せる中學以上其の學校に在學せる者を要し又本豫選會では準決勝まで行ひ決勝は十月十六日午後一時から行ふ由

德積島の沖合ひで出漁船行方不明となる

漁夫多數が乘込みの模樣

鵲丸が救援に向ふ

【仁川電話】仁川沖德積島附近の漁場においてヘヘナワ船二艘、アンコ船二艘が難破し內三艘は行方不明となつた旨、六日午後二時德積島避難より京畿道警察部へ通報あり、同漁船には漁夫多數が乘込みの見込みで仁川署では救援のため六日午後二時半汽船鵲丸を現場に急行せしめ、捜査に着手した、なほ京畿道水産課では六日夕刻仁川から救援船を出張せしめるはず

投げ出された一千三百圓

旱害に苦しむ面民に 沈雲倬氏の美擧

北鮮方面では旱魃の猛威一層にして今や水攻めの苦境に陷つてゐるがこれを全鮮的に見る時は本年の旱魃は空前の災害である、當局においてもこれが救濟については非常に頭を惱ましてゐるが今回京畿道驪州郡仁川面二面においては非常なる美擧があつた、即ち同面居住の沈雲倬(六十)氏は旱魃續きのため面內の田作畑作を問はず全部枯死に瀕し住民は秋の收穫期の想像を豫想し生きた心地もなき有樣で誠に同情すべき狀態に立ち至つたので同氏は座視するに忍びず自ら率先して窮民救濟金として金一千三百四十圓を二面面長あて寄附した、面長以下面民はこの美擧を稱讚せざる者なく、目下この金を基本として永久的地方救濟事業を計畫中である

て基本調査をなし一つの改案を得たのでこの案が實際教育上支障あるものか否かを確むるため京城師範學校訓導沈宜麟、第二高等普通學校訓導、京城府公立普通學校訓導、稀明女子高等普通學校教師

諺文綴法の基本調査

實際家の四氏に托して

本府學務局では朝鮮語讀本の改訂にあたり現在綴字と統一のない諺文綴字の統一をなすべく研究中であつたがその基礎として專門家

歸還部隊の廿數名が吐瀉

汽車辨當に中つたか

平壤衛戍病院に收容

【平壤特電】滿洲派遣の龍山步兵第七十九聯隊は五日午後八時六分平壤驛通過列車で歸隊の途にあつたが、中二十五名の兵卒は不圖に發病の途中吐瀉を催し平壤驛に下車收容された、同病院では成病院に收容されたことはないだらう、六日朝になほ心配する程のことはないだらう、原因は判明しない、或は新義州で買つた辨當の爲めではあるまいかと思ふ

隔離病舍へは飲食物も入れぬ

病菌傳波を防ぐ 周防衛生課長語る

京畿道衛生課では六日附を以て管內の傳染病隔離病舍に對し飲食物の外部からの差入を嚴禁する旨通牒を發した、右につき周防衛生課長は語る

澁澤子の米壽祝賀

十月一日に

【東京電報】延期になつてゐた澁澤子の米壽祝賀會は昨今子の健康も全く回復したので來る十月一日帝國劇場で祝賀式を開くに決定した

新共同墓地

西部に新設

人口膨脹をつげつゝある京城府では府內共同墓地は飽和狀態となり同時に狹隘をつげ將來都市計畫が完成されたあかつきには墓地存置について困る點が多いので府では之が解決策について協議中であつたがその第一歩として今回京城府西部大峴町より西方に通ずる京畿道高陽郡沙上面鶴頂里に八千八百五十坪の地域は共同墓地使用の許可を得たので同地域へ今後約九千キロの墓地收容をうることになつた府では內鮮共同墓地としてこれへ新設を開し出來るだけ整理をして撤廢させる方針である(京町)

14-5 府廳大勝

對遞信戰

秋の實業野球聯盟戰へ出場の前哨戰として一般の注意を喚起しておつた京城府廳軍對遞信軍との對戰は五日午後四時から龍山球場に於て球審高原、壘審小宮の下に府廳先攻で開始十四對五にて府廳軍大勝した、時間七時

府廳	九野前山田村尾澤永 / 鮎貞井 / 子矢金大内上崎手島 / 792683514
遞信	野本石島木崎宮水武 / 宮小平二關前消佐 / 669321784

中村氏を檜玉に

東京市會に又醜事件

【東京電報】東京市魚市場板橋疑獄事件の取調べから京成電車市內乘入れ案を東京市會が可決に際して又々醜事實あること暴露し…

第一日は成績良し

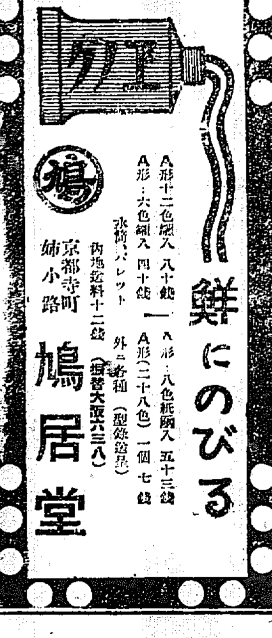
コドモ展の體溫計檢査

本社主催三越樓上に開催中のコドモ展覽會に於ける優良品展覽會場における體溫計檢査の第一日たる六日は本府より宮本、渡邊兩技師、野崎檢査官、メートル協會より岡崎氏出張これが檢査を行つたが十二時までの受檢人員百五十一人、體溫計總數百九十二本におよび、その內不合格のもの二十五本、釜臓の一割五分弱であつて概してその成績は良好であつた、なほ受檢者の職業は官吏、醫師が多く依然商人は少いやうである、本檢査は七、八の兩日も引續き同場で行はれるはずで一般の受檢を希望してゐる

來飲食物を外部から、どしどし搬入するので、この器物について病菌から更に傳播する惧れは統計上よりするも明かな事實であり患者を隔離しても効果がないのでこれを絶對に禁止した譯である、傳染病患者のところへ見舞に行く事はやめたほうがよい、秋になつて、ぼつぼつ傳染病が增加する形勢なので一般家庭でも一層の注意をのぞむ

花柳病專門 京城本町警察署向側入ル 夜八時迄 和田醫院

利益甚大 自家用一家一罐一ケ月 醬油種 …本家…京城…


クエ 鳩 鮮にのびる
A形十二色紙入 八十錢 A形六色紙入 五十三錢 A形六色紙入 四十錢 A形(二十八色) 一個七錢 水繪パレット 外ニ各種(型錄進呈) 內地送料十二錢(振替大阪六三八) 京都寺町姉小路 鳩居堂

會葬御禮 和田繁右衛門 親戚一同

花壇用 金もうけ 資本の大小を論ぜず化學の力を應用してスグその日から金儲の出來る秘訣…東京市赤坂區表町二の九 化學通信學校

新刷 製鐵 製繩機 稻扱機 昭和三年度新機見本試用特約店大募集 大阪天王橋 南農商社

小鳥 カナリヤ 十姉妹 洋鳥 各種 京城明治町二丁目 牧野小鳥店 電本三五〇八番

內科 小兒科 入院隨意 普通病室及傳染病室 醫學博士 古城憲治 京城明治町一丁目 電話本局二四四番 古城醫院

モーニング セビロ 冬服豫約 二十日〆切 丁子屋

土地建物賣却公告 京城府桂洞一四七ノ一 …本入札…李王職

京城鐵工所營業部 京城府西小門 電話龍山…

地方特約店募集 京城鐵工所

ニノミヤ式 4,5,6,8,10,15,20 馬力 ニノミヤ式石油發動機 ニノミヤ式製粉精米兼用機 精米、製粉、搾油、製麵各種機械 …提供 [登錄商標]

各道郡御指定 月經 滯り相談 母友社

妊娠調節教書 小川隆四郎

難症治療の大革命 ジシンパスタ 木下博士創製 強力消炎塗布劑 肺炎、肋膜炎、腹膜炎、盲腸炎、乳腺炎、膀胱炎、淋巴腺炎、痔疾等に病む人は先づ本劑の偉効を知れ 詳細說明書進呈 定價二圓七十錢 四圓五十錢 大阪市…猪飼史郎藥房

現代化したる千古の婦人聖藥 益母草エキス
子宮病、不姙症、月經不順、血の道、頭痛、腰痛、手足冷、眩暈…主治効能
大盛堂藥房 京城府…

丈夫な赤ちゃん 黄金町三丁目一七二の一金永勲氏の長女金元植さんで本年四月の生れです—赤ちゃん審査會から—

恰好のよい着物の仕立方
體格に應じて仕立ると姿を美しく見せる

衣裳を着付るには着こなしの上手下手にも勿論よりますが又着物の仕立方にも大きな關係があります仕立方によつてその人の姿をよく見せ缺點をも隠す事が出來ます。

着物 の仕立方はやはりその人各々の體格によつてその身に合ふ樣に仕立上げなければ恰好よく姿を現す事が出來ません。つきぶりをする人は普通に褄尻をあけてある着物なれば五分位に丸身をつき褄をつけるとよろしいのですそうでなければはじめから三分か五分後に褄尻をあければよろしいのです。つきぶりをしますと、從つて袖付を前後かへなければなりません。後の袖付を五分へらして前に五分余計付なければよく揃補などの袖丈は大振が三尺か二尺八寸中振が二尺五寸位にして袖付も上等の品になる程少く三寸五分か四寸位につけます。帶を結ぶにも袖付が多くついては帶を上の方に結ぶ事が出來ませんから——

袖付 を少くする理由に帶が結べるのです多くつけた場合には帶を無理に上に結ばうとします。と後の脇にふくらみが出來て高く上げておつた帶がすぐ崩れて來ます。ですから袖付を少くしておきますとふくれも入らず脇に無理がなく心地よい恰好に出來上がります。やせて胸幅の狭い方には衣服の胸を普通より狭くするとよろしいのです。又胸幅の廣い方は襟肩を總體狭く仕立てますとよろしく肩付の張つた方には襟幅を狭襟にして褄尻の處では普通にして褄先の處で一寸七分にして褄下の處で二寸にしますと體格大柄の樣にかさがなくてよろしいのです。

季節向の漬物

ハム接卵の一夜漬 茄子の一夜味噌漬

ハムと接卵一夜漬——接卵はふとつたよいところをよく水洗ひして鹽を少し加へてゆでゝやわらかくなつたら水洗ひして皮をはじきだしておきます。次ぎにハムは細讃でもボイルしたものでもまたサンドウヰッチの殘りでもよいのですからそれをこまかに切つて前の接卵と一緒によくかきまぜて次ぎの漬汁の中に入れておきます、漬しるは酢と醤油を同量にしてよく煮つめて冷やしてから用ひます。器物は瓶でも陶物でもよろしいのです。かうして一夜漬ておきますと大變おいしい季節向きのものとなります。

茄子の一夜味噌漬——茄子の小粒なのを選び、ヘタをとり、一寸きつい鹽おしにして後よく日にほして水を全然きつてしまひます。次ぎに赤味噌を醤油でどろ／＼にときまぜて鹽おしにした茄子を適當に切つて、その味噌の中に唐辛子をきざんで入れ一晩漬けておきますとおいしい漬物になりますが、器物はやはり前と同樣でよろしいのです

時代と共に變るビールの味！
苦好みが甘好みに
ビールの見分け方

體質的に與論に歸遇して來た近代人として當然嗜好飲料に對する好みもまた變りを見せて來た。日本酒も在來の日本酒は漸く廢れかけた——といふのが當たらないならばビールがその領域をおかし初めたといふのが穩當であらう。そのビールもまた西洋のそれから日本人むきのものが欲求されるやうになつた。たとへば苦味が少くて甘味が多く、同時に相當りアルコホル分を含んだものが歡迎されるやうになつてゐる。ではどのやうなものがそれに適合してゐるかを調べた結果現在最も一般的なビールといはれるカスケード一〇〇グラム中の成分

炭酸	〇、二一八
アルコホル	三、五八〇
減殺斯	五、七九〇
含窒素物	〇、三四一
麥芽糖	一、九八五
糊精	二、九三六
總酸（乳酸として）	〇、一五六
揮發酸（醋酸として）	〇、〇一四
グリセリン	〇、一〇八
灰分	〇、一六三

（東京衛生試驗所調）

右の分析表に現れてゐる位の程度のものが最も現代日本人の嗜好にぴつたり合つてゐると認められるのである。そこで右の成分を標準として合宿にあまり遠きのないものがよい譯になるのであるがこれを通俗的に見わけるには混濁物がなくて泡が二三十分位消えないものがよいのである。なほ一口味はつて見て舌端に快味を與へ飲んだ後不快な念を殘さないものでなければならない。

海水浴後の 耳の養生

◇夏休み中避暑地廻りでさんぐ海水浴をしてかへつた人で耳の痛む方はありませんか。海水浴の際水が耳の中に浸入したゝめ中耳炎に犯される人がありますからお子さん達は注意しなければなりません、それは次ぎのやうな症狀を起します。

◇耳ちはじめは痛みがひどい時もありさほどないものもあります更に耳がふさがつたやうな感じがし、耳鳴りがし、分泌物がでますが、その少い間はよいが多くなると耳も遠くなり痛さも頭にしく頭までにもおよび、發熱はかるいがその代り熱がでるのが常です

◇夜も眠れぬ位痛みますが小兒は思つたよりも經過は早く、數日の後に鼓膜にのぼり、それから次第にのきます。鼓膜が破れて分泌物がもれると痛みがやむものもあり、中耳に充血するだけで分泌物がなく、耳鳴りも痛みも暫時でやむものもあります。

◇以上は中耳のカタルでありますが、なほ化膿するのがありきす。これは鼻および咽喉のカタル等からおこります。これはもつとひどく鼓膜の破れにでも痛みが激しく熱が高く、恰も腦膜炎のやうであります。又本當に腦膜炎になるものもあります。

◇これも二三日すると鼓膜が破れて濃液がどん／＼流れるやうになります。すべて急性の中耳炎は經過がよければ全く癒えますが少し耳漏になる人もありますなほそのまゝ放つて置くと慢性中耳炎になつてしまひますなるべく早く治療せねばなりません

氏は左の通り出演すると
落語、小咄、安宅、仕舞、放上
俗、舞踊子、盆

えんげい

喜樂館（七日から）▲時代劇『斬らさびても』六卷、谷崎十郎、澤村春子、川上彌生、中村化之助主演 ▲現代劇『新日本の母親』七卷、竹久新、高木永二、鷗花久子、主演 ▲時代劇『享保措漆賦』六卷、尾上多見太郎、川上彌生、尾上桃華主演

樂天地（六日から）▲人情活劇『黎明のサハラ』全八卷 ▲時代劇『高田の馬場』十五卷

魚介料理 三種

蛤鍋

▲材料——大蛤剥身三合、燒豆腐二つ、甘味噌二十匁、薄い八方汁一合、砂糖六匙半杯

▲準備——蛤はよく洗つて砂及び貝殻を落して置き、燒豆腐は堅く二つ割として四分位の小口切とし、味噌は庖丁で切り潰し、砂糖八方汁を入れてざつと練つて置きます

▲調理——鍋に蛤、燒豆腐を並べて入れ、練味噌を入れて火にかけ煮すぎぬうちに喰べます。」

鬼瓦燒

▲材料——伊勢蝦（或は車蝦）五尾、醤油三勺味淋三勺

▲準備——蝦をよく水洗ひして角、足先を切りつめ、背より縦に開き醤油味淋を合せた中に浸して置きます

▲調理——蝦を串にさし、ひにかけ、浸け汁を二度位かけつゝ燒き上げ、皿に盛ります

水貝

▲材料——大鮑一個、櫻桃十個、極若い胡瓜一本、鹽少量、氷若干

▲準備——鮑の口の處を少し庖丁にて切り、搾にて磨く如くして堅く締め、鋼金の柄の如きものにて貝より突放し、更に充分磨き上げて五分角位に切り置き、胡瓜は小指位のものを小口よりむき落して水に晒して置きます。

▲調理——丼に鮑、櫻桃、胡瓜を配合よく入れ水と碎いた氷とを入れます。

JOAK プログラム

九月七日（金曜日）

午前一〇、〇〇	氣象概況、各地米穀相場 特別獻立及日用品値段	
同 一〇、三〇	天氣豫報	
午後〇、三〇	少年泉談 天理外國語校生徒	
同 三、四五	ニュース	小野
同 六、三〇	初步英語講座	笠谷保太郎
同 七、〇〇	童話『消稍袋』	李元
	南道雜歌と大琴獨奏と合奏	曹恩珍 朴錦碧
同 八、〇〇	ニュース 内地放送南鄕『鎧防阿波鳴門』義太夫 揚屋の段	豐竹東昇
	時報、氣象概況、翌日プログラム發表	

婦人の簡單服
一反で二枚出來る

この婦人の簡單服は木綿でも絹でも一反で二枚とれるのであります。また單衣の古いので、よい處ばかりとつても出來て誠に經濟でしかも恰好もよくまた急ぎ淺ぎに家庭で用ひますには大へんよろしい服と思ひますから御紹介いたしますまづ一反を二丈八尺と四尺二つを半分にいたし身丈は高い人と低い人とで多少違ひますが出來上りを三尺位にして裁ち前は三尺五分、これの四倍さへ用布があればよろしいのであります。なほ特に袖をつけたい人は外に一尺あればよろしいのです三尺五分の四倍をとり更にこれを二つに切り背縫の身頃の裾に縫目を一寸四分入れますそして裾の先より腋縫をする處から四寸五分の處に印をつけて肩を少し丸身を持せてくります、その下五寸はあけておくのでこゝにホックをつけるのであります。それから袖のつく處は四寸五分とりそこの下から一寸五分の丸身でズッと弓形にたちきつてしまひます。これでたち切りは出來ました縫方は背を縫つて脇を縫ひ、袖つけを縫して端をくけ袖をつける人は四寸五分の肉袖をつけて更にバイヤステープの白いのを肩の廻りや袖口に縫ひつけて腋の九寸五分の開きにホック二つをつけてこれでよろしいのですが、なほ膝の裁切りの切を利用してポケットをつけておきますと大變便利でございます。それから脇から弓形にとつた切でバンドをこしらへます。簡單服の恰好がずつとよろしく見えます。これは外出用にはなりませんが家庭の常用をしたり一寸の買物位には一向差支ありません。

資生流謡曲會

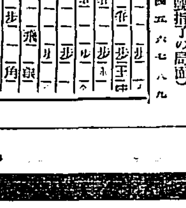
資生流の東鐵辰己采一郎氏の米歡を機として同氏の後援演奏會を六日午後六時より南米倉町京城クラブに於て開催すべく。京城資生會に於て斡旋中であるが同夜辰己

將棋新手合（三）

淸呂木將棋所 於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四

香落 △五段山北國三郎（東京） ▲三段建部和歌夫（東京）

（圖は前號指了の局面）



持駒 △山北氏 ナシ ▲建部氏 歩

△六四歩▲八七銀△五四銀▲八六銀△六五銀▲三六飛△七五銀▲六六歩△四三金▲七七桂△四五歩▲九七角（以下次號）

淸呂木七段講評

（上手）六四歩と突くのは、防禦手筋で良い手である

（下手）八六銀上りは惡手である此處は七七桂と上つて、敵銀の六五へ進出するのを防ぐ處である

（上手）六五銀上りは良い手である

（上手）七四銀と引いて、敵銀の働きを牽制したのは良い手である

（下手）六六歩突きは惡い手である、此處は七九角と上つて強く戰ふ含みに

（上手）四五歩突きは良い手である

おはなし みんな間違ひ（八）

深山晃作 櫻井紅風畫

ところがとんだ間違ひです。鐵砲は南京共がチンと音がしたばかり、たまが飛ぶどころか鐵一つ出ないのです。三人は暫くぼんやりして顔を見合せました。

『ワァハッハ……俺は砲彈を間違へたよ。これにはたまがつまつてゐないのだ』

突然イワンぢいさんが笑ひ出しました。

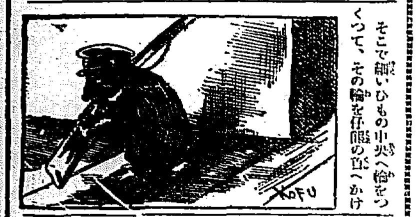
『はアてね、はゝゝ、成る程、さつき泉の中へ落ちたときに、火藥が濕てしまつたのだ』

赤ひげ氏さんも笑ひ出しました。

『ではお互ひに命にさわりがなくてよかつた。今度は二人でこの仔熊を引合つて、勝つた方が自分のものにしたらいゝでせう』

お郵便屋がいひました。

『それがいゝ面白い考へだ』



そこで細いひもの中央へ輪をつくつて、その輪を仔熊の首へかけ二人は兩方へ別れてひもの端を持ちました。

『いゝかな、ひつ張るよ』

これから出さんとイワン爺さんとがひもを引合はふとして途端に仔熊は後足で立つて、グルグルとこまのやうに廻りはじめたので二人は急に引寄せられて

『ありやりや、ありやりや』

といふ間にバチンと鐵と鐵とをぶつゝけて、眼から火が出るほどひどい目に遭ひました。

『ワァァ——』二人は一度に悲鳴を上げました。

『おゝ痛た、とんだ間違ひだうむ』

二人は顔をしかめて額をなでました。

すると仔熊は前足をついてさか立ちをしました。さらかと思ふと郵便屋の帽子をとつて冠つたりと鐵砲をかついだりして、ドタリドタリとあるいて見せました。

『おや／＼これは曲藝師の熊だ』

さて／＼いゝものが手に入つた。

どうだねイワン爺さん、これから二人で仔熊とエゾに藝を仕込んで熊と犬の曲藝とか何とかいつてね見世物を出して一もうけしようではないかね』

『ほゝ、それ／＼それは面白い』

とイワン爺さんも手を叩いて喜びました。

るいれき —淋巴線結核—

グリグリで樣々の治療も効なく困つて居る人は決して心配無用 切開せず 根本から全治

和歌山市 ◎療癧專門藥院

開業 御旅館の御求め宿分 一泊料金參圓以上 忠州本町 日乃丸ホテル

專賣特許 ウテナ

眞に色白く美しくなる 素顏の魅力に、ほれぐ゛するお化粧に。

京城旭町二丁目八番地 外科 皮膚科 瀨戸醫院 瀨戸潔 電話本局二四九八番

萬國專賣特許（英、米、佛、西班牙、中華） 磁氣裝置 オキシヘーラー —人間及動物の疾病を思ふが儘に治す機械—

定價 家庭用…金參拾五圓 同學割…金四拾圓 醫家用…金七拾五圓

オキシヘーラー獎勵會南朝鮮支部 全北群山府 吉岡定男

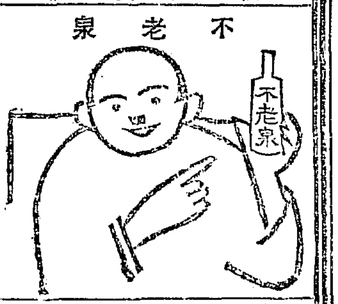
白生地と蒲團 みのや

ノーシン！ノーシン！ 頭痛にノーシン

本店 京城府南大門通二丁目十四番地 株式會社 漢城銀行 取締役會長 白完爀 專務取締役 堤永市

支店 南大門、東大門、西大門、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町

金剛山 松の實精滋養美酒 不老泉



驚クベキ特効藥 酸素丸

胃腸病、心臟病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、産後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性淋病、常習頭痛、肩の凝、喘息、尿病、胃病、淫萎、咳喘、便秘、又ハ脚氣、バセドー氏病

南滿洲本溪湖 酸素丸製造元 中西亮 振替大連三四五三番

簡易洋式

文化と共に生れたナニワホテル

大陸の玄關たる大連市繁華の中心（浪速町伊勢町角）に五層樓を建築し室内凡て洋式暖房エレベーター自動車等完設し簡易と便利をモットとして營業仕候所各位樣より多大の好評と御引立を蒙り日に增し隆盛に赴き候段厚く御禮申上候御來連の節は是非一度御試泊の上御批評御指導被下度奉願候

一室料 三圓以上五圓は風呂便所附

地下室に食堂の設けがあります御利用下さい

大連市浪速町伊勢町角（電話三三四五番） ナニワホテル

百日咳に特効藥なし されど、これに最も近きものは チミツシン

美味にして無害、小兒は喜んで服用す

百日咳をピタリと止める特効藥が未だ發見されて居らないことは周知の事實です。然し病兒の苦悶を放任して置けば必ず餘病を併發して危險な症狀を招きます。

特効藥が存在しない今日に於て、これに最も近きものとして愛用さるゝはチミツシンであります。獨逸でも、米國や英國でもチミツシンと同成分の藥劑は百日咳の流行時には無くて叶はぬものとされて普く小兒科醫諸氏によつて處方されて居ります。

如何に有効なりとも患者が服用を嫌ひ又は副作用を伴ふものは實際的應用を不可能ならしめます。殊に小兒患者に於て然りです、美味なるが故に患兒は喜んでチミツシンの服用を希望し、無害なるが故に持續連用に好適します。

一匙の内服は容易に咳嗽を緩和し、早期に與ふれば發作を頓挫せしめ、進みたる症狀に與ふれば咳の強さと回數を減じ、全經過を輕く且つ短縮します、感冒及び一般氣道疾患に伴ふ咳嗽にも等しく賞用せられます。

二〇瓦 一圓八十錢 各地藥店にあり

發賣元 株式會社 田邊元三郎商店 東京市日本橋區本町四丁目

歐洲の紡績と生產費 (五)

其他の特徴

『大陸の紡績工場では紡績機の經費がランカシアより二割五分方高くつく。その結果として彼等は出來るだけ機械の成績を擧げる事に努める。一方勞銀は安いから職工を多く使用して機械をランカシアより速く回轉させる方が有利なのである。ランカシアの職工は機械の速轉速度を速める事に反對してゐるが大陸ではさうでない。回轉が速くなつても賃銀が幾分高くなつたら却つて喜ぶ位である。前も職工達ランカシアの機械は世界最良の定評があつたが今日では他の國でもこれに優るとも劣らぬ好い機械が出來てゐる。

『原棉の買付方法も大陸に學ばねばならぬ點が多くはないか例へばランカシアの紡績は大部分原棉をリヴアプール及びマンチエスターで買つてゐるが大陸では七割五分位は產地から直接に買つてゐるのである。これはイギリス紡績がリヴアプールで買ふ値段より一封度に付半ペニー乃至一ペニー安い。半ペニー一ペニーと云へば極く僅かな金であるが紬つて見れば馬鹿にならぬ大きな額となる。然しこの直接取引と云ふものは慣れなければ仲々難しいものであるが大陸の紡績業者は必ず一度は自身でアメリカへ渡り又息子や店員をアメリカの棉產地に派遣して直接取引の習慣に習熟させる事とし、これを必要缺くべからざる仕事の一としてゐる。ランカシアでは未だこゝ迄に至つてゐないが、將來この直接取引と云ふものは必ずや非常に重大な事項となるに相違ないと思はれる』

要するに

『之を要するに大陸の經營法を直ちにランカシアに移し行ふことは出來ないにしてもこの點だけは實行して欲しい。卽ち大陸紡績のやつてゐるやうに綿密な失費を儉約するとである。ランカシアの如き多數紡績の好在する所では各紡績が一小部分の改善に依り僅かな儉約を行つても、ランカシア全體としては大きな金額に達する。故に些細な點に注意して生產費の節約を計ればイギリスは漸次ヨーロッパ大陸と對抗し得るやうになりやがてこれをリードする立場となるであらう。生產制限をやるにしても大陸はランカシアに追隨せざるを得なくなり、過去六ケ年に於けるが如くランカシアのみが損をするやうなことはなくなるに過ぎない（完）

鮮銀券增發

八月初旬頃で回收されつゝあつた鮮銀券は、六日に發表された狀況によれば發行高九千七百七十三萬一千餘圓、正貨準備四千七百七十萬圓と前日に比較して六十八萬餘圓の所增を示した、現在は回收期であるに拘らず增發を示したことは頗る注目されてゐるが、右について鮮銀では大連、奉天から資金の需要があつた爲めで、詳細は不明であると云つてゐる、但し最近奉天票の暴落から鮮銀券の換算率が高くなつたのと、且つ鮮銀券を奉天票と交換するものが增じて來たのと、今年の水稻は凶作氣構で滿洲粟に對する買付が激增したなどの原因で、滿洲に於ける資金の需要が增加したためであらうと觀測された

產業公共貸增

殖銀七月末現在、產業公共貸付は二億六千四百六十一萬、一億七千九百七十四萬二千餘圓で、前月末に比し四百六十九萬、三百卅一萬三千餘圓を何れも增加した、內譯左の如し

	口數	金額（千圓）
金融組合聯合會貸付	[illegible]	[illegible]
行政	三〇	一,〇三一
敎化	[illegible]	[illegible]
衛生	[illegible]	[illegible]
交通通信	八〇	二,三三〇
水利事業	[illegible]	[illegible]
土地改良	[illegible]	[illegible]
農業	[illegible]	[illegible]
林業	[illegible]	[illegible]
畜產	[illegible]	[illegible]
水產	[illegible]	[illegible]
工業	[illegible]	[illegible]
瓦斯電氣	[illegible]	[illegible]
鐵道	[illegible]	[illegible]
鑛業	[illegible]	[illegible]
土木	一四	[illegible]
商業	[illegible]	[illegible]
土地家屋	[illegible]	[illegible]
固定資產整理	[illegible]	[illegible]
救濟事業	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
引受債券	—	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

全鮮貯金增加

京城貯金管理所調查、昭和九年八月末日現在全鮮郵便貯金の概況は、郵便貯金は人員百九十四萬三千七百七十二人金額二千七百九十萬二千九百六十一圓、振替貯金は二萬五百八十四人二百七十三萬九千四百六十四圓であるが、これを前年に比すれば郵便貯金は人員八萬〇、五七、金額一、六二、振替貯金人員二、四四、金額三、二二をいづれも增加した

京東鐵は減資して創立
創立總會終る

[illegible]

釜山木浦 自動車經營
いよ〳〵實現

【釜山電報】かねて釜山商業會議所を中心として計畫中の釜木間へ（釜山木浦間）自動車經營問題はその後協議の結果資本金五十萬圓をもつて貨物本位の營業を經行することに決定し、六日午後一時から關係の役員會を開き、株式會社設立の上當局に稟申する事になつた

尼崎汽船に代理店設置希望
京城商工業者が

京城商工會議所、商工相談所では、尼ケ崎汽船株式會社大阪支店長の來鮮を機として、京仁間の運送改善について種々懇談し、京城に同社の代理店設置を希望したが、同氏は仁川における實狀を調査し歸阪の上會社幹部と協議して回答することを約した

朝鄕は運賃引下內定
朝鮮長崎間

朝鮮長崎間の雜貨運賃は昨年秋百石につき五圓方を引下げ、現行運賃は百石につき八十圓となつてゐるが、一般的に[illegible]

東米の立會中止事情陳情

【東京電話】東京米穀取引所理事永野、杉村兩氏は六日午後商工省に出頭し藤田取引課長と會見、四日以來の立會中止事情につき陳情するところあつたが、これに對し藤田課長は東京米取は市場相場その他に關し方策を研究して居りながら多少相場が變動すればとて直ちに立會ひを中止するは、公認相場をたてることを目的とする取引所の本旨に反すると共に甚だ不結構である、今後はかゝる輕率なる處置に出ることなきやう嚴重に戒飭するところがあつた

製糖協定嚴守で內鮮稍大の傾向
逆移出が出來ぬため

內地製糖會社は糖價不振の挽回策としてさきに分蜜糖販賣の割り當てを行ひ賣値の引上げを協定し、朝鮮にも八月十日から日暮、朝鮮共に一齊の賣値協定をしたが、內地では糖價が漸次回復して來たに拘らず朝鮮は頗る冴えかね、これがため內鮮間の價格は漸々擴大して來た。卽ち昨年末から今年にかけての價格は百斤につき[illegible]朝鮮二十圓を示しても一般に緩慢で、むしろ當然の事のやうにみなされて來た。これは朝鮮は內地のやうに積極的に値上げを行はないこと、當業者が安値當時の品を相當持つてゐると需要期が過ぎて目下取引閑散であることなどのためであるが更に擴大原因として注目されてゐることは從來朝鮮が內地より百斤四十錢以上の下物であれば運賃諸掛を差ひいても有利なので朝鮮から內地へ逆移出を行はれてゐたのが、今後は各製糖會社の協定で逆移出の際は百斤につき二圓の賦金を徵收されるので、遂に逆移出不能になつた點であるといはれてゐる、この結果內鮮の開きは二圓まで擴大する可能性があるものと觀測される

糖粉商 糖價協定嚴守を申合せ

京城砂糖商組合は今回經濟界に會合し砂糖取引に關する諸種の協議を行つた結果、今後の砂糖取引を協定し、四日から現金取引に對しては噸當百斤二十圓四十錢、手形取引は二十圓七十錢とすることを申合せた、然してこれを嚴守するため保證金制度を設ける方がよいとの意見もあつたが、結局統士協定として競爭の弊風を避けず、嚴守することにし今後も一月一回宛會合を開く

全國稻作 平年以下を免れぬ

【東京電話】八月十五日現在の水稻作況は背通作であつたが、その後の天候不順に鑑み農務局は特に全國の農事試驗場に命じ十五日以降の稻作狀況を蒐集してゐる、しかして右によれば北海道、關東、東北その他一、二縣がやゝ良と見られるのみでその他はいづれも平年作以下の狀況である從つて最近著るしく天候の回復は見たが、作柄の回復は困難で平年作以下たるを免れないと見られてゐる

日電の外債計畫 不調の時は內債

【東京電話】日本電力會社は七分利附社債一千萬圓の借替へと工事費に當てるため一千百萬ドルの外債發行を計畫中であるが、利子は六分以內を希望して居るが、若し不調の場合には內債二千五百萬圓を發行するであらうと觀測されてゐる

人絹の前途樂觀
今は需要不振

人造絹絲の需要は世界的に急激な增加を見せてゐるが朝鮮でも一昨年までの年額數百萬圓程度が二千萬圓といふ狀態であつたものが、昨年來俄に激增して、四百五十萬圓となり、益々增加の形勢にある

製糸家陳情
秋繭特賣問題で

朝鮮製糸協會では五日京城仕樂部で役員會を開き目下協議に移つてゐる秋繭特賣制に關し種々打合せをなし全鮮の四十七組その他の四十七組として患難異議を中心相場は採算不引合なので協定に應じ難いといふことを申合せ、本日午前中本府に關係當局の出頭を如何では更に紛糾し、前年の如き取扱を拒絕するやうなことになるかも知れぬ形勢である

ことにして散會した

外米値上協議
好調に鑑み

外米販賣組合は、七日府內料亭において例會を開き、目下外米が好調なのに鑑み又々五十錢方の値上げを決議する模樣である

海外砂糖市況

キユーバ實糖　一弗一六分五
ジャワ糖　九、十月渡　三ギルダ六〇分
倫敦糖　同　一三志〇片二分一

鮮銀概況（五日）

	單位千圓	比前日增減
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

日銀概況（五日）

發行高	一、二三二、九〇一	減六、九〇一
正貨準備	一、四〇二、三五六	[illegible]
國外發行	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール（六日）

翌日物	八厘五毛乃至	一錢一厘
無條件	八厘五毛乃至	一錢一厘
普通	八厘乃至	一錢一厘

海外經濟電報

倫敦	紐育對外爲替	六日
倫敦	一志二片一〇分九	
紐育	四弗九五分五	
上海	七〇両八分	
倫敦銀塊	二十六片八分五	
紐育銀塊	五十八仙八分一	
英米爲替	四弗九十五仙三分九	
對米爲替	四十五仙八分七	
米　棉	三十一弗五九	
印　棉	四十五銭高	
スチール株	七五弗八分一	
アナコンダ株	一五三弗八分	

穩落

砂糖の暴騰が一巡したと見ふと今度は繊維の暴騰と來た▲三エーヨは二百世三圓と新高値、品カスレで成り品騰しさうな形勢▲今年は國作らしいが、それでも出荷期が近づいて例の買付問題に花が咲く▲朝鮮の鮮航會問題について朝鮮では荷主が朝郵にのみ傾んでゐたら……ともいつてゐる▲それかどうやら荷主は鮮航會を怖んで朝郵の下相談がたつてなかつたれは不都合だと同盟しても朝郵には好む▲朝郵の下相談が進んで來たやうだ▲朝郵も鮮航會にさへ加盟して居ねば恨まれもせまいに▲取引なるに鮮航會は朝鮮運送組連の貨金勘の增加と思つたら▲光宗は大邱、慶天の貸金勘增加のためであるとか▲とに角貸金勘が增加はそれだけ地盤振興になる

株式（六日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	…	[illegible]	[illegible]
	後	…	…	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	…	…	[illegible]	[illegible]
	後	…	…	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
同新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
朝紡	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
鐘紡新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
金剛	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電興	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京取短期 當日 賣買高 [illegible]

仁取短期

銘柄	賣方	買方
京取	三	一〇
大新	八	五
鐘新	二	一
東新	九	七
仁新	二	一
安取	一	三

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	…	…	…	…
同新	…	…	…	…
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄引	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	寄付	銘柄	寄付
株新	[illegible]	滿鐵	[illegible]
新東	[illegible]	東新	[illegible]
鐘新	[illegible]	同新	[illegible]
銀新	[illegible]	富士紡	[illegible]
新東	[illegible]	日石	[illegible]
取引	[illegible]	織毛	[illegible]

安東株式

	前寄	大引	前引
當先	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米（六日）

▲仁川

限	當限	中限	先限
前場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎東京

	當限	中限	先限
前場（先）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	

◎大阪

	前場	後場
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪共米堂合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

引アト 十九錢

◎兵庫

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◎下關

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◎桑名

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

群內延べ（前六日）

◎釜山（角ケ殘良）

	寄付	大引	高値	安値
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大邱（現物殘良）

	寄付	大引	高値	安値
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎群山（現物九七等）

	寄付	大引	高値	安値
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎二十五センチメートル

◎大阪綿糸 前場 後場

	寄付	同引	寄付	同引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎橫濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
現物格差	[illegible]	

◎神戶綿

	前寄	大引	後寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前場

	寄付	大引
當限前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]
先限前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高（六日）

枚數	[illegible]	[illegible]
金額	[illegible]	[illegible]

市中標準値

九州米（玄米四斗）	二八圓八〇
白米卸値（百キロ）	二三圓五〇
七等白米　仁川	三一圓七〇

株式

阪地の伸惱で落着き狀態

前場　昨五日後場暴騰の機先を制して今朝も阪地は高値を移して寄付きも一段高に寄付いたが、引際に至り阪地の伸惱み當所も落着氣分となつたため昨後場止に比し京取は十錢高、大新は六十錢安東新は五十錢安であつた

後場　前場落着氣分の閑先以然續き、阪地の手控へ氣分が先行し伸び惱み當所も押し氣味となつたため昨後場止に比し京取同新大新一圓二十錢東新三十錢安であつた

下押し步調

大相場來は疑問

相場は依然反撥高を演じてゐるが、もとより材料はなく強い引き出しも見出せずにゐるが、外あるまい、然るに東新の如きは征々暴騰し過日の安値から十一二圓方の押上げをなし續いて雜株も主力株高に影響され紡績株を中心に圓消した、但し米界も双方の解合により一段落することであらうから當株も一氣の立直りは許されず尖鋭り此邊で一押しある可きが當然であり、然る後御大典と言ふ好材料を粘に新進するのが得策であらう、だが一方考へて見ると目先には依然支那問題に對する不安ある故、今後御大典の人氣で一氣に東新の二百圓突破の相場を出現するかは甚だ疑問とされてゐた

此邊で呼吸押しか

米價の暴騰、金融事情の良好見越しに刺激され株界は征々活氣付き今朝も主力株の東新は百八十六圓六十錢と寄付き飽りした處を見せた、但し今度の暴騰はただ買過ぎの反動で他に何等材料とてはなく從つて此上まだ上向くものとは見られず小口筋はモハヤ買進まず買方針に轉じたかの樣に見られ此邊で呼吸押しをするものと觀測された

京取の新規買目立つ

今朝も內地株の戾りに刺戟され京取株は益々好調となつて來たが、高值には買物続かず二十五圓九十錢の附值で富鮮百枚と賣應しこれに對し大林、松山は新規に買向つた、此の機に金秀又復舊れ氣味となり二十九圓丁度の附值でバイカイをこころみた、但し現在の値ひは資買しても大した利益ともならず此邊の買剤みは御大典の人氣を買つて居るので今後共大した動きはあるまいとされた

煎れと利喰て商內益々盛況

今朝は大新東新並に戾りに寄付い…

東新代引減少

今朝の相場は寄付戾り午ら引際は落潮狀態となり、內地の觸も縮少化なし京取は二千五百六十枚と百廿枚を增加し、大新は六百六十枚と百六十枚を東新は算定に於て百八十六圓と二圓方引上げられ日歩には變りなきも代引は百七十枚と五十枚を減少した

京電新先物拂込濟

京城電氣新株は來る八日後場の先限から五十二圓の拂込濟で賣買す

京取　買方京證一〇〇金秀四〇▲賣方京證一〇〇正田三〇田中ビ一〇〇〇▲買方大新五〇…【以下取引明細】[illegible]

つよきよわき

株式　前日米から材料もないのに暴騰、續いて暴騰と相場はいよ〳〵活氣づいて居たが、今朝は寄付以後落付いて來た樣だしかし何れにしても無材料の始何に侮り難きかがわかる

▲御大典の御大松山は依然賣進んで居るか、小口筋は今朝寄りアト伸び惱んだので買越勝ちとなり利くひの賣物や前場の維出で市場は賑つた

今朝は京取に對し二十五圓九十

期米　今朝は又三期共三十圓臺にピンと來たしかもそれが大阪の快騰を眺めての反撥だからまたどこかに寄らからざるを得ない理由が潛んで居るのかも知れない

△前けは東京の追證整理も略片附き後場から立合を開始するとかそうなると強氣は賣地でも未だ買はざるを得ないのでも一度位は立合を中止するやうな相場を出さないとも限らないで

前場 手堅き商狀 波瀾の中に

前場　前日來仕手の注目を惹いて居た東京市場の解決が賣方の追證納入に依り六日の後場から立合を開けたら更に強氣が滔流するであらうとふ人氣を生じて居る折柄阪地の上放れを受けて一時に買物が殺到し當、中二十四錢先物三十圓四十錢と前日の止値より凄く値みと共に三節は二十五錢から十四五錢高に寄付きしか、吹値は四十五錢の伸

三節は更に三圓丁度

亂高下の狀態

後場　東京が豫定通り後場から立合を開始したが一般の期待を裏切り二十九錢方の新値を現じたため、忽ち人氣悪化し阪地安と相俟つて當物三十圓〇五錢から二節は更に凄れ九十錢と氣崩れを演じたが、アトは阪地の手堅き商狀に押目待ちの買物をよび九十五錢から四節は三十圓十五錢と吹き返した機先、東京大阪の上放れを受けてアトは卅五錢から卅九錢引上げるなど亂高下を演出した

賣方の玉は實米化するか

今や仕手の注目を惹いて居る東京市場の賣方が中心へ如何に其力を集中して居るかは天狗相場とはなつて居る事から推しても明かである、從つて問題は今回の立會中止を好機に中東が總解合となるか、それ共部分解合に終るか否かは見物であるが、先限より中物が上位を演じて居る以上現物を受渡いて米を整備する事になるのは必然であるから、總解合が出來るかは疑問である許りか、部分的解合に終つて若し賣方が更に賣方過剩の状態に出ないとも限らぬか、然しそうなると相場の位置を高むる丈け賣方の玉は新陳代謝的に實米化するやも知れないので却つて賣方は將來に禍を深くする事に至らめとも限らないと見て居る玄人筋もあつた

賣方警戒す

安値から六圓近くも立直つた相場として內部の作柄不良に對する相場は既に相當し居る觀はあるが何分東京が賣方の惱入深甚となつて來たハナとて若し總解合が成立せずに再び立合を開始する事になると從來の一き掛り上何時賣掘り

群山筋の態度

群山筋は目下の所賣玉も相當ある反面、買玉もあつて五角と云ふ態度であるが、然し賣方中には群山で延米を受取り當所へ渡米ずべく計畫せる向か多い、前月納會の八月限は千餘石の渡米を敢行せし某氏の如きは此の當、中にも相當な渡米を寄すべく群山の延で受取つた米を當所へ廻送されつゝある樣であつた

の策戰に出ないとも限らない變もあるので買方も此邊は警戒して賣難むも向か多く、從つて相場は三十圓以下押しで直く返し來た高分は延滑に賣込み難き情勢であつた

株式現物專門
京城明治町一丁目
大原現物店
本局一八九三番

阪地は軟化

今朝阪地高の原因につき某氏に聞いた所によると賣方主力の潮先が崩れ退くに至つた結果で買方の三木一派は之れを好機に利食を行ひ軟化の模樣であると

稍作不良發表で東米暗り反撥

【東京電話】東京米穀取引所休會中の暗氣配は天候良好と正米の伸力鈍かつた爲へ、各地の軟勢に前日は七、八十錢安の三十五圓一、三十錢位を唱えた、併し六日は大阪の奔騰を入れ假設賣物つき、五圓八十錢より六圓丁度と反撥した原因は八月十五日以降稻作況の不良を農林省から發表した結果で、今日後場からの開場は出會の波瀾を演出すべく豫想された

各地の天氣（六日午前）

東京	晴天	木浦	晴天
大阪	晴天	群山	晴天
神戶	晴天	雄基	晴天
下關	曇天	城津	晴天
福岡	曇天	元山	晴天
陸羅浦	晴天	大邱	晴天
仁川	晴天	釜山	晴天
京城	晴天		

大豆（回）

本日の出來值

	當限	中限	先限
（前場）一節	…	…	…
二節	…	…	[illegible]
三節	…	…	…
四節	…	…	…
五節	…	…	…
六節	…	…	…

大豆後場出來不申

正米（回）

京城正米　問屋筋は漢江增水と共に出廻り激增を眺めて賣搖り風情で精米筋は目先如何を窺ひ買態度もなく相場軟弱である、しかし檢査米だけは定期の暴騰に內地より入注殺到し、ために二三十錢高である三等二十九圓十錢今地摺玄米二十八圓八十錢看入玄米二十五圓一十錢白米二十三圓五十錢郡白米廿九圓五十錢穀改良種八錢六圓在來種八錢百川大豆龍山十八圓八十錢運錢十八圓三十錢金汁廿八圓二十錢

京城穀物組合建値

▲ミードン　產地摺廿四圓當地摺二十二圓八十錢遼陽二十二圓二十錢鐵嶺十二圓六十錢昌圖二十二圓四十錢四平街十二圓四十錢▲大麥　極上　九圓五十錢（中）七圓五十錢（並）五圓五十錢▲小麥　沙里院物十六圓九十錢鳥致院物十六圓卅錢僧川物十六圓三十錢▲小豆龍山二十圓五十錢▲綠豆滿洲物二十二圓朝鮮物十九圓五十錢▲高粱九圓四十錢▲蕎麥（減）十三圓▲粹白米　一等粹白二十二圓六十錢特粹白上物二十一圓六十錢並二十圓五十錢

仁川正米

▲田三等二十九圓四等二十八圓七十錢◎四等二十八圓糯上物八錢五厘在來種八錢三厘仁川白米◎印三十一圓七十錢精米組合一等白米三十二圓十錢新米先約十二圓助手渡◎三等米二十九圓六十錢大豆龍山運錢十九圓長淵十八圓二十錢天安平澤十六圓九十錢の唱であるが、手持筋は期米高に何れも賣り惜み取引は依然手控き模狀であつた

薩摩義士傳（169）

中村兵衞作
岩田專太郎畫

別院の墓

『然らなければいたと遊らぬ事、それより傳六の切腹した事へいつて手厚く弔ひまする事が、從兄としても當然ではなからうか』

茂八はかういつた。もとより奴ながらも理解ある奧保子。

『せめても女房が諦めでござんす。どうかさういふ事になすつてお遣りさいませ』

茂八もおのが爰につげて、翌日江戶發足と取きめた。

『いや、わしは思ひ出けず、奧州の國へいつて、お主君の八右衞門樣にも會ふてゐる。與保子殿やお前が悪い奴にだまされて、東濃國を酉へ向つたのも、やつぱり虫が知らせたのであらう。あの時わしが追かけて會ふた時、又一緖に美濃へいつたらお前も名殘りの對面が出來たのであつたらうが、それもいふだけ詮ない事、ともかく旅支度に取かゝりなさい』

悲しながらに手輕身輕の旅裝を整へ、八は奧保子を伴つて、泪りを飛ね美濃の國、羽栗郡竹ケ鼻村につい

た。

パンのお脚本白いお脚で、ひらきや明るいからの來ての、のぞく村

先づ竹中經庫よりけ、事の次第をせた。

[illegible]

『傳六殿、茂八が來ましたぞ、奧保子も來ましたぞ、あのマア勇ましい侍が、白木位牌になつてしまつたか』

茂八は八右衞門と寢顔も輝らず。聲をあげて泣いた。

八右衞門も顔をそむけた。八右衞門の涙や子も絶えた。あの二人、浮び泣きに擾攘も出来なかつた。

美しい若い男の顔、見る若何として泣かずにゐられやう。

それから大雄寺別院の三昧の土の香新しい墓地に案內された。

今なほ遺る竹中傳六が同寺の墓碑その裏面にはかうある。

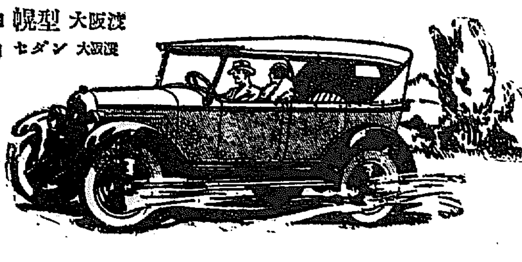
『武州江戶本郷元町住
竹中傳六喜伯墓
行年二十九歲』

（鈴木政右衞門）

時計　八村木　本局四七一番へ
時間　モ村木

Perfected
Whippet

1,975圓 幌型 大阪渡
2,600圓 セダン 大阪渡



最低價格で最優良
ホイペットの技術的進歩は無限なり!

ホイペットの設計及び機構は、初めて製造せられた時も、競爭車が進歩した今日に於ても、依然として遙か先頭に立つて居ります。例之高級車にのみしか使はれなかつた全壓送式注油裝置の曲柄軸、タイミング、チェーン等を有ち出力倍加する機關を持つものは、中型自動車中ホイペットあるのみであります。

又ホイペットは米大陸横斷した經濟的記錄の保持者で、他の及び得ぬ消費節約し得る車であります。其他速力、セコンドギヤ、登攀力等に於ても幾多の記錄を持つて居ります。即ち「仕上の最優秀品なり」と認識せられて居るのであります。

ホイペットの有してゐる各部分を仔細に比較御研究下さい、而して正しき御判斷の御實行をお願ひいたします。

朝鮮中部特約販賣店
中根商會
京城府南大門通五丁目（電話本局一〇五〇）

大阪 日新自動車株式會社 曾根崎

俳句講座 全十二卷 會員募集

文學博士 幸田露伴
文學博士 藤井紫影
監修

俳句概論及俳句鑑賞講義 — 青木月斗・五十嵐力・石井露月・臼田亞浪・大谷句佛・幸田露伴・島田青峰・松根東洋城・村上鬼城・宮部寸七翁・渡邊水巴・藤井紫影

俳句作法 伊東月草
俳句評釋 内藤吐天
季語解釋 松村巨湫
俳句と文法 塚本哲三
俳句の形式及調子 大森桐明
俳句音調論 伊東月草
連句作法 増田龍雨
連句評釋 贊川他石
俳文解釋 塚本哲三
連歌から俳諧へ 志田素琴
元祿俳壇史 潁原退藏
天明俳壇史 乾 米水
明治俳壇史 鍋田小蛞
大正俳壇史 名和三幹竹
俳句變遷史 志田素琴
連句變遷史 増田龍雨
明治以前俳論史 樋口功
明治以後俳論史 大森桐明
俳人傳 高木蒼梧
俳書解題 角田竹涼
俳句の哲學的根據 寺田彌吉
故事の解説 高木蒼梧
古語の解説 伊東月草
選句論 吉川多棠

表紙並揮毫 小川芋錢・小川千甕・小杉未醒・近藤浩一路・津田青楓・富田溪仙・中川一政・平福百穗・星野空外・丸山晩霞・森田恒友・山口八九子

○菊判毎卷二百五十頁、全十二卷通計三千頁○會費毎月拂金壹圓七拾錢、全拂金拾八圓、外に送料を要す。
申込十月十日限り 但し第一卷は申込順により九月二十日より配本す。

御大典記念に俳句を始めませう。本講座は俳句の第一歩から極めて平易に、極めて親切に講義するばかりでなく、責任のある批評添削と、質疑應答とをもつて、初學者の爲めにどこまでも懇切叮寧に御指導いたします。本講座一ケ年の修業によつて、どなたでも必ず相當の作家となることができませう。

俳人諸氏へ 既に俳句をつくりつゝある方で、もつと上手になりたい方、又は長年俳句をやつてゐるが、一向自信がつかなくて困るといふやうな方々は、是非共本講座をお讀み下さい。本講座全十二卷は必ず目ざましい上達と十分の自信とを與へずにはゐないでせう。而も本講座所載の諸項目は、淺深識の如何に拘らず、苟くも俳句をつくり、俳句を味ふほどの人は必ず一通り知つてゐなければならない事柄のみであります。

國文研究者へ 我が國文學界は、最近國文學の一分野としての俳句を漸く認めて來ました。しかし俳諧史にせよ、俳句概論にせよ、これまで適當な參考書は一つもありませんでした。本講座はすべての點に於て、一般國文研究者にとつて實に根據ある絶好參考書です。

内容説明書進呈（ハガキで即刻申込み下さい）

創刊記念 **俳句雜誌「草上」** 毎號六十頁以上毎卷無代添付す

大懸賞俳句募集（詳細内容見本參照）

創刊記念 **肉筆短冊**洩れなく**進呈**

東京市外西大久保一〇八
俳句講座刊行會
振替東京七九〇六〇番 電話四谷二六七番

國申込全國書店

京城日報 朝刊 本紙朝夕刊共十二頁

小學教員養成講義錄
師範講座

開講期愈々切迫す

今の中に入會しませんと今秋の教員檢定試驗には間に合ひません。
今の中なら誰でも尋常小學校の先生になれます故、スグ入會なさい。
來る九月十日迄は三大特典があります故會費不要の便法もあります。
一般會費は月一圓五十錢六ケ月前納は六圓半
速成科は一ケ月で終了
本講座で勉強すれば來春行はれる師範學校の入學試驗に合格出來る
全國各府縣の小學教員檢定試驗は近い中にそれぞれ行はれる豫定です
速成科は一ケ月で完了しますから今申込めば今年中に先生になれます
本會は東京市教育局長藤井利譽先生を會長とし日本一の養成會です
從つて講師は各高等師範及師範學校の教授教諭で合格保證付です
尋常小學校の先生で成績よければ無試驗で高等の先生にもなれます
從つて青年男女の生活安定の近道としてはこれにまさる方法はない
此廣告を見た新聞名を書いてハガキで申込めば見本と學則無代進呈

教員檢定受驗參考 昭和三年版出來す
全國小學教員檢定試驗分類式問題集
新制師範學校入學試驗分類式問題集
定價各二圓 送料十八錢

東京神田錦町一丁目 振替東京五七〇五五
小學教員養成會（4）

官製 **蔘精**（官製人蔘エキス）
元賣捌所 京城本町二丁目 **貴生堂** 電本一三八番

理窟なしに面白い 講談雜誌 十月號
この素晴らしい呼び物を御覽下さい

平民宰相原敬
政友會幹部代議士 高橋光威
「政治は力なり」と喝破し、時の内閣總理大臣として衆議院に絶對多數を擁せる政友會總裁として大活躍をした世界的巨人原敬氏の隠血迸る大傑作である

當世變態性慾綺譚
どういふ譯で男が女に又女が男に變化するか？
同性戀愛、男性同性愛、色情的變性症、女化した男子と男化した女子、女に變化した男、男に變化した女等の珍妙奇怪なる實例を掲せてある。
文學士 中村古峽

高橋お傳 蛇姪鏡
「あッ蛇だよ」お傳はハッと飛びのいた。三尺に近い鳥蛇…はづみを喰つて白い脛をスル〜〜とうねらせお傳の脚の方へ……
畑耕一先生傑作

鬼神お松 **音無川の復讐** 淡路呼潮
實説白子屋お熊 中内蝶二
怪奇捕物 **ザンギリ頭の夜** 長谷川伸
◇岩見重太郎と蛭ヶ嶽の魔女（淵洲水）
◇滑稽小説 銀座行進曲（北村壽夫）
◇森の石松大暴れ（神田伯山）
◆長襦袢百態
◆女性美展覽會
◆水魔の戀
◆脱線膝栗毛

名優 **河合武雄 色ざんげ** 小生夢坊
日本劇界の名女形河合武雄丈の劇界生活三十年間の血涙滲む立志奮鬪實談！波瀾重疊丈變の告白物語

名流名士 **初戀ロマンス**
◆文壇の重鎭、泉鏡花氏と伎妓桃太郎姐さん……
◆軍人が理想の令孃に見惚れた若き日の從弟新平子……
◆憲政の神、尾崎行雄氏と婚し懐かし金髮美人の戀……
◆市川猿之助丈と新吉原公園忍綴秘術……
◆催力界の大宗翁松永氏が五十六歳で戀劍の初戀……
◆小島東京市議長を繞る可憐の雛妓と女將が必死の戀合戰……
◆遊覽中佐が辭退した令孃を頂戴した財部前軍大將……
◆許婚の愛人を棄てた樋口氏が孫國に囁く戀の戰述……

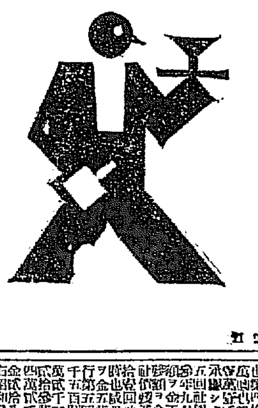
生戀死戀 **しなだれ掛る怨靈** 長田秀雄先生力作
「ナ…何をするんだ」と叫ぶと等しく男はガバと跳ね起きた蚊帳が波の樣にゆれた」
腿からは溫かい血が臓先へ流れた。
女は「カ…堪忍して」と縋りつく…

この外目の覺める樣な口繪面白い讀物、大懸賞等滿載
僅に三十錢 送料二錢
博文館（東京市小石川戸崎町四六 振替東京二四〇番）

品質第一 登録商標 價格最廉
タオルワルツ印
發賣元 大久保眞敬商店
京城府南大門通三丁目 電話本局二一一〇番

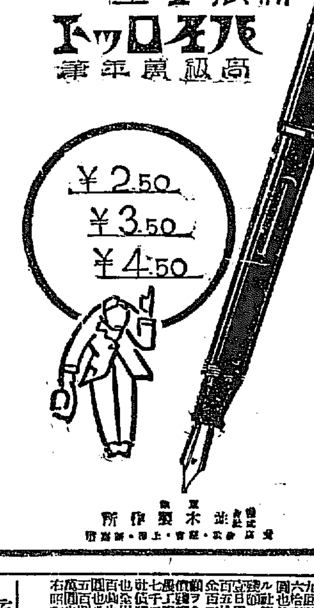
京城本町一丁目
株式會社 **大澤商會京城支店**
振替京城一三一番

ヘルメス・ウヰスキー
タンサンに
ちよつぴり
ミ——今が
ヘルメスの
シーズン！



加 267

新製T型
パイロット
高級萬年筆



最も簡單的な自動吸入式

發賣 並木製作所

商業登記公告 裡里出張所
[illegible]

商業登記公告 安州支廳
[illegible]

商業登記公告 南原支廳
[illegible]

馮玉祥氏いよ〳〵正體を現す
反國的行動を始む

【北京六日發】馮玉祥氏は陝西省の與兵を挑唆し、李虎臣と呼應し反國的態度に出てゐる、劉鎭華氏に對し八月末から石友三を總指揮として當らせ石友三はすでに鄭縣を突破し河南省西部一帶を占領し更に李に對しては孫連仲氏を總指揮として攻擊に當らしめすでに陝西軍は西安方面に後退した模樣である、なほ馮氏は人心安定のため鹿鍾麟氏を河南省へ派遣するに任じた

臨時辨法適用を依然として繰返す
日本はも早や無條約國と王正廷氏が聲明

【北京五日發】王正廷氏は五日支那記者に對し左の聲明を行つたと
日支兩國は最早無條約關係にあり日本の云ふ如く條約修正と云ふことは事實上あり得ない即ち新條約締結の手續を採るべきである新條約成立前に臨時辨法を適用することは法律上十分の根據あり之を撤回する理由はない

王氏の地位に動搖の色

【東京電話】田中首相は五日午後一時半首相官邸に阿部陸軍次官、有田亞細亞局長を招致し最近の支那事情殊に南京政府部内の情勢に關し詳細なる說明を聽取し今後の對策につき種々協議を重ねたが南京政府部内の勢力關係は近來著しく動搖を生じ日支交渉當面の相手たる外交部長王正廷氏の地位に動搖の兆あり南京政府は[illegible]重視し[illegible]の解決を見定めたる上各種の對策を講ずることに意見の一致を見た模樣である

强硬方針を訓令
田中首相から矢田總領事へ

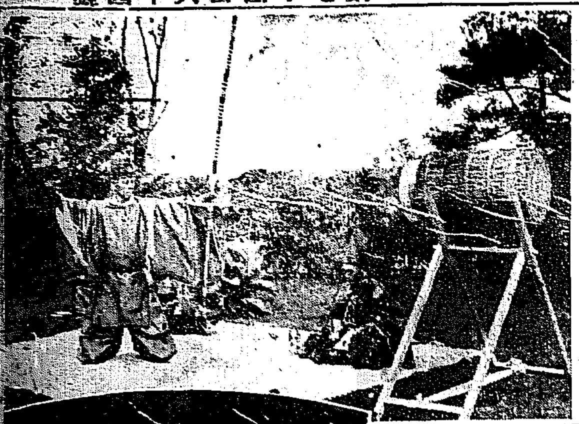
【東京電報】田中首相は六日矢田上海總領事に對し大要左の如き訓令を與へた
國民政府がさきに各條約廢棄通告をなしたる時政府は其の非違不法なることを以つて簡單に拒絕せず速かに取り消す樣反省を促したるに拘らず今日尚依然として取消をなさゞるのみならず一方に於ては排日排貨の陰險なる手段を以つて對抗せんとし又臨時辨法を適用せずと言明し乍ら現に最近在留邦人に對し之が適用をなしたる實例は數件に達してゐる國民政府が斯く非友誼的態度をとりつゝある以上日本政府は斷じて彼と交渉することは出來ないから總領事は今後に於いてはよく〳〵この政府の眞意を體して毅然たる態度を採られ度い

白崇禧氏が我軍に挨拶
直魯軍の討伐を聲明

【天津七日發聯合】白崇禧氏は五日午後三時新任の北平駐屯軍司令官をその官邸に訪ひ離任の挨拶を述べた、右會見において白崇禧氏は北伐の完成を期するため今回關內の直魯軍を討伐することゝなつたついては開灤礦には日本軍および居留民多數あることだからこれが生命財產保護については十分部下軍隊に徹底せしめ殊に日本軍との衝突を避ける樣訓戒して居る旨述べて豫め日本の了解を求めた。

兩軍党に衝突
邦合鎭で激戰

【北京六日發聯合】支那側に達した報道によると孫殿英の指揮する直魯軍は邦合鎭で白崇禧軍と五日激戰中であると



節子姫鳴弦の御祝儀

御婚儀近き松平節子姫には四日午後一時澁谷松濤の御邸に大日本武德會弓道範士大平射御氏を招き弓道古式に則り寫眞の如き鳴弦並に「蟇目」の式を受けられたこれは古來婚儀出產等の祝儀に式として行はれるものである(下)式を御覽になつてゐる節子姫御姉弟

近く榮轉の松井少將
夫人を同伴安東見物

【安東特電】榮轉を傳へられた故張作霖氏顧問松井少將は目下令夫人と共に五龍背に滯在中であるが六日朝令夫人を伴ひ來安し市内見物の上種々土產物を買求め午後五龍背に歸つたが訪問の記者が「榮轉ださうですがお芽出度うございます、何師團ですか」と短刀直入尋ねると意外な面持にて「君早いネ、未だ私の方には何處とも通知がないので引揚げの日時も決めてゐない、奉天には七日歸るがそれからゆつくり準備に掛らうと思つてゐるが私は故張作霖氏の顧問として來たのは大正十一年五月であつたからもう六ケ年になるその間奉直戰爭や郭松齡事件、張作霖氏大元帥就任、南北戰爭それから今回の爆死事件と[illegible]は感慨無量である、[illegible]コロンバイル事件に就ては彼是れ宣傳されてゐるが例に依る根據のない惡宣傳だ」

小寺氏だけは一刀兩斷か
背後に不純の動機ありとて臨時總務會を開く

【東京電報】民政黨の不平組も中、森田、關口三氏は實際的に歸黨が出來、殘るは殆ど小寺謙吉氏一人となつたが同氏の背後には不純の動機ありと見らるゝので本日臨時總務會を開き審議して不純の動機を發見するにおいては斷乎たる處分に出づる意嚮である

除名に決す

【東京電報】民政黨緊急總務會は小寺謙吉氏處分問題につき協議の結果これを除名すべしと決定し[illegible]

胡漢民氏を首席に推す
動搖を緩和する國民政府の改造

【上海五日發】蔣介石、李濟深、胡漢民、戴天仇、吳稚暉、張靜江、李石曾、蔡元培、邵力子等は昨夜[illegible]路九號林[illegible]邸の私邸で大評定を開いたがこれより先蔣、胡兩氏の會見で蔣派、李派の妥協成立してゐるため會議は形式的意見の交換に止り妥協は確實に成立したものと見られてゐるなほ上海にある要人全部は近く南京に赴き一大會議を開くだらうと觀測されてゐる

歸還部隊に軍司令官の訓示
六日附を以って

朝鮮軍司令官は滿洲よりの歸還部隊に對し左の如き訓示を與へた

臨時混成第四十旅團に與ふる訓示

臨時混成第四十旅團は滿洲派遣以來正に四ヶ月此間錯綜せる形勢の下に克く上司の意を體し酷暑に堪へ艱險を防ぎ森嚴なる節度と機宜に適する行動とに依り其の重任を全うし我が朝鮮軍の威武を宣揚したるは本職の滿足する所にして深く諸士の辛勞を多とす、
今や其の編成を解き各々原所屬に復歸すと雖も尙轉極まり無き時局と四圍の情勢とに鑑み今次の試練に基き益々訓練を重ね以て武力の充實を期すべし
昭和三年九月六日 朝鮮軍司令官 金谷範三

陸軍大臣謝電

【朝鮮軍司令部發表】今次朝鮮軍より滿洲に派遣せし部隊の歸還に際し陸軍大臣より朝鮮軍司令官宛左の電報あり
貴軍より滿洲に派遣せられたる混成第四十旅團が無事其の任を了へ歸還を見るに至れるを祝し併て其の勤務に對し深甚の謝意を表す
右關係將卒一同に傳達ありたし
これに對し軍司令官は左の通り返電せり
軍の一部滿洲出動中大過なく任務を了り歸還に際し特に御懇電を賜り感激に堪へず一同を代表し深く御禮申上ぐ

問題となつたパンフレット
頗る露骨に書き立つ
除名問題の內幕

【東京電報】六日民政黨緊急總務會は同黨代議士小寺謙吉氏を除名すべきものと認め濱口總裁の決裁を求めることに決定してゐるが除名理由とするところは氏が先月三十一日附をもつて「民政黨の眞相」と題する脫黨聲明ズリのパンフレットを作製して氏の選擧區兵庫縣の有志、氏の友人たる現代議士並に元代議士等約五十名にこれを配布したといふにある しかして右パンフレットは菊版九枚にわたり頗る露骨に氏の脫黨の理由を述べ特に總裁問題に言及して濱口總裁の[illegible]に論じて[illegible]ずとし「今や內外の諸政務は革新を要するの秋に當り黨の總裁たる人の[illegible]にして或は徒らに或は久世山に隱れて步一步呼吸の切迫を感じ自ら政戰場裡に馳驅して[illegible]ふること能はざる身とし[illegible]も一派の首領としては遺憾なものではないか[illegible]勢力を具備せぬものと云はねばならぬ故に[illegible]濱口氏に求める能はざることは[illegible]を措いて他に求め[illegible]床次氏を措いて他に求め難しく認むるところである」と斷じ更に安達謙藏氏が濱口氏に[illegible]

除名決議に總裁が決裁

【東京電報】安達、松田兩總務は總務會の決議を齎して濱口總裁を訪問し協議を行つた結果濱口總裁は小寺謙吉氏除名につき決裁を與へたので兩氏は直に本部に引返し午後二時半總務會を開き濱口總裁の意向を傳へ除名に決定した

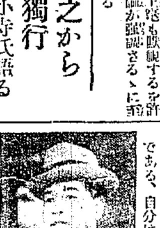
富田總務の勸告を拒絕

【東京電報】民政黨の富田幸次郎氏は六日午後四時半小寺氏の私邸に小寺謙吉氏を訪問し「黨の除名處分に附さるゝことは僕等として[illegible]難いから此の際除名に先立ち自發的に脫黨されまいか」と交渉したが小寺氏は自發的脫黨の意志なしと拒絕した

僕も之から獨立獨行
小寺氏語る

【東京電報】小寺謙吉氏は語る「今朝民政黨の田中常任幹事が一切を水に流して脫黨してはと勸告されたが夕刻は富田總務が來て自發的脫黨を勸められた僕は全くそんな必要もないが總務が[illegible]なりとんなり適當にやつて貰へば良い除名されたところで別に[illegible]僕の發表した印刷物を除名理由としたさうだからそれが又一種の謬說宣傳となる結果を[illegible]た床次氏を押し出して濱口氏をして[illegible]る陰謀政治が良いか僕の樣に陰謀政治を排して政界の刷新を圖るが良いか天下自ら批判するところがあらう僕も之から獨立獨行で待ちよく既成政黨打破政界革新國策樹立に努力するつもりだ」

鶴見氏渡米
「個人の資格で」と當の本人は語る



【東京電報】明政會代議士鶴見祐輔氏は來る十日橫濱出帆のエンプレス・オブ・ロシヤ號で渡米し各地方で米國の輿論を喚び[illegible]め日米親善を圖ることゝなつたが、氏は六日午後二時田中首相を官邸に訪問し、最近の外交問題殊に對支交渉の經過ならびに內政問題につき會談約一時間半にして辭去、直に午後三時五十分小石川久世山の私邸に濱口民政黨總裁を訪問し右問題につき野黨としての意見を聽取し更に午後七時麻布三河臺の私邸に床次竹二郎氏を訪問し意見を聽取するところあつたが氏は語る
「渡米の上は各地で約八十回に亘り
一、日本最初の普選の結果による政治狀態及び社會的影響
二、日本の對支滿蒙問題に關する見解
に就き演說を試みることゝなつたので我が國の責任ある人の意見をも聽取しておく必要から田中首相、濱口總裁、床次竹二郎氏と會見したもので三氏の意見に自身の意見を加へて草案を作るつもりである自分が渡米することゝ金子氏の渡米說と何か關連があると見るかも知れぬが全くさう言ふことはない、そんなことを言はれることは甚だ迷惑である、自分は政府の宣傳員でもなく代表者でもない、全く個人の資格で自由な資格の下に旅行するものである、田中首相は滿蒙問題に關する私の質問に對して『政府は滿洲を武力により領有せんとする如き野心は決してもつてゐない、奉天省の要路者の交迭は要するに國境を接しての關係にある[illegible]かも得た我が特殊權益の確保並に治安の維持を望むに過ぎぬものである、又日支通商條約改廢問題については國民政府が從來の對日態度を改めて來ぬ以上、政府は斷じて改訂商議には應ぜぬ積りだ』と答へられてゐたが自分はこの意見を根幹として米國各地に日本の眞意を傳へんとするものである」と如何にも[illegible]な[illegible]で落付き拂つた態度である

辭令(東京電報)

專賣局事務官(七) 中山米太郎
任專賣局事務官 道立醫院醫官(七) 小山又藏
同 村田源一
任道立醫院醫官(七) 岩井是作
同 大石太郎
依願免本官(各通)

村山さんが洋行する
なり立てのほや〳〵で

本府の村山衞生課長が洋行を命ぜられた、今年の四月頃の大異動で警察部長から衞生課長に榮轉して來たばかりでまだ六ヶ月にしかならぬ洋行といつても衞生課長の現職のまゝ行くんだから轉任とは意味は違ふ、しかしそれにしても何だか早すぎる樣だといへば、村山さんは「國などでは四日の異動で更つて、モウ又更つた連中も澤山あるヨ」と何も今度の洋行が突飛ではないといふ口吻である、しかし氏自身は全く突然の辭令で意外だつたといつてゐる、それは在任が短いといふ意味でなく洋行の特典がタナボタ式に落ちて來て當てにしてゐなかつたといふ意味である、然し方にいつたら何を調査して來ますかと問ふと「いふまでもない、衞生施設さ」「では闇の女なども十分みて來るでせう」「この年ではその資格はないネ」と答へ、手をつけてゐる仕事が澤山あるが、これは[illegible]の[illegible]に一任して置いて大丈夫だとのことであつた氏は福井縣の出身で大正十一年に渡鮮の警察部長となり今年の四月まで足かけ七ケ年一道に在職し日本、朝鮮を通じ警察部長で一道に又は一縣にかく長期在任した人は村山さん一人だといはれてゐる。氏は十月中旬京城發アメリカに向ふ(寫眞は村山課長)

北鮮水害義捐金募集

咸鏡南北道地方の水害慘狀は今更喋々を要しません。慘苦は痛切にして、救護は急を要します。本社が率先して、義捐金募集を開始したのも全く之れがためです。義捐金額の多寡は論ずるところでありません。いくらでも罹災同胞慰問の赤心の結晶として拘泥さるゝことなく、確實且つ至急御取つぎいたします。金額に拘泥さるゝことなく、至急本社事業部「義捐金募集係」宛御申込を願ひます。
本社が義捐金募集の社告を出すや、早速多數篤志家の應募のあつたことは本社の深く喜ぶところであります。事務の都合上毎日正午を期して當日の義捐者芳名を新聞紙上に發表することゝしてゐます。

京城日報社

支那問題と政局
〔二〕 丸山幹治

それはどういふことかといへば大阪方面の實業家は支那問題に深刻な利害を有つ關係上、床次氏に望みを繫するものがあるのである。床次氏に望みを繫することは惡い、政友會にも民政黨にも惡はないからである。即ち對支の實業家は、田中內閣の對支外交に愛想をつかしてゐるが、彼等は濱口總裁の對支外交にもこり〳〵してゐる。余は床次氏の第三黨運動が支那問題の重要性を基礎してゐるのは確かに頭についてゐると斷定しても疑はない。どうもさうでばかりはないらしい。そ（[illegible]）民政黨の外交の方がまだましだといふのはあるが、それでも對支外交問題に對する政友會の國內に地位を得ないでゐる政友會の人々の間に高まつてゐる。然るにその人々は同時に從來の外交を強力否認してゐる。床次氏が民政黨を脫黨するに至つたのは、この大勢を看て取つたのである。政友會內閣に對する世間の不人氣が益々民政黨の聲望を高めないと氏は感じたのである。しかしてうまく行けば次ぎの政權を確保し得られる希望に驅られたのである。

民政黨には支那にも不平組が分離しないではゐられないのである。[illegible]ものは要するに政友會に地位を得ないといふお定まりのものであるがその表面の理由としては支那問題に對する政府の態度に慊らぬといつてゐる。即ち民政黨の幹部は支那問題の處分を考慮するに至つたのであるは、床次氏の脫黨當時大阪の二大新聞は可成り手嚴しく批評して床次氏が運動するにケチをつけた。床次氏の手もとに運んだ素材は寔に[illegible]は甚少ない理由にして得るところはないかといふことである。然るに向つて一步を踏み出すこととなつて、いはゞ思想上の衝突であるかはまだ沈黙が出來ないが、どこで爆發するかは[illegible]がない。[illegible]しかし政友會にも[illegible]政友の二[illegible]が[illegible]に絡み合つて[illegible]

茶話

▲滿洲派遣軍は凱旋したといふ賑やかさはないが▲[illegible]によつて治安を維持したる功は沒しがたい▲武装の平和か平和の武裝か▲何に致せ不戰條約はまとまつても齒向の齒の[illegible]は出來ず▲國際聯盟の軍縮の瓏字を標字にかへるよすがはない▲死出の[illegible]の[illegible]はなくとも軍[illegible]の成力は永劫に失せず▲勞苦の[illegible]は[illegible]するに[illegible]▲そうして保持する治安が外交の[illegible]によつて攪亂せらるゝさへあるに▲國府の[illegible]をまで強々[illegible]にしてしまふては▲軍隊の勞苦はむくゐられぬことゝなり▲折角[illegible]してもバカ〳〵しいといふ氣がおこらぬものでない▲國民の一部がいゝ氣持ちでをり他の一部が[illegible]分になると國は危く▲[illegible]に向つて一步を踏みだす▲むすべきことだ▲[illegible]民政黨に今を踏めく二三領袖にあつても▲十年[illegible]の古き時代からの功臣が▲のけられて[illegible]さらいと同列に居るので▲何だバカバカしいと不平は起り▲對立[illegible]の形勢を[illegible]なるのである▲[illegible]

人

◇池田泰次郎氏(水利課長)八日出發洋行につき挨拶のため六日本社來訪
▲平林武氏(東京帝大教授)六日朝入城山本旅館へ
◇中野貞吉氏(前代議士)五日夜退城釜山へ
◇須田一二三氏(總督府鐵道局參事)六日朝退城大連へ
◇島田豐三氏(總督府鐵道局參事)同上
◇淺野角之丞氏(全北警察部長)▲田賀奈良吉氏(東拓本社理事)六日朝入城
◇山口六平氏(商工省技師)六日朝入城備前屋旅館へ
◇松岡壽隆氏(醫專の朝鮮社長)同上
◇堀民澤氏(京城醫學專門學校教授)十日午前十時市內漢陽洞一五六番地自宅にて還曆祝賀
◇松井房治郎氏(慶南財務部長)同上
◇松本專賣局長 七日朝出發平壌、成川、價業里、新義州、南市へ出張
◇高橋敏氏(專賣局庶務課長)同
◇阿部淸八氏(專賣局秘書主任)同上
◇平林武氏(東大教授)六日朝入城山本旅館

富永部長遺骨

故平北警察部長富永一二氏の遺骨はもみ未亡人および遺子五郎氏に守られ今朝午前九時五十分京城着列車で京城通過、郷里長崎に歸ることになつてゐる(昨夕平壤七時五分發とあるは誤り)

國

◇海軍講演 海軍協會副會長[illegible]海軍中將は滿洲旅行の途次京城に立寄り來る八日午後一時半朝鮮ホテルに有志を招待して「列强海軍の現況」と題する講演をなす
◇太平通一丁目總代 京城太平通一丁目は五日總代[illegible]務所に於て臨時評議員會を開催し秋季祭典、御大典奉祝につき町內として奉祝方法につき協議した結果町內は府廳、京城日報社、美術品製作所、京城[illegible]商銀行[illegible]等の官衙があり町內の裝飾は勿論大々的催しものの計畫を爲すことゝなり町內住民一同も今回こそは大活躍をして他町に負けぬ意氣込みで準備を進めてゐると

經濟
內地は糖價漸次回復

[illegible]と砂糖商で組織する東京の五二會は三日の會合で精糖二十二圓五十錢以下は賣止の協定を爲し次の會合で[illegible]を二十二圓五十錢以下不賣を申合せ[illegible]しかしこれにつれ[illegible]下と商店につき五十錢方引上げた[illegible]四日の會合で[illegible]は中央同業組合の二十二錢以下に續いて[illegible]

東米後場案外平穩

【東京電報】四日米休場した東京米穀取引所は六日後場から立會を開始したが前場は各地高値に比し多少氣配は緩んでゐたが[illegible]

大株短期引跡

東株短期後場

本玉

大阪期米市況

各地期米後止

東京深川在米高

東京深川在米高は二十七萬二千八百四十六俵で前日の在米に比較して八千七俵減

大阪市中外棉唱へ

綿布期待

鮮魚小高

安取粟取引

仁川大豆本玉表

仁川各店俵合

仁川穀物出入

群山米穀市場

大邱米穀市場

釜山米穀市場

大阪市中在米高

大阪市中在米六日現在高は百卅一萬七千二百四十三俵と前日の在米高に比して一千六百十四俵の增加である

龍山部隊歸る

龍山部隊かへる。滿洲にあると約四ヶ月、彼地にありては二三部隊をかへたおもむきであるが、任務をはたしてここに無事歸還するを得たるは慶賀に堪えない。もとより彼地にありては當初危惧したりしがごとき事態は起らず平穩に四ヶ月を過ぎたのであるが、見やうによりては龍山部隊その他の部隊が駐在したるのゆゑに、起こるべかりし不安が起らなかつたともいへる。兵者は兵を用ひざるところに妙諦を置く。單に兵の用ひざりしの故を以てその功に輕重を附すべきではない。滿洲は帝國の生命線である。從つてその保安は帝國の自衞と生存とのために最も必要である。龍山部隊がよくこの職責に盡瘁し、しかも兵を用ひずして奏功の名譽を擔し得たことは國家のため御苦勞に存ずる。聞けば錦州附近多く若干病歿の兵を出したる由であるが、幸に自愛加餐、速かに歸還の名譽をわかたせたきものである。」

水災善後

咸鏡北道の水災狀況は次第々々に通信の回復と共に詳くその實際を明らかにするを得つゝあるが、案外の大慘であつて罹災民の慘害、おもひ見るだに側隱の情に堪えぬものがある。溺死し行衛不明となりたるものもさることながら、生き殘れるもの衣食住を缺くことも多き模樣にてわれ等への報道は斷々これを語り目前に慘狀をながめ、耳に寃號を聞くのおもひがある。

◇

このたびの水災は何といつても突發の事件である。突發の事件は突發の間に救はれなければならぬ。食なきに食を與へ、家なきに家を與ふ。一刻も猶豫することは出來ない。現地當局團體の處置は、すでにそれぞれめぐらされて居るもののごとく、これに關係する當局の勞苦を察しながら想像して、深く感謝するものである。罹災の救濟は獨を以て迎へねばならぬ、同時に救濟の努力もまた獨を以て盡る必要がある。われ等の周邊には今や救濟の時代が來たのである。決して安閑として居らるべきではない。罹災民に救援に努力すべきである。

◇

しかしながら物事には分限があり順序がなくてはならぬ。救濟の物資は救濟にて足り、半永久的なるは半永久的として考へ、全永久的なるは全永久的として考へなければならぬ。炊き出しは炊き出しに相應するにふさはしき方面にて、相當施設これを行ふべく、補助金は補助當局にてこれを行ふべく、道路は、河川は、耕地は、みなそれぞれ救濟のための主務當局が[illegible]まるであらう。[illegible]の方からいへば國庫の補助より道廳の施設の地方費、學校費および本府各局課の[illegible]にまで至るも、要するに法の手續に待つものがあるに至る。左院なる分限により、左院なる順序によつて救濟の策は極めて手際よく選ばれ、成し遂げられなければならぬ。」

◇

過の時代には過渡なる要求が是認せらるゝ筋をならぬ。分限を守らず順序をみだるの結果は、救濟の名にまどはされて、濫救上[illegible]へ、[illegible]より不[illegible]へすべり落ちるおそれが多い。救濟が地方の役立をなし、炊き出しが[illegible]まで慇に成り代り、本府[illegible]が實施の上で[illegible]するがごとき消極もないといへない。救濟にたづさはる側にこの貫徹はなくとも、救濟せらる側にこの現れる期待がひそむことが有る。われ等はその點に注意を用ゐなくてはならない。罹災は實情に堪えぬ、ゆえにわれ等はその罹災民の救濟のために全力をつくしたい、そうして罹災民の安心を求めんとする。しかしながら安心を與ふるの眞なる餘り末端をあやまり混亂を招くことを避けねばならぬ。どこまでも分限を立て順序を正して、この大事に臨し冷靜なる態度をさゝげんことを希望する。」

爭霸戰をかへりみて (4)

地方チームの不振 第三はコーチャー 『更に進んで選手箇々』 油の乘りきつた久禮君

立石生

第三はコーチャーに人を得ないらしいことである。最近ある地方チームは大阪の高須君を聘してコーチを受けてゐるが、プレイヤーとしてもまたコーチャーとしても非常な研究に身をやつしてゐる同君の如きは、けだし適任で、そのコーチを受けるチームはうる所多大なものがあらうと考へるが、地方チームでは多くコーチャーに適任を得てみない。多くは古くから野球をやつた人とか、ボールのかなりうまいといふ人とかを賴んで、コーチャーに任じてゐるのであるが、古くから野球に經驗があるからとてその人に不斷の野球の研究がないならば、決してコーチャーの資格ありとはいへない。たびたび記述した通り近代の野球は一つの科學である。野球技に現れる一切の現象はことごとく數字に現れるのである。古い野球には科學性がない。即ち單に古くから野球をやつてゐるからといふ經驗のみを價値せねばならぬコーチャーには、決してコーチャーの資格はないといはねばならないのである。」

◇

又、現在野球をやつてゐるからといつても、現在野球をやつてゐるといふことで、コーチャーの資格ありとはいへないのである。それはうまからうが、うまくなからうが、そんなことはどうでもよいのである。コーチャーはどこまでもコーチャーの資格を具有せねばならないのである。即ちコーチャーは常に近代野球科學の研究者であらねばならないと思ふ。

◇

中央のチームにはそれについては恵まれた便宜な立場がありコーチャーならずともチームの中堅に多く中央で野球科學を勉強したりした人があつたりする。地方は即ちその點地の利を得ないのであるが、わが社が爭霸戰出場チームに對して武運拙く、不幸早く敗退しても、なほ見學を希望するチームに對して滯在費を支給する規定を作つたことなどは、この點に對するいさゝか力をつくす現れともみてもらひたい。とまれ、地方チームに對して、その後援者がコーチャーといふものに對する見解を正確にし、よきコーチャーを受ける機會を作るに努力されんことを、私は特に、この機會に申上げておきたいと思ふ。」

◇

大會決勝は大體これ位にして私は大會に出場した選手個人の活躍の跡を讃みたい。」

◇

投手にはウイニング、ピッチャー京師の久保田君は全く油の乘りきつたピッチングをみせた。その剛氣な、コントロール、無比な投球は淺いスピードを加へてあらゆる戰線を封じてしまつた。直球であれ、曲球であれ、悠々無人の境を行く好投をみせてくれたし、そのフィールディングまた大會第一と思はせた。たゞ私の惜する所は、その力一杯に投げすぎることである。大リーグの不老投手アレキサンダーは『餘裕ある投球』をモットーとしてゐるが、これは適切な話で、それを思へば、大毎の小野君にしろ大連の岩瀬君にしろ、長い投手生活をしてゐる人々は決して力の限りをつくして投げてゐない樣だ。私は久保田君の好投がいつまでもつゞく樣に、その投球を、力による剛球に賴まず、君に惠まれてゐるコントロールに一層たよる方がよくはないかと思ふ。即ちそれは力を以てしゆう伏するのでなくて頭の投球で退けるといふことである（つゞく）

市町村吏員の敍勳範圍擴張

優秀なる吏員の厚遇方法 物質より精神的に

【東京】政府が目下調査考究中の地方税制の改革、知事の公選等制度の解決は要するに現内閣が主唱する政策中最も主要なるものであるが、地方分權の運用上まづこれを圓滑にするにはよき人材をうる事が何より肝要で、これを閑却しては折角の地方分權も自治の體面も遂に効果を擧げることが出來ないのである。從つて内務省ではこのよき人材をうるために地方自治に直接關係する市町村長以下の

優遇案 をたてる事となり、專ら地方局を中心として考究中のところ、最近に至つて大體の決定をみたので、近く大藏省へ正式交渉をなすはずになつてゐるが、右優遇案の大要は物質的にこれを優遇する事は財政の關係もあり不可能であるから、精神的優遇の方法をとるより外ないので、現在町村吏員の敍勳範圍を擴張して町村長はもとよりそれ以下の助役、收入役、市參與等に至るまで敍勳の範圍を擴大することになつた。然してその敍勳範圍の大體を述ぶれば、現在の町村長は其の町村人口二萬以下の場合は判任二級待遇で二十七ヶ年在職して初めて勳八等に敍せられる途が開かれて居り更に二萬以上の町村の場合も矢張り二十七ヶ年在職して勳八等に敍せらるるの外、轉後十ヶ年を繼續勤務した場合に於て勳七等に敍せらるる途があるけれども、他の官吏等に比較して

遙かに 敍勳が永いため實際上適用されてゐない狀態があるから、今後はこの敍勳年限を短縮し助役、收入役等の官吏にも敍勳の方途を講じて地方自治に携はるこれ等官吏を優遇する意向であると

李朝最終の爆彈事件（下）

金俊龍氏談

獨立黨員が離散になつてからその會員は四散したが、胸に一物を存する有志はその蹤跡を辨へ求めてひそかに萬民共同協會なる秘密結社を組織し、その會長に高永根を推し、幹部として趙[illegible]、林[illegible]や私等が擧動してゐた。この結社はいはゆる國體のうちに組織されたことゝて一切の行動は外部に現さず、從つて同時に會して協議するやうなことは絶對にしなかつたので、從つて世間に認識されてゐない。目的はつまり政府の大官を暗殺するといふたゞそれだけのことである」

◇

それではなぜ大官を暗殺せんとはかつたか、これを一言にしていへば親露派の勢力に對するわれく同志の防禦からである。日本が多大の犠牲を拂つて得た遼東半島を、三國干渉によつて還付してからの[illegible]いふものはいたづらに[illegible]るところとなつたのである。日本はそのあとに、三浦梧樓、小村壽太郎、加藤增雄の如き新進氣鋭の人士をおくつて畫策したけれども、勢力は容易に露國ならびに親露派の勢力を減殺することが出來ず、その露骨なる壓迫の態度はわれくの默視する能はざる處であつた

◇

かゝる惡心と虐政の間にあつて露公使ウエーバーは、李範晋、李完用、[illegible]に宰相した政治が、閔妃派の殘黨を名とし、政治の改革を要求し、宮中を[illegible]として宮城を犯さんとする風說に驚き、その保護に名をかりて國王並に皇太子を宮城の前殿より遷れ出し、露國の公使館内に移へて政務に對して禁足し通つて一切の關與を斷絶した。これ即ち建陽元年（明治廿九年）二月十一日の播遷で、これ以來親露派は得意に他を壓迫し、その首領李範晋、李允用外數名は時の總理金弘集、度支部大臣魚允中、農商工部大臣鄭秉夏を翌十二日逆賊の名の下に於いて（一説では宮中）虐殺しその死體を無慘にも巡檢に命じ、今の鍾路の四辻にさらし行人のなぶるがまゝにまかせた。この國難に際の內務大臣俞吉濬、軍部大臣趙羲淵、法部大臣張博等の大官や親日家としてねらはれた趙重應、李斗璜、禹範善、李範來、李軫鎬（現慶南知事）の諸氏は相次いでひそかに日本へ亡命した

◇

かうした非常手段に訴へて政權を掌握して以來、親露派の跋扈は甚だしく、政局に臨し、財政は紊亂の極に達した。即ち一方にはれつきとした政府があるにも拘らず、露國公使館の內に政府の金が流入したり或は其金の何れに注込まれたかさへわからぬやうな狀態でまつたく當時の財政は混亂苦海であつた。從つて政府にも統一なく、專ら大官が自己の利益と榮達にきうくたるばかりであつた。」

◇

大官の暗殺事件直後、親露派の毒手を除くために、私等萬民共同協會の幹部は、ひそかに暗殺を謀議し、林泳孝氏の容瞰宅（當時已に[illegible]中）があるのをさひはひ、日夜暗殺の密議に腐心した、しかし當時の知識はまことに幼稚で、誰も爆發物を知らなかつた、そこで張と云ふ者の爆彈があるのを聞きこれを借用し爆力試驗につめ込み各自それを携帶して政府要路の大官の來往を狙つてゐたが、明治卅二年四月末の夕刻、[illegible]小路の爆彈に點火したが爆に臨場の五個の爆彈も共に爆發し、居あはせた座にゐた金永驥外一名（大邱出身）は即時に爆死した。こゝにおいてわれくの暗殺計畫は遂に暴露したので、政府は私等四名を逮捕した者には一萬圓を與へなほ官途は望み次第といふ懸賞を出して大捜索を開始した。」

◇

我一黨の暗殺者は東大門驛附近にしつ憲の士官がゐるので、それをたよつて落のびんとしたが、士官は懸賞金に眼がくらみ、無慚にも私等を警察に突き出した。[illegible]明治卅五年死刑に處せられたが、一方私は最も安全な日本領事館にかくれ、卅二年八月萬朝報記者の庇護により折柄の大雨を利用し傘に身をかけて龍山に落ちのび、日本小蒸汽船で仁川まで下航、そこから日本へ亡命したのである。日本には東京公使館[illegible]をしたこともあり、既往の經緯とてなつかしかつた。しかし私は缺席裁判によつて死刑の宣告を受けてゐたので歸國は再び故國には踏れぬかと思つてゐたが日露大戰終了後、伊藤統監が赴任と同時に特赦となつたので今日まで生きながらへた次第である。」

附記金氏は目下一切の要職を謝絕したトヨ子夫人と東京で暮し、一切の政界と遠ざかり、京城の自宅に靜かな月日を送つてゐる

十月頃には官制公布

電氣事業委員會 委員は官民兩者より選任さるゝか

【東京】遞信省では電氣事業統制の調査機關の電氣事業調查會が殆ど終了するに至つたので今後はさきに決定せられた電氣事業統制の答申に基き電氣事業一切に關する大臣の諮問機關となつて明年十月頃となるべく、勅令を以て電氣委員會官制を公布するはずである。然して同委員會制度の運用は從來電氣事業における政黨的關係を排除せんとするにあるが然らばその方法について見ればこれ又各種異論が生じて可成り面倒な問題がおこるものと見られてゐるが同委員の構成は官民兩者より選任せらるゝ事となるべき模様で關係官廳としては遞信を始め、司法、商工、拓務、鐵道、內務各省の高等官を以てし、民間側は電氣事業に經驗を有する專門家、學者を選任することになるべきも電氣關係の事業家は如上の關係よりこれが加入は不可能なるものと見られてゐる

世界動力會議 本邦提出論文

決定した八項目

（東京）世界動力會議は來年秋十月わが東京において開催の事に決してゐるが、日本動力協會では世界動力會議東京部會に提出すべき論文題目につき審議中であつたがこの程左記論文を決定した

▲世界動力會議東京部會提出事項▲

一、本邦に於ける鐵道幹線電化の經濟的觀察
一、小運送機關用動力の比較
一、地方交通機關と自動車運送との經濟的比較
一、船舶用機關の經濟的考察
一、本邦における渠道とその經濟問題
一、青森函館連絡上の經濟的考察
一、航空機用發動機の經濟的觀察
一、瀨戶內海に於ける石炭輸送に關し汽船と帆船との比較

漸時恢復しつゝある 日銀通貨統制力

統制力の回復を示す 手持公債の減少

【東京】日銀で通貨統制力回復上市場に賣出したる手持ち公債は昨年以來五億一千萬圓に達し最近日銀の手持ち公債はいちゞるしく減少して一億八千七百七十九萬六千圓となつたが日銀當局ではすでに日銀が計畫せる通貨統制力の回復は相當に効果を擧げ最近の經濟市況等の退縮等から見ても特融による資金は公債によつて返收されつて日銀の通貨統制力も回復したものと見て居る即ち最近の日銀の

手持公債 を見るに六月二十三日の日銀週報によれば一億百二十一萬六千圓に過ぎなかつたものが六月三十日においては一億八千百五十四萬二千圓を激增したが、漸次減少して七月十四日には二億一千十四萬一千圓となり、八月四日には一億九千三百三十九萬圓となり、更に最近においては「八月二十五日現在」一億八千七百七十九萬六千圓となつた。右の如き公債の減少狀態は日銀の通貨統制力の回復を示すものであるが、左に最近の手持ち公債の增減狀況を示せばつぎの如くである（單位千圓△印は增）

	手持公債	增減
六月廿三日	一〇一,二一六	五二,一三六
同　三十日	一八一,五四二	△八〇,三二六
七月十四日	二一〇,一四一	△二八,五九九
同二十一日	二〇九,八〇二	三三九
同二十八日	一九一,七一五	一八,〇八七
八月四日	一九三,三九〇	△一,六七五
同　十一日	一九一,〇二二	二,三六八
同　十八日	一九〇,八二〇	二〇二
同二十五日	一八七,七九六	三,〇二四

右の手持公債の減少に鑑して日銀當局では今日以上に公債を市場に賣出す必要もなくかつ通貨統制力が相當に回復された以上公債の市價吊上げも見合せてゐる狀態にあると

カナモジカイを笑ふ【五】

大伴黑主

カナモジカイの實行要目にいふ『わかりやすいことばをつかうこと』、これもわたくしにおいて異存がない。ただしことはつて置くがこの點カナモジカイがあつてもなくても、世の中は『わかりやすいことば』を使ふ方へ、お先に失禮して居るのである。すなはち『わかりやすいことば』を使ふことに關しカナモジカイのお世話にはならずにすむのである。カナモジカイ未生以前に『わかりやすいことば』使用の運動はちやんと存在して躍進して居るのである。何もカナモジカイが途中から參加して一人前の顔をする資格はない。いはんやカナモジカイの專賣特許はカナモジであつて今更『わかりやすいことば』を壟斷にする道理ではないのである

といふと、わたくしはカナモジカイを笑ひ放しにしたことになつて氣の毒であるが、實は『わかりやすいことば』を使ふことは甚だよろしいことであつて、これを主張するのは眞によろしいといふ點ではカナモジカイだらうと何だらうとこれを是認し、共に手を攜へて同じ道に進まうではないかといふことになる。いつそカナモジカイがカナモジ執着をやめればなほ更よい。一しよに同じ道を進み行く間には彼等にもそこばくの良心がある限り、前非をくひ改めてカナモジなど下らぬたわ言はサラリとすてゝまいものでもない。むしろそれを日本のことば、日本の文字の興隆のため願はしくおもはれる何といつてもカナモジカイの『わかりやすいことば』は畸形がわるい。本來は漢語が本職であるに拘らず漢語では人が相手にしない所から、損のゆかぬ商賣を發見にして、何とかつきあひをたもちて行かうといふ、そういつた事情に似たりである。しかしながらカナモジカイのいとなみはさもにいつはりがあつてもなくても『わかりやすいことば』を使ふのだといふ宣言は無謀の至りなりと申さざるを得ない。」

さてわたくしの『わかりやすいことば』についての所見は前項文字論のくだりで、その一端を申し述べた通りであつて、漢字漢語をやつて行くといふことが、すでに一つの『わかりやすいことば』への進出といふてよい。元來初めにことばあり文字はその次ぎに來るのであるから、文字を改めやうとすればことばを改めなければならない。尤も一がいにそうもいへず、ことばが生れて何千年、文字が生れて何千年、その後の何千年をことばと文字との使用が繼續して居るので、その繼續の中途、ある時點についていふと、ことばが文字を支配するとも、文字がことばを支配するとも、どちらともいへるやうな因果紛糾の狀態が見えるのではあるが、大たいことばをわかりやすくすれば文字はこれに順應して來ることはたしかだ。

漢字制限で、曙光の『曙』がなくなつた。そこで『しよ光』とやつて見たが面白くない。すなはち『黎光』といふことにした。なるほど『黎光』で意味は通る。[illegible]の途おのづからありて、わたくしはその機智に敬服してゐる。『逝去』はむづかしい、よつて『[illegible]』とかへた。ところが『[illegible]』これも機智の一だ。ふ、[illegible]は眞似されて居る。よつて『腐らん死體』となした。面白い方はフランシタイである、一た方はタサランシタイである、いこの死體は腐つて居るのか、腐つて居ないのか。」

こんな話を續けて居ては切りがないが、切りがないほどにも面白味は日本ことば、日本文字の前途者においてこそはじめて認識する事を得め。カナモジカイの諸君には到底わかるまい。あはれむべきものだ。

痔疾專門
京城府明治町二丁目本町ヨリ中央
電話本局三〇七一二
入院隨意　京城肛門病院

有利な投資は是非
大事業の中心咸興に
拜啓愈々御盛榮の段慶賀至極に存じます
陳者從來無免許不正紹介者の爲に多額の手數料を貪られ物質上、精神上、名譽上多大の損害を受けた實例は暗まれば嗚呼よかつたと後悔の先に立たず其の多くの例を聞いて居ます。その弊害に鑑みず社會奉仕の爲に其の筋の認可を受け茲に公然開業するに至りましたのが當
紹介　咸興親信社
であります、成興親信社は絶對に秘密を嚴守するは勿論、親切を一の信條として御便利を圖り聊かなりとも皆樣の御愛顧に酬ひ度いと云ふ念のが第一主義であり、而して『あゝよかつた』と皆樣からいはるゝ樣に誠意努力致して居りますから手數の多少に拘らず御遠慮なく御利用下さる樣切にお願ひ申し上げます。
紹介種目　一醫院、姑妓、酌婦、雇人、人夫、結婚、土地、建物、電話、物品賣買貸借、金錢貸借、恩給、並に入用紹介其他一般
咸南咸興郡咸興面郷校里（知樂町）孔子廟前通
諸般紹介業　咸興親信社　主　尹曾吉
尚土地家屋鑑定、建築設計、測量製圖も御相談に應じます
追而土地成市內の一般紹介は勿論三水、甲山、長津、新興、豐山、惠山、咸興、定平、洪原、北靑、端川、利原、吉州、城津、明川、利原、安邊、德源、文川、高原、永興、咸興、定平等の各地方も御紹介致します

資本金一億五千萬圓
株式會社　安田銀行　京城支店
本店　東京市麴町區永樂町二丁目
支店　釜山　仁川　平壤　其他內地　百四十二ケ所

銷夏！
海に山に
銘酒「朝の花」ありて
興趣更に一段

朝鮮酒造株式會社

撰穀機界の權威
玄米粗石拔には天下一品
撰穀機の一大發明
精米業者の福音
專賣特許第七三〇五號
笹田式撰穀機

他機に迷はず
御試用を願ひます
▲全鮮各道農會に提供の割引券御利用あれ▼
撰穀機
農具一切
製造發賣元
釜山府寶水町一丁目
笹田商會
主　笹田浦吉
電話二二四二番
●御一般次第カタログ進呈●

乳幼兒の爲に特に研究したる　理想的　撒布劑
アセモ・タダレに絶對無害ポアール

「鉛を含む撒布劑（てんか粉）は乳幼兒の最も恐るべき腦膜炎の原因となります。
ポアールは最新の原料を用ひ多數の小兒科醫の實驗により無害なるは勿論理想的の撒布劑である事を證明されました、愛兒をもたれる方に特に本品をお奬めします
定價　.20　.30　.50　1.00　1.80
發賣元　大阪市道修町　株式會社　塩野義商店
東京出張所　日本橋區本町
全國各地藥店に販賣

咸鏡南道

差し當り十萬圓 復舊費として補助

流失した萬歲橋の假橋と惠山鎭、新興坂の道路復舊を急ぐ

八百餘名の生靈を奪つたと認めらるゝ大水災は[illegible]復舊の速成の問題を惹してゐるが四日咸南道廳に差當り十萬圓の復舊費補助指令があつたので取敢ず流失した萬歲橋の假橋と惠山鎭間新興坂道路の復舊を急ぐ事になつた（咸興）

第二次精査に入る

水災被害は當局の[illegible]らにひろく交通の杜絶せぬ山間地方に[illegible]だしく人畜の死傷、家屋、道路、橋梁の破損、流失等被害數は[illegible]

屍體續々漂着す

元山署から警備船出動

元山附近に二個の屍體が漂着し又々五日朝文坪へ元山をさる三里の海岸に身元不明な死體三個が漂着し同地から係官出張檢屍中であるがこれも水災の犠牲者であらうとなほ附近には水災の流失物がおびたゞしく漂着しおり元山沖の漁船、蘆麻の漁撈には家財道具および樹木材や倒潰家屋の木片や死體などが續々漂着し[illegible]を極めてゐる有樣で奥地の水害が想像以上のものであつたことを物語つてゐるが元山署では五日朝同方面に警備船を出動させてそれ等の漂流物の引あげや死體の收容等につき調査をなさしてゐる（元山）

又復豪雨

被害は輕微

三日夕刻から四日朝にかけて北靑、利原、端川の沿岸各郡にかけて可なりの豪雨があつたが[illegible]における列車運轉には差支なる被害はなかつた（咸興）

大村局長輕快

咸鏡線の水災事故線路の[illegible]日來現地に於て[illegible]いた大村鐵道局長は途中急性大腸カタルを病み退新浦に下車して[illegible]咸興醫院[illegible]の診察を求め加療中であるが四日夜からは殆ど平熱に下り[illegible]經過であるが（咸興）

義捐金募集

咸興面では五日面協議會開催[illegible]同協議の結果咸興市內の罹災者二千五百戸中殆ど食糧の貯へなく直に生活に窮してゐる三百三十餘戸の[illegible]を救恤することとなつたがすでに▲十五圓[illegible]代議士中野貞吉氏▲金二百圓[illegible]咸興支店▲金百圓[illegible]▲金百二十圓[illegible]支部その他で約千圓の寄附申出があつた（咸興）

元山の義捐 金募集

元山府では今回の咸南水災に[illegible]

朝鮮水電の食糧輸送

人夫三百人で

一萬八千の從業員を有したとさへ交通不便な新興長津江水電工事地帶とする朝鮮水電は咸興現場十五里の間交通杜絶し全滅に近く食糧の缺乏に苦しみ初めたので五日朝人夫三百人を糾合め咸興から食糧輸送隊を出發せしめた

八月の不開港貿易

元山稅關支署管內における八月中不開港貿易額は移出合計十萬四千八百三十二圓で內移出七萬四千六百圓その內譯左の通り（元山）（單位圓）
▲移出 米及粟一、八九三大豆九八八魚類四二〇牛皮一、七〇五肥料五、九四〇外六三、六五四合計七四、六〇〇
▲移入 小麥粉六、七〇八マッチ七三八綿及布類一、五〇〇紙類一、〇四五鐵物一、二〇〇機械類七〇〇外一五、三七一合計三〇、二三二

豪放の裡 溫情溢る

富永氏の後を襲ふ 鹿野宏氏

[illegible]明治四十四年日本大學法律科を卒業[illegible]大正二年高文にパスして[illegible]警部、警視[illegible]大正十五年五月[illegible]

特急の大延着

豪雨の爲め線路に故障

[illegible]特急列車は[illegible]に約一時間の延着で[illegible]

平安北道

觀世素謠會

元山觀世會は來る八日午後七時から[illegible]で月例素謠會を催す（元山）

ある交渉の結果支那側も誠意ある協調的態度に出で殊に過般[illegible]その態度も誠意的であつたことを擧げればならない。[illegible]家族は夫人一男二女の四人暮らし[illegible]出張は十二日頃の豫定（咸興）

全羅南道

全南雜俎

[illegible]

異動

平安北道においては四日付を以て左の如く移動があつた（新義州）
[illegible]

全羅北道

裡里の經濟界

金融界は閑散に越月

八月中における裡里金融經濟界は十數年來かつて見ざる大旱魃に見舞され稻作は大減收を豫想されたにも拘らず當地方の稻作は[illegible]（單位圓）
[illegible]

◇光州市內の[illegible]

平安南道

全鮮酒類品評會 平壤で開催

十月十三日から十日間 役員其他決定す

[illegible]

役員

[illegible]

忠淸南道

大田神社遷宮式

十月九日に延期さる

大田神社の遷宮式は二十日執行のはずであつたが[illegible]四日午後道廳會議室に[illegible]十月九日に大祭を十日に執行する事に決した（大田）

机上操車競技會

十日大田で

[illegible]

大田から

◇[illegible]

出品物

[illegible]

陸上競技に全力を盡す

蹴球庭球は出場せしめず 神宮競技豫選

[illegible]

産業組合設立申請

[illegible]

歸還將校歡迎會

[illegible]

合財袋

[illegible]

酒造組合創立總會

[illegible]

慶尚南道

自殺の眞似して

露命を繫ぐ

[illegible]

忠淸北道

淸州の郡是製糸

[illegible]

釜山の屠獸場移轉

[illegible]

親切な巡査

[illegible]

警備船出動

不正漁業取締の爲め

[illegible]

馬山から

[illegible]

慶尙北道

道民代表として 中谷氏が參列する

道內切つての德望家

[illegible]

治山治水の急務

[illegible]

牛皮の改良統一

[illegible]

水道と道路工事

三期に入る

[illegible]

六月以來初の雨

農作物甦る

[illegible]

大邱の府營バス

開業準備中

[illegible]

慶北道衞生一般 【一】

井上慶北衞生課長談

[illegible]

道立醫學講習所

[illegible]

衞生試驗所

[illegible]

醫療機關

[illegible]

水質檢査

[illegible]

殺人犯人檢事局へ

[illegible]

京畿道

府勢振興會理事會

[illegible]

仁川の大典記念事業

[illegible]

仁川から

[illegible]

開城から

[illegible]

地方倶樂部

[illegible]

地方人事

[illegible]

平安南道の産業

無盡藏の原料と六億トンの埋藏炭
海陸交通の至便を加へ半島工業の中心となる

朝鮮王朝時代永く施政の中心地であつた平壤を首邑とする平安南道は、北部一帶は平安北道に接し東は咸鏡南道に、南、黄海道に隣し西部海に臨む。東西四十里、南北三十里、面積九百六十七方里を數ふ地域に、大同江の流れを幹として北に平北との境に清川江があり肥料の便に富む。海岸線は屈折多く、海岸線百余里に延び、天然の良港少くない。殊に鎮南浦の如きは西鮮に雄を爭はんとする貿易港で大同江の江口に位し、江流沿岸諸都市の關門を控へていよ〳〵發展を續めつゝあり、その他漢川浦、元岩浦の二大漁港は鎮南浦と共に、沿岸に鰊、鯖、鯛等が諸に群來する多數の魚族に惠まれて居る。耕地は假に二十五萬余町歩の耕地の多季を經る夏季の氣温又低からず、五穀果樹の産地に惠まれて居る。戸數二十四萬一千七百、人口百二十五萬六千余、大同江を中心に沿岸地方に密度が高い。北東山地には鑛物があり、大同江沿岸百四十余方里には六億噸の無煙炭が埋藏すと稱せられる。江流の利便と燃料の天惠と更に鐵道の便益を以てして、そこには工業の勃興があり、國々の生産に育くまれてやがて西朝鮮は更なり、全半島工業の中樞として勇躍の陣容を現出してゐる。

工産額四千萬圓
無限の發達途上に

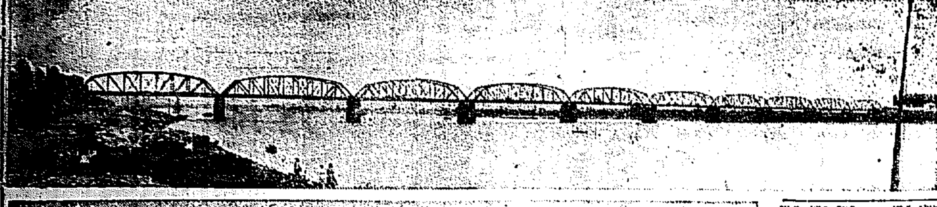
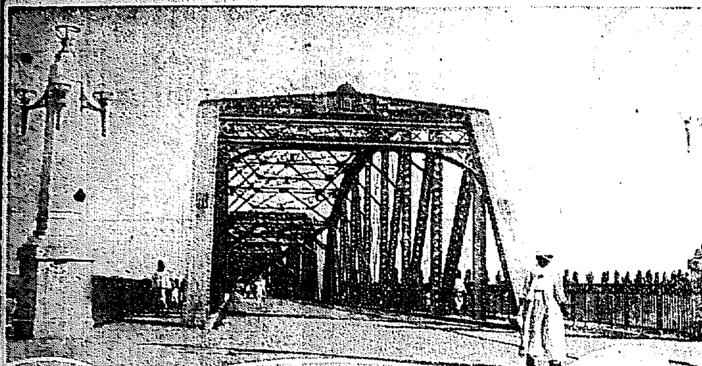
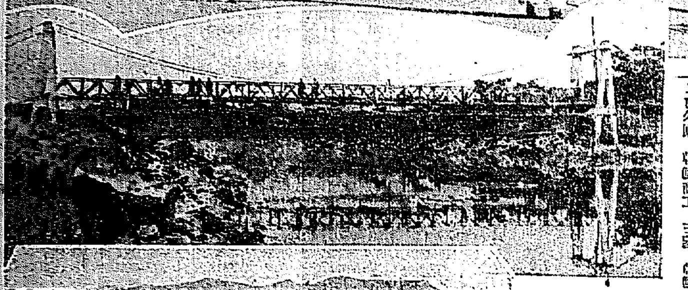
六億トンの無煙炭を埋藏すると稱せられる大同江を中心に百四十余方里の地域は交通の利便と相まつて工業勃興の地に惠まれたものである。殊に平元鐵道、大同江の改修、鎮南浦港埋築等の竣工の曉に、その將來の發展は蓋し想像すらおよばぬものがある。こゝに大日本製糖をはじめとし朝鮮紡織、小野田セメント、久原鑛業、朝鮮酒工、滿洲製粉、富國長豐製造等の大規模の機械工場が聳まれ精米業、ゴム工業、清酒醸造、燒酎製造、鐵工業、陶器業、穀物工業、石鹼工業、煙草製造等幾多の小工業が簇出するに至つたのはけだし偶然ではない。昨年末現在による工場數は四百四十五、工産總額四千萬圓に垂んとし、然も逐年增加の傾向を示して居る。然して將來を囑されてゐる種類の工業は燒瓦製造、綿布工場、製絲工業、マッチ、木工、製糸、ビール醸造、煉瓦、窯業肥料、製陶、製革、石炭、醸油および皮革工藝等の多數がある。家內工業の主なるは絹織物の製織その他であるがなかんづく絹織物は德川流、成川紬等の名産は全鮮にひゞきその産額は百萬圓に達する。これ等工産品の主なる産額を示せば、砂糖および精糖の九百二十萬圓、セメントの三百四十萬圓、燒酎の四百萬圓、穀類の三百九十萬圓、鑛製品百七十萬圓、ゴム製品百三十萬圓、紙百二十萬圓、生糸百三十八萬圓、綿織百萬圓、清酒七十五萬圓、金屬製品六十九萬圓、鑄物四十九萬圓等を擧げて數ふべからざる盛である。

豐富なる鑛産
勃興する工業

本道鑛産の主なるものは石炭金銀等で財界の好況當時相當の繁盛をみせたが不況の余波を受けて衰退して來たが現時復活の機を開くにおよび將來の希望を思はせるものがある。無煙炭は內地移出の途を思はせるものがある。無煙炭は內地移出として鑛業と共に家庭燃料としての需要の途を確立したので現在の採炭者はそれ〴〵設備の改善をはかりつゝあり、朝鮮無煙炭株式會社はすでに四萬噸の採掘をなし、安州炭礦は又優良な鑛脈を發見したと稱せられて居る。本道現在鑛産年額は三百七十四萬圓で內約九割三百二十六萬圓は實に石炭で占めて居る。しかしてこれ等の採炭は海軍燃料鑛の採掘ばかりでなく、鑛業界の注目を浴び、將來益々有望視せられつゝある。

陸と水の交通網
道內に四通發達

本道の交通狀況は官私設の鐵道と道路と更に改修道路が完成する自動車とによつて山間部も文化の恩澤に浴するやうに至つて居る。道路はいはゆる道路網の延長に基づく一等道路二線、三等二十四線外に等外道路七十三線を合して百八線の改修によつて百數十の自動車の運轉あり、鐵道は京義線の六十二マイル四、平南線（鎮南浦線）三十四マイル三、平壤勝湖里間十六マイル一、平壤元山線（西浦舍人場間）十五マイル五、合計四線百二十八マイル三の官線以外价川鐵道株式會社の經營になる新安州泉洞間三十三マイルの私線、平壤府營の電車軌道三十マイル余、および久原、朝鮮酒工、三菱、朝鮮無煙炭、明治鑛業、大日本製糖、朝鮮無煙、小野田セメント等の諸會社および東拓、滿鐵氏の専用軌道二十マイルに余るあり、昨年三月朝鮮道路商會で經營せる九線の線路を見た。また本道の交通狀況は面目を一新し、産業の飛躍的發展を提供する、相關に余りあるものがあらう。かく陸上交通の利便に加ふるに水運の便益を惠まれてある。大同江は航行區域本支流を合すれば延長實に百二十余里に達し、江口鎮南浦附近にあつては水深十數尋に達し、平壤においても輪船艀溯時を利用して四五十噸級の海洋帆船の航行が可能である。從つて沿岸には各種の商工業の建設せらるゝあり、こゝに投下されてる資本一億萬圓の巨額に上ると稱せられて居る。港灣はまづ鎮南浦に指を屈すべきであらう。西鮮一帶の物資はこれによつて吞吐される。本港は大同江の下流北岸に位し四周丘陵にかこまれ風浪なく十數呎の水深あり、海底は泥砂で大船の碇泊の上に理想的であり、近き將來に延長二十マイルの浚渫工事が完成すれば一萬噸級の汽船の入港可能となる。又大同江の江口に位し、江流沿岸の物資の吞吐港として、遠からず九萬噸の物資の集散を見るにいたるべく、將來の發展は實に刮目すべきものである。この外鎮南浦には在來の商港の外に漢川、元岩浦の二港があり、漁港として活用されて居るが、淺海湾頭の良港であるけれど港灣として完備して居るとは言へないが、將來若干の施設を加へたならば漁港としての使命を果すことが出來る素地を有するものである。

寫眞說明（上から）
江岸から觀た大同橋
大同橋橋詰
平壤箕林里三道路、中和郡揭井面昆陽江に架された揭井橋（吊り橋）
平壤府外普通江上に架された普通橋

完備して行く
平南の社會事業

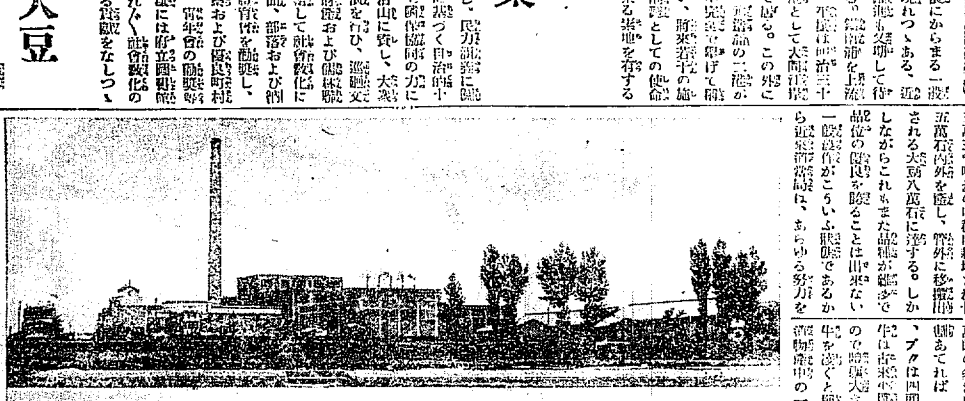
本道の社會事業施設としては既設施設に民力涵養、賑恤救護、救療、兒童保護、施療救濟、教化事業等がある。施設に關する地方費補助およびは既に關係團體を設けて居る。生活者と勞働者との直接扶助施設には住宅經營の緩和を計り、一般の生活費の低廉を期するため平壤に二ヶ所の公設市場を設け、公設浴場を設け、公設質舖を設けて居るが中和郡および平壤府に各一ヶ所公設浴場を設置し、公設質舖および職業紹介所を平壤に置き、小口に對する少額生業資金の貸付を行ふなど、それに力を盡くしつゝある。兒童保護のためには財團法人日本赤十字社平壤支部・平壤孤兒院、平壤慈惠院等の施設の經營、平壤感化院の事業を行ひ、施療救濟事業としては道立醫院等の施設があり、平壤に公立醫院、平壤救療院、平壤婦人會附屬病院、平壤聖書院等の活動がある外に民間の慈善事業の團體もあり、恩賜金による救療事業の遂行、施設の救護をなし平壤救療院、平壤慈惠院等が事業を擔當して居る。教化事業としては一般の教化は勿論青年會の組織と民風作興の施設を行ひ、農村を中心として生活改善および節約貯蓄の奬勵をなして民力涵養に努めて居る。府郡に民風改善會の組織をなし、府內各町洞に青年會を設け衞生思想の普及改善のために講演會を開き、なほ各郡に衞生組合を設け、民間においては篤志家によつて團體的に設立を行はしめ、勸業および衞生に關して戸別的に指導を行ひ、郡に民力涵養の會合あるを期すべく、且つ各面では郡內に衞生組合を設けて地方の開發に努め、これらの施設によつて民衆の向上に力を竭し、平壤には府立圖書館の設けあつてそれ〴〵社會教化の上に少少ならざる貢獻をなしつゝある。

棉、大豆

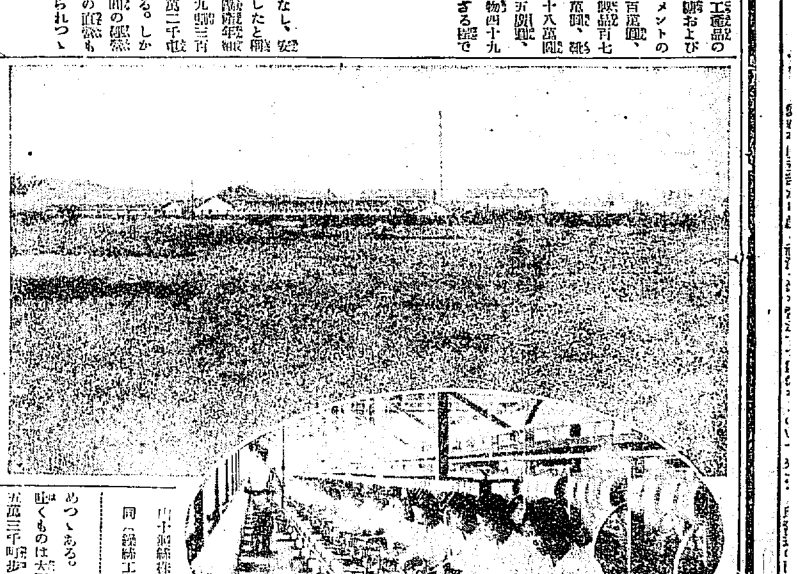
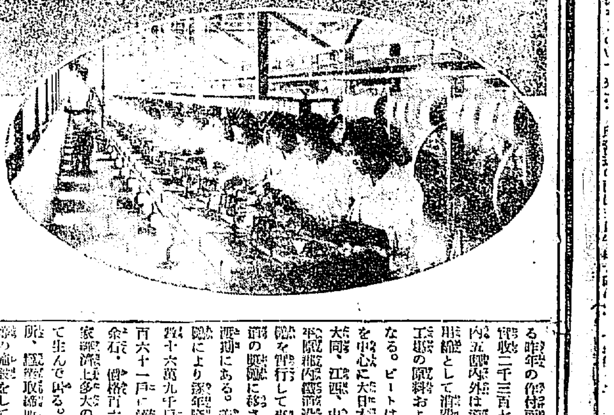
昨年末現在を以てすれば本道の耕地面積は二十八萬九千町歩に達し、內、畓は六萬七千余町歩、田二十二萬二千八百余町歩であるけれど、概して荒土に惡まれず、耕作地以外は乾燥に適し、土地は瘠薄で、品種の統一も改良もなほその實行を見るに足らない。特に耕作の外に從來の肥料等は乏しく堆肥その他の肥料節減、地力の減少に陷ることなく、同時に品種の統一と改良、灌漑の施設は急務の時にまつ所あり、耕地の擴張に伴ひ、これら各方面に全力を擧げつゝあり、着々大なる効果を以て改良されつゝある。なほ最近實際として土地改良に關する水利組合、地主共同および耕作者の耕作の活躍するあり、遠からず生々たる收穫の實をたゝえた豐作の眺めを見ることであらう。

本道の農產物の主なるものは米、粟、大豆、小豆、麥、棉等で、就中棉作は南部の大部分の地方に廣く普及され、大同、中和、平原、江西、龍岡、順川、安州および价川の九郡において一年を通じて栽培することが出來、殊に本道の主要作物として重要なる棉の栽培高は、大正七年の總督府の第二期計畫に基づいて大正五年以降增殖の途に向ひ、近年在來種に代つて陸地棉の普及を見るに至り、年々良質石炭の輸入を減じて自給の率を高めつゝある。この間にひとり氣を吐くものは大豆である。大豆は約五萬三千町歩の面積に栽培され生産五萬石內外を産し、管外に移出される大豆八萬石に達する。しかしながらこれらまた品種が雜多で品位の優良を誇ることは出來ないから這般的狀態は、あらゆる努力を以て改良されつゝある。

る昨年の作付面積は三萬余町歩、實收二千三百七十八萬斤に達した內五割內外は道內地木綿工場に中入用綿として消費され他は道內紡績工場の原料および道外への移出となる。ビートは大正八年以降平壤を中心に大日本製糖會社が江東、大同、江西、中和郡內大同江流域平原部內鐵道沿線の一部に栽培獎勵を實行して來たが更に昨年よりその原料は道の獎勵に移され目下その推進過渡期にある。蠶絲は始政以來の獎勵により漸年隆昌を見、養蠶戸數十六萬九千戸、掃立三萬五千余石・價格百六十萬圓におよび農家經濟上多大の影響をこれによつて生んで居る。道では原蠶種製造所、繭檢査取締所、女子蠶業講習所等の施設をして漸々實績を擧げることに努めて居る。產繭は共同販賣に附せられ主として山十製絲の原料に供せられて居る。畜產は牛とブタとの飼養が盛んであつて、牛十二萬二千頭、ブタは八萬頭の多きに達し、これを戸數に割當てれば牛は十戸に六頭三分、ブタは四頭六分の割合となる。牛は古來平壤牛の體格を有するもので體驅大きく、肉質良好で神戸牛を凌ぐと稱せられる。殊に牛は本道物產中の一に數へられるもので



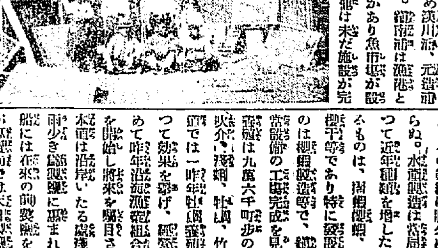
大日本製糖平壤工場

山十製絲株式會社平壤製絲所
同（繰絲工場）

櫻ぼし

本道の海岸線は百余里に延び沿岸には鎮南浦を始め漢川浦、元岩浦等の漁港がある。鎮南浦は漁港として相當の設備があり魚市場が設置されてあるが他は未だ施設が完からず、漁船の出入、漁獲物の處理等に不便がすくない。目下漁港完成の案をねりつゝあり、明年頃から實現されやう。沿岸は鎮南浦の關係上魚族多く、從來支那人獨自の漁撈技術、組織によつてのみ經營し得られる狀態で久しく彼等の漁撈に委ねして來たが先年以後平北の漁業家と語らつて平南漁業株式會社を創設するに至つた。その經營は將來に待たねばならぬ。水產製造は當局の指導によつて近年種類を增したがその主なるものは、搾蝦、櫻蝦、煮干、介類等であり特に發展の見込あるのは櫻蝦製造等で、鎮南浦には相當設備の工場完成を見るに至つた。蠣は九萬六千町歩の干潟地に蠣、淺蜊、牡蠣、竹蟶等がある。道では一昨年牡蠣養殖の試驗を行つて効果を擧げ、養殖の可能を認めて昨年沿海漁業組合をして事業を開始し將來を囑目されて居る。本道は沿岸いたる處淺干潟多く降雨少き鹽業地に惠まれて居る。一般には在來の煎熬鹽を製して居るが専賣局では天日製鹽を行ひ、漸次在來式はその跡を絶つの趨勢である。昨年度の產額は一億六百九十八萬四千五百斤、六十三萬六千七百圓に達して居る。水產關係には道の水產試驗場、漁業組合および漁業組合等があり、それ〴〵活躍して居る。



（寫眞は櫻干製造の狀況）

平壤栗

平安南道の林野の大部は大同江の流域に位し本道全面積の約六割七分、百萬町歩を畫ふ比較的豐富な地積を擁し、寧遠陽德郡中上流地方は今もなほ斧鉞を加へぬ大森林があり一般に良好なる林相を保つてゐる。その他は概して禿山多く、殊に夙く交通機關の整備された中和、大同、平原、安州等の國有沿線の諸郡の如きは濫伐の爲め林野荒廢し地力を失つてゐる狀態で植樹の急を認められてゐる。從つて現在の林產は主として粗朶および柴草等の燃料材で年產額六百萬圓、他の用材、薪炭材は全額の二三割に過ぎない。然も奥地森林は運搬材の便を缺くがゆゑに埋藏されある狀態にして近く平元鐵道の開通、大同江の改修成らばすばらしいものがあらうとみられて居る。なほ副產物には樹實、樹皮、菌茸、食料藥料染料等があり土石類とあはして百餘萬圓の產額をしめしてゐる。殊に平壤栗は平壤栗の名において殆ど世界的な物產であり年產一萬四千石、三十六萬圓に達し、その約五割は內地、支那地方にも輸出される。道では林野荒廢のため防砂林を設置して荒廢をしめし、苗圃を經營して苗木をつくり、一面造林助成の補助を行ひ、林野保護を徹するため郡に森林主事並に技手を配置して保護組合を組織せしめ、さらに林野所有者をして保護組合を組織せしめ、燃料節約を實施するなどあらゆる方面に力をつくして造林思想を普及せしめ京城府下の町にあり、常務取締役には伊吹震氏が就任し朝鮮支店には三浦計氏が支店長として執務、京城には出張所を置いて販賣にあたつて居る。」

江岸の草分
日糖工場
單なる營利でない
殉公奉仕の企業として

大正六年五百萬圓の資金を以て大同江岸船橋里に設立された朝鮮製糖株式會社は今の大日本製糖株式會社朝鮮支店の前身であつて大正八年合併によつて現在に至り同年八月工場を建設し大正九年末より製造を開始した。敷地四十六萬坪の大地域を擁し三萬坪の工場は甜菜糖および精製糖製造の二工場を有し、煉瓦造で主要建物は五千五百坪、四階建木造三階建溶解および精糖場、三階建冷却室その他汽罐室、製糖工場、石灰室および製品倉庫等に分れなほ一千坪の煉瓦コンクリート造甜菜貯藏場一千余坪の上屋および假倉庫を有する外大同江岸二百間にわたる浚渫護岸エンドレス裝置の荷揚場一晝夜六萬石の給水能力ある濾水設備並に延長一マイル五十チエンの專用鐵道引込線と約四マイルの軌道を布設してある。工場は甜菜を原料とする白糖製造設備および內外粗糖を原料とする精製糖製造設備を備有し前者は一日六百屯、後者は五百噸を處理する能力がある。甜菜糖は原料の關係で十一月から翌年二月まで作業し爾余の期間は精製糖に經され生產能力は甜菜糖一ヶ年十二萬俵、精製糖五十八萬俵計七十一萬俵（百斤入り）である。該工場は單に一製糖工場としてのみ存在に滿足してるものでなく他に大猶貸を持してる點に大なる意義がある。甜菜栽培は或邦農の維持の必要である、半島農村に寄與すること大なるものがありこれによつて內鮮の親和融合の實を擧げ得たならば單なる一製糖業の誇りとすべきではない。殊にこの地帶は當工場敷地として豫定された頃、蘆田桑田、楊柳の間に人家點々として散り、古戰場として名を知らるゝに過ぎなかつたが、今や附近に各種の工場勃興の機運に向ひ半島工業の中心たらんとする觀がある。大日本製糖がこの先驅をなし開拓者たるは永く誇りとするに足るものである。本社は更にげやうとしてゐる。」

千釜を增設して
山十の進出
箕城郊外の一偉觀
蠶糸業開發の先驅

山十製絲株式會社は片倉山十組の繰絲部なるをそのまゝ株式組織に變更繼承したもので本社は長野縣諏訪郡平野村にあり投資額二千五百萬圓・小口村吉氏社長にをり小口今朝吉、小口瑞吉、矢島勝之助、小口今朝太郎、三原爲吉、小口瑞太郎、增澤三郎、增澤清之助の諸氏取締役に任じ監査役には小口朝彌、小口俊藏の兩氏あつて社運の進展をはかりつゝある。現在內鮮各地における所有釜數は合計一萬六千三百二十二で卽ち平壤三百九十釜、大邱六百五十釜が据えられてある。平壤製絲所は府外平川里にあり、八萬九千坪の敷地を擁し大正十五年の創設に成り同年九月操業を開始した。工場は繰糸工場三棟、原料倉庫二棟、原料工場二棟その他事務所食堂寄宿舍等合計二十一棟二千九百三十六坪の建物全部煉瓦造である。現在設備は上記の如く繰三百九十釜、可撚工場二百五十六釜で將來は更に千釜の增設の豫定となつて居るこれ等の設備による現在の生糸生產額は約一萬六千貫であつて將來完成後は約五萬貫に達する見込である。搬化原料繭は現在一ヶ年約二萬石で將來完成の曉には五萬石を要することゝなり、これが全部本道內產化するに至るので本道蠶業發展の先驅をなすものである。製作業に從事する工女は大部分がこの地方の十二歳から十六歳までの娘で人員五百名、主として平壤府郡部から採用して居る。作業に留意して待遇に留かれてある。」

学芸

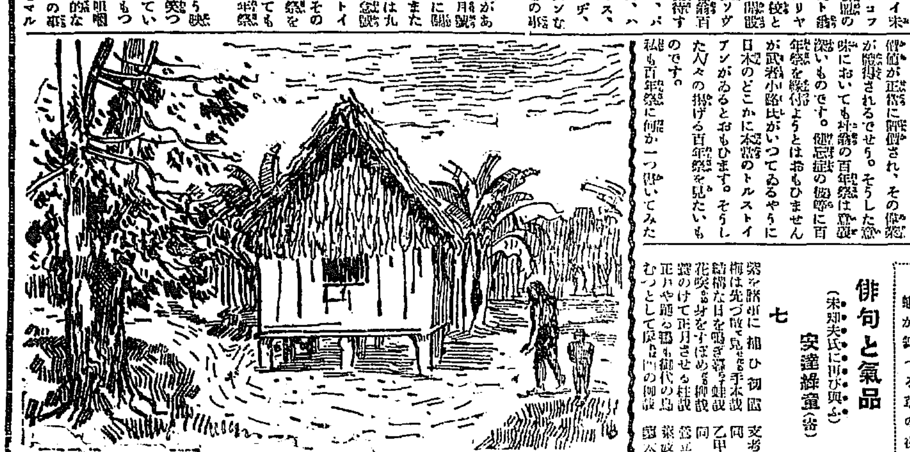
トルストイを想ふ……（1）
地に蒔かれた一粒の麥
佐藤圭四郎

トルストイ生誕百年祭は八月二十八日になる。露國暦で十三日を加へると九月十日にあたります。本年ソウエート政府は十五萬ルーブルの國費を支出してこの九月十日にトルストイ百年祭を各地で行ひ記念展覧會、祭典、催し物等をする事になつています。トルストイの著作並にそれに關する文獻は新たに刊行し普くされてゐますが今度ロシアでは從來知られてゐなかつた翁の日記も『トルストイ未發表作集』としてチエルトコフ氏の編さんでロシア國家作家出版部の手で出版されるとの事。また翁に縁故の深いヤスナーヤ、ポリヤーナには政府が特に記念の學校と醫院を設けこの九月十二日に開設式を擧行するとの事です。殊にソヴエート政府は九月十四日の杜翁百年祭に外國の著名な作家を招待すべくすでにロマン、ローラン、バーナード、ショウ、アルダス、ハクスレー、シンクレアルスイス、アプトン、シンクレア、ガンヂ、タゴール、クヌット、ハムスンなどに参列の招待状を送つたとの事です。」

日本でもトルストイの記念祭がある事でせう。すでに改造は八月號に武者小路氏の『わが敬愛』に關する評論を掲載しています。また同氏の編輯にかゝはる大調和は九月號をトルストイ百年祭の記念號として全ページをあてトルストイの遺徳をしのぶとの事です、その他有名無名の士が杜翁の百年祭を記念する事でせう。それにしても余りにも淋しい日本の杜翁百年祭ではありませんか。

ムッソリーニが出現すればもう謳歌となつて『ムッソリーニが笑つたのを見た』といつて満足していられるのが日本人です。名をもつたゞけでも何でもかんでも咀嚼したつもりでゐる日本人の奇跡などん欲の致す處でせう。この事はトルストイズムについてもマルキシズムについても同様に言へですが、洪水はそれ自らをも流失する様に、かつてトルストイズムの洪水はトルストイを流失し現にマルキシズムの洪水はマルクスを流失せしめようとしています。宣傳の素ばらしさに偶像化された本質。マルクスといひトルストイといひともに一生を捧ぐべき研究の立派な對象ではありませんか。宣傳と流行の嵐が去つた今日、初めてトルストイの價値が正當に評價され、その價値が體得されるでせう。そうした意味においても杜翁の百年祭は意義深いものです。健忘症の彼等に百年祭を継續しようとはおもひません、が武者小路氏がいつてゐるやうに日本のどこかに本當のトルストイアンがゐるとおもひます。そうした人々の掲げる百年祭を見たいものです。

私も百年祭に何か一つ書いてみたいといふ欲求に驅られましたが事新しくトルストイに就いて論議を申し上げる程の見識をもちあはせてゐません。殊に彼の二大傑作ともいふべき『アンナカレナ』ははづかしい話しですがまだ讀んでゐません。『戰爭と平和』の如きは中學三年の時殆んで見聞的に讀んだものでそれだけ感銘も少かつたやうです。トルストイの藝術的總決算ともいふべき『復活』については再三讀み最近にも讀んだので可成り書きたい事がありますがそれだけもう少し研究した上でかいて見たいと思ひます。結局夫非の眼穴から覗窓を見るよりむしろ高樓に登つてトルストイをめぐる自分の過去の姿をふり返つて見る事にしました。



モスクワ印象記
親しき友に與ふるの書
（一）——マキシム・ゴーリキー

世界を傳へられる文豪ゴーリキーは昨年露國を「親しき友達に與ふるの書」と題し新ロシヤの印象をモスクワ新聞紙に發表したが左記はその譯文である

◇

私は、昨日午後三時から、深夜まで、モスコー市内をあるき廻つた私はモスコーの人々を注意して見たのである。モスコーの人々も私に注意して、可なり注意深い眼で見ていた。私は彼等にさとられぬ様人々の群に入つて、六年の歳月にどんなにモスコーの人々が變つたかそれを知らうとしたのだ

◇

空地に近い黒い雲はセッセと雨を降り注いでる。都會は秋の様にヂメ〳〵湿つて陽てがヤケてる。然し闇や庭の青草のみは生き生きとして繁げつてる。これのみが五月の時候にふさわしい。この矛盾せる光景は私に落ちつかぬ氣分を起したのである。」

◇

アレキサンドル・ヘスキー停車場附近の廣場には百人あまりの人々の群——大部分は敢戰所謂の語しかつた——ラヂオ擴聲機から響き渡る陰鬱な音楽を聞いて居た、そこでは今『百姓音頭』それも實れ調なひの音頭でアネクドートが放送されてる。アネクドートの興味は恐らく人々の群には聞かなかつたであらう、この放送の失敗は明かに私にも理解する事が出來た。

◇

人々の群はツマラなそうに退屈顔をしてるではないか。笑顔を作つてるのはその中の若者ばかり、それも全部じやない——であつた『これや奇妙だ、實際不思議だ』と私のそばに立つてゐた、ボデブカ（上半部はルバシカに似て下半部は十七の折目を附せる短き袴風の上衣）を着て草靴をはいてる。顔には合眼鏡をかけた一人の男がいふた。なァに、これは電話と少しも變りやしないんだ、つまり、と若い男がその男に説明したが、然し男はまだナアに落ちぬ顔つきで『奇妙だ、不思議だ』とくり返してはタメイキをついてる。人々の群れは『不思議』『奇妙』な擴聲機から今放送されてるアネクドートより一層何か面白いものを聞くべく待ち構へてる風に私には思はれた

◇

思ひ出せば、千九百〇五年の頃の事である、今擴聲機の下がつてる電柱の傍には市販売人の使ふ配達箱が置かれてあつた、その上には常にイタチの毛皮外套を纏ひ眼鏡をかけた眼のヘダては騎士團の男が右手の帽子を振りつゝ群衆の群に向つて兄弟よ、引つかかるな、諸君をうろふとしてるのだ、と金切り聲を張り上げて居た、彼れは啖倍たる僕の販箱の上に、危なげに立ちつゝ熱狂的なソソソした聲調で非愛國者が日本に買收されてしまつたのだと叫んだ

◇

すると群衆の中からデップリ肥つた職工らしい男がヅカ〳〵と拔けに接近したと思ふ間もなくヒステリアな騎士の兩足をつかんで放り上げやがてうしろの方に投げ飛ばし『この野郎ぞマミヤガレソン』といづた。今日擴聲機の下に集まつてる人々の中に『この野郎』の如き人を見出す事は出來なかつた——耳袋はゴーリキー』（未完）

青芒
臼田亞浪

父に似てと言はれ單衣の綿見けり
行水や月に吹かるゝあばら骨
鼠つぶすことにも馴れて我家なり
青芒夜は大空の星吹いて
はやち空芭蕉ずたくに背き
蛾拂ふや夜の貌の我が怒り
蛾が舞へる草の夜明けの月曇り

俳句と氣品（七）
（未知夫氏に再び與ふ）
安達緑童（寄）

粥を啜りに補ひ初凪 支考
梅は先づ散て見せる手本哉 同
結構な日を鳴ぎ暮らす蛙哉 乙甲
花咲る身をすぼめる柳哉 同
鷽のけて正月させる杜哉 露五
正月や踊る鶴も御代の島 素故
むつとして戻れば門の柳哉 蓼太
咲く海は見に大根哉 江月
元日や同じ寒さの暇かさ 金鎚

これ等の句の質に月並の悪趣ともいふべき愚句が、芭蕉以後の俳壇に生れたのは、五七五の律格を重んじ、音節を偏重したが爲だと未知夫氏はいふ。然し、私はさう思はない。奇妙な御託宣としか思はれない。」

堕落の原因は眞する趣味低級な作家の鑑賞によるのであつて、決して音節下にあるのではない。未知夫氏自身がいつてゐる際に、ツルゲエネフの『獵人日記』に見る様な自然觀照の心持さが、文政天保の頃の俳人には、最も欠除を示して居たのだ。ウオーブウオールスの詩に見る様な、健川田園を謳歌する心が、彼等月並俳人には病的状態にゐたのだ。俳句するならば、堕落した彼等俳人にも自然美を謳歌する心は一杯あつても、大膽に、そして率直に表現する事を忘れたのだ。只今ひや崩つて居たのだ。自然を素直に謳つたのでは物たれなくて、何に機智を加味しようとしたのだ。

その様に心掛が悪かつた爲に、芭蕉無村の以後において堕落したのである。音節を偏重するので、下らない句が生れたなどといふのは何たるヨタだらうか。俳句の形式が悪いのでなくて、それを生かして使へないヘナチョコ俳人が悪いのだ。

白樺の皮葺きの避暑の宿 野子
燈籠灯る居るや町のはし 背齢
しぼめる牡丹の日の枕む園 夜半
峠路に一つの家の牡丹哉 秋櫻子
ふるさとの門非さる麥秋哉 野風呂
鶴の島に人の房ひの夏の海 節井

未知夫氏はツルゲエネフの『獵人日記』やウオーズウオールスの詩について、俳人の自然觀照がたりないといふ様な口吻を洩らしてゐるが、私はそれにも反對である。右に掲げた句はホトトギス八月號に出た句であるが、器の大小の差こそあれ、少しも西歐彼等の作に劣らないと思ふ。短小なる詩形である爲に、彼等に一歩を輸するかの様に服られては困る。圖體ばかりが大きくても立派な藝術とはいへない。例へば胡瓜南瓜を見て見るがよい。圖體は大きいが味はザク〳〵で、とても食えないだらう。小さくても鋭が落ちる様においしい日本南爪の味を味はつて貰ひたい。

南洋から（6）
堅山坦

私はチャムロより素朴で善良なカナカを愛する。彼等の肉體を見てほしい、實に堂々たるものでその皮膚の色の美しさは私をよろこばす。朝夕女達は滝水に浴り、身體に全身に耶子の油をぬる。これが彼等のお化粧である。」

男の唯一の娯樂はダンスだが最近カトリックの宣教師が止めてしまつた。理由の如何にかゝはらず私は非常な不満を感じないわけにゆかない。文明の黒い手は彼等の自由をうばひつゝあるのだ。」

京日歌壇（四月集…四）
尾上柴舟選

父上の夕餐にとおもふ三ツ葉芹兎の子等の大方はみぬ　京城 治田絹子

◇

萩の芽の出しばかりの畑に早春の日を浴びて耕す　南市 渡邊謹

◇

母の干す晒賀いの夜具にとまる蝶羽袖たたみて長きひるかな　平壌 一技

◇

庭面のしこのえみしら打ち鎮め申國しらし御稜威の御　京城 失名氏

◇

しつとりと春の光のしみ入れば木の間に魚の聲が澄みたる　龍山 松永紫秋

◇

皆れ騎の病に朽ちて死なむ日の遠からざるを目閉ぢ思へり　清津 筑波秀一郎

◇

しばらくは幼な心に囚りけり草にすわりてすみれをつめば　忠南 中村谷水

會報

瑞興盟補會（栄心選）
海風に吹かれ歩きぬ月見草 晁水
井戸替や三日月寫る水溜り 暁華
井戸替の後靜かなる雫哉 徳女
あら〳〵と松の落葉や朝の冷 喜仙
水掬ふバカチに松の落葉哉 遊月
井戸の掘際れ咲きし月見草 瑞峰
草原に埋もれ咲きし月見草 汀村
秋落葉、濁りたる砂の上 白光
月見草子を抱て一時憩へ 沐生
朝涼し経消の草刈られたり 義可
闇の路ほう浮いたる月見草 碧心

平凡吟社（淳吾 鶴山選）
蝙蝠のゆくや彼方の星かる 鶴花
蝙蝠や松の並木に月のぼる 破笠
蝙蝠、規織る母を待ちに息 梅月
蝙蝠消ゆ山門一鐘の音流る 岡介
蝙蝠や熊摺巡みし大伽藍 石村
蝙蝠や往来絶へたる山の町 日下人
湯浴みせし妻の姿や蚊喰鳥 一露
蝙蝠に寂の兒等は皆唄ふ 玉葉郎
蝙蝠に灯されぬ屋形船下だる 鶴山

春風會（京城 翠嵐報）
飛雪居小老選
田の水の爭流す今朝の喜雨 雅子
水論も雨におさまる小村哉 同
雨一過炎暑絶へて風涼し 白陰
疑乃の歸漁を知られけり 國小
喜雨浴び畑にさゆる瓜茄子 遊蝕
鵜飼の鈷る宿家や瀾畑 立山
釣るほとに沈む卅足鵜の群 虎耳
三光
雨はれて雨の戀しき顔夏哉 攝雪
鵜飼下手。上手。なかり鬼 都大
今日の雨飢餓の民を活し鬼 華陽
追加
鵜飼やくきて灯の海星の流 不老

浦項盟補會（鶴荷報）
松葉牡丹に蜻蛉の現はれし 静女
草喰む犬は病のありしかよ 鶴荷
夕顔にとつぷり暮れて話し鬼 春鳳城
一車帶し直しめる宵闇 柳雨
現の宵闇の中より螢あげて 喜仙
夕凪浴衣ふかれて歩く鬼 青葉城

新幕盟補句會（白鷺城報）
しとやかに扱を褪ゝねそべる宵の闇 嵐外
螢なき虫生姜に夕風渡る 白水
宵闇に馬が戻つてゐる戸口 兜山
宵闇に上離る宵の闇 亘有
地虫鳴く宵闇の冷深む 一山
宵闇の中を水を渡る風 光 夢碌
新生姜山の土産の香ふて 流碧
宵の闇煙ぶ窓つめたかり 鍋亭
宵闇の空見はせてる 孤芳
宵闇の草原星赤く 一隆

鹿火屋句會（螢秋報）
あかとさの流れ螢秋さく哉 作山
一滴水の落として去りに見 牛遅
コスモスの門にあらぬ水汲女 左人
蜻蛉山はや夜々の露消し水 孤岳
柿捥ぐ家主にかゝる電話哉 友古
落し水旅の胴に聞きにけり 鈍頁
水落と十人隣を現はれし 芳城
たそがれの門に涼ふや渡り鳥 春峰
渡り鳥見ぬ日さみしき坊の窓 螢秋

鶴仙居偶會
陰暗包めど萩の雨を待つ 袖女
水ひそと月すゝでる萩の花 信子
一日二日引く餘りる萩の花 馮潮
萩の花さびし山路の暮れせまる 岳水
臭りてこぼるゝ萩の濡れけり 鶴仙
山風の身に沁む朝の萩の花 宮佐女
落付きし日射し萩濡れてゐる 來宮

募るもの
短歌 尾上柴舟先生選
川柳 井上剣花坊先生選
俳句 臼田亞浪先生選
各、題は定めず、一人五句又は五首並記、用紙は半紙を用ふること、同封皮には種別を明記すること
締切 九月卅日
會報 學藝部宛

木材防腐劑 クームヒン
南京虫退治劑 Aクームヒン
消毒殺菌劑 スイジン
京城 クームヒン株式會社

御園の蕾
一番流行る白粉下
□お肌を滑らかに柔らげて生々とした佳い色艶にし日焦を防ぎあれを止めます
□白粉が思ふ儘に巧く附きお化粧栄えは鮮やかで而も美しく永保ちします
本舗 伊東胡蝶園

爽かな泡立
馥郁の芳香
理想的のお化粧石鹸です。世界的の優秀◎ミツワ石鹸大量生産の副産物で、價はお廉く、而もお使ひ心地の宜しさ。賣行の益々盛んな所以でございます。
芳香化粧用 第二十番
◎ミツワ煉石鹸
赤函入 正價 一箇 金二十錢
おねがひ
新發賣の此の『赤函入二十番』ミツワ煉石鹸と別に從來の『黄函入徳用』◎ミツワ石鹸も益々品質の向上を見ました。共に御愛用を願ひます。

◎ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店

中野咸南知事宛に義捐金の一部現送
危急を告げた新興郡下元川面
本社員慰問に急行

本社は昨日咸興支局より「咸南新興郡下元川面七千の住民は食糧極度に缺乏し人心危急に瀕せり」との至急電報に接し、取敢へず目下募集中の義捐金の中より金五百圓を中野知事宛に現送、その使途を一任した。尚鐵道は七日中に五老まで運轉開始の豫定なれば、新興まではトロの運轉も可能となるべく、目下咸興には本社支局員の外特派せる記者高永輪君もあり、それに折柄同方面旅行中の記者秋田藤太郎君もあり、多分中野知事の慰問により食糧現品等を配給することゝなるべく、これ等本社員は直にこの被害地を巡行視しくこの危急を告ぐる同胞を慰問するはずである。

十日間に亘る過勞で復舊工事遲れる
咸鏡線は今七日開通の見込
殉難憲兵の屍體發見

【咸興特電】三日以來再度の線路流失のため運轉不能に陷つた咸興、本宮間は六日午前十時咸興發列車から復舊のはずであつたが被害ケ所の水勢激しく折角投げ込んだ土俵も直に押し流される上十日にわたる激烈な復舊工事のために人夫は極度に疲勞し六日中には復舊の見込たゝず七日午前十時頃開通する見込である、朝鮮線は咸興行よりは開通のはず、咸興、新興線は五老、咸興間は八日開通の豫定であるが新興、上興里間は開通不明である、さる二十八日三水川警察署新乫坡鎭駐在所で殉難した中坪憲兵分遣所勤務の久米大郎上等兵の死體は三十日城里駐在所附近の三水川で發見された

死者行方不明八百七十二名
各道の被害狀況
總督府のしらべ

六日午後三時までに總督府に達した咸南、咸北、平北、全南、忠南各道の被害を綜合すると左の如し

咸鏡南道
死者　四八四人
傷者　六三
行方不明　三五〇
流失家屋　一、六七〇戸
倒壞同　一、二六五
浸水同　七、四七三
家畜被害　六五〇四
避難民　五、五〇〇人

咸鏡北道
死者　一七人
傷者　一九名
行方不明　一〇戸
浸水家屋　九〇戸

平安北道
流失家屋　一四戸
倒壞家屋　三戸
浸水家屋　一六八戸

全羅南道
死者　九人
傷者　二人
行方不明　三人
流失家屋　二五戸
倒壞同　一八六戸
浸水同　八五三戸

忠清南道
浸水家屋　三八戸

以上で死者行方不明の累計は八百七十二名となつたほ咸鏡南北道

東大門外新競馬場
（上）スタンド（下）スタンドから見たトラック

は五日朝より天候恢復し成興の判斷鐵道は新興間を除き五日より全部復舊し咸鏡線は成興、興南間を除き他は全部復舊したが朝鮮線は被害甚大の爲當分復舊の見込なしと

本日午後六時開通

【鐵道局發表】咸興本宮間水害破損は六日五〇一列車と五〇二列車によつて徒歩連絡開通の見込である（五〇一列車は京城午前八時五十分發、五〇二列車は端川午後六時七時半）現在開通は七日午後六時となる見込み

大西洋横斷佛機又故障

【カサブランカ五日發電】故障のため不時着陸したアッソラン、ルツエーブルの太西洋横斷フランス機は五日再び飛行の途についたが又々故障のため引返した、一旦ペリに引返し再擧をはかると

米大陸横斷飛行大競爭
參加飛行機卅七臺
五日壯途に上る

【ニューヨーク五日發聯合】豫て準備中のニューヨーク附近ルーズベルト飛行場とカルホルニヤ州ロスアンゼルス間アメリカ大陸横斷無着陸飛行大競爭はいよく五日をもつて開始された參加機はA級卅七臺でニューヨーク滯在中のロスアンゼルス市長の放つた一發のピストルを合圖に卅七機は翼をつらねて一齊に太平洋岸さして出發した五日出發機は途中十七ケ處に着陸することになつてゐるが更におよそ五十臺の飛行機が相次いでこの大競爭に參加するはずであるがそのうち一部は無着陸飛行である懸賞金總額は十二萬五千ドルにのぼつてゐる

朝鮮婦人も見えた體溫計の檢査
三越のコドモ展場内に
第一日は三百餘人殺到

三越樓上本社主催子供必需優良品展覽會場における體溫計無料檢査は豫告の通り昨六日より開始されたが、第一日における受驗者は三百二十四人（午後四時半締切り）受驗數三百四十五本この内不良品は九十三本が發見されたこれは受驗總數の二割七分强にあたつてゐる。狂つたものゝ酷いのになると二度一分も違つてゐたのがあつた樣で一般に不良品は總督府の規定標準以前のものに多く、中には東京方面から輸入された無檢定品も相當にある。受驗者は子供をつれた婦人や姙娠した婦人が多く朝鮮婦人も三名ほどあつた。朝鮮婦人が體溫計の檢査を受けたのは總督府商工課では今回がはじめてであるとのことである。又醫師や藥種商の人で受けた人もあり非常な盛況を見つゝある」なほ七、八の兩日も朝八時から夕方四時半まで受けつけるはずであるからこの機會を逸せず受驗されんことを希望すると

横斷佛機飛翔す

【北アフリカカサブランカ五日發】四日パリ郊外出發後機體の故障のため當地に不時着陸した太西洋横斷飛行機は五日午前六時當地出發南方に向つて飛び去つた

廢兵總代も盛儀に參列
官業從業員は公休
定例次官會議で決定

【東京電話】定例次官會議は六日午前十一時から首相官邸に開催
一、大典に際して地方饗饌に赤十字社功勞章所持者並に廢兵總代も參列せしめること
一、即位式大嘗祭饗宴第一日の三日間は官業從業員を公休せしめること
一、秩父宮殿下御結婚前御祝品を政務官と事務次官と合同で獻上すること
等を決定した

全鮮鐵道の移動警察
去る一日から實施
各主管も決定す

全鮮鐵道に配込たる移動警察は九月一日から實施したる移動警察であつて、從來のものは高等警察であつて、移動警察としての效果がなかつたのを見るを得ぬが、軍事警察の主たる…と異り、…は鐵路を…

竣工した京城齒科醫學校

堂々四層の新校舍落成
京城齒科醫學校
去る二日から移轉

私立京城齒科醫學校では從來使用してゐた總督府醫院内の校舍が狹隘で永久に使用出來ぬことになり醫專の官有地一千餘坪の借付を受け總工費二十三萬余圓を投じ四階建の大校舍を建築中であつたが九月二日竣工して城大附屬醫院内の校舍と黄金町日本生命ビルデング内の附屬醫院を共に去る九月二日新校舍に移轉した、新校舍は近代的復興式鐵筋コンクリート建で大京城の中央にその偉容を誇つてゐるが同校はこの校舍竣成と同時に齒科醫療用器械をも新に購入して外國に劣らぬ完全な設備を有するにいたつた、なほ同校は大正十一年富田儀作氏の努力によつて創立された朝鮮で唯一の齒科醫學校であつて、その後前田見龍氏校長となり從來七ケ年の間營々として經營して來たもので同氏の努力に對しては當局も非常に之を多とし官立移管の議も起つてゐる、思想的の影響に鑑み、今後日をへるに從ひ相當の成績をあげるものと期待されてゐる、移動警察の所管については色々なる議論があつたが、結局鐵道局および成鏡線…

外人所有の空地に
無斷で家を建てる

未だ空地と信じてゐた自己所有地が他人に無斷使用され家が建てゝあるのに憤慨し訴訟を起こして勝訴となつたある外人の話……アメリカ合衆國オハイオー州フランリン郡コロバス町に本籍をおくレイモンド、イー、エルクラムは去る大正四年まで府内に居住し貿易業を營んでゐた後、府内谷川町の某家地を買つて居た所同年秋歸國せんとするに當たり、同じく府内に住む同人の友エッチ、ダブリユ、デビソンに該土地を保管せしめる事になつた所大正八年同空地附近に居た山上伊之助（假名）朴龍三（假名）の兩名はレイモンドに無斷でその土地に家をたてゝ居た、然るにレイモンドは今回その土地を處分するため過日入城した所以外にも前記の事情なので早速現場踏査の上を代理人として訴訟した所遂にこの度勝訴になつた旨同人のもとに通知あり同人は非常に喜んで居る

全線は京畿道において、京畿線は平安北道において、湖南線は全羅南道において各々これを主管する事になり、京畿道においてはこの程佐伯高等課長が成鏡線を乘り切つて實施計畫をたて、これを行つてゐるので漸次効果をあげうるものと期待されてゐる

學生野球を縱斷する一勢力（下）
慶熙、龍倶戰を見て
協會主事　諸岡源吉

又この試合は永く續するであらうし又永續させたいと思ふが第一回か ら殆ど更迭のないメンバーに下級生の更新期を迎へて居る、勝ち第一回からの先輩は殆んど專門學校の卒業期にあるので就職先の都合では出場不可能となる者を後援しなければならない、即ち今年あたりを一期とし來年から第二期に入ると見るべきである、二期戰に入つてからの兩方の陣容は一つに現在校選手の力にまつ事になるが、古い傳統を有する京中に對して龍中の若さは假に一番を要する、とまれ命である、昨今龍倶戰の進歩を遂げた學生野球は若さとこれ等はその生た實業野球とは全く色彩をことにしたこの兩チームが、興味らしい氣持ちのいゝゲームを見せてくれることを希望する、本年の第一回戰は相當あれることと豫想された が二對一といふ可もなく不可もなく濟んだ、双方打力の不振は投手戰となり、龍中失策で走者を出し打たれて入れたのが京中が二で龍中が一であるといふだけの差で全く波瀾なく濟んだ、打力の弱さには打てなければならない若い者につきものであるが少しする、双方あまり鋭い氣持ちでゲームを進めてみたことも原因に なる、ゲームが進んだ原因があらう、今年は是非勝つて二勝二敗にしなければならない龍中は第三回戰に努力を要する

4―3 龍中雪辱
對慶熙第二回戰

本社後援、慶熙倶樂部龍中倶樂部定例野球、第二回戰は引つゞいて六日午後四時卅分より京城運動場で開始、前日にも增して兩軍應援團の熱狂物凄く、觀衆も多かつた。審判大井手（球）鍋島兩氏、龍中先攻

慶熙	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
龍中	0	0	0	1	0	0	1	0	2	4

一回（龍中）二死後永田二壘安打に出て二盜したが投手牽制球にさゝる▲（慶熙）鈴木房卿に三、藤岡安打に出て、投手牽制球を一壘手逸する間に三進、二十谷の二壘ゴロに三進後、岩城三壘左を拔くクリーン・ヒット二壘打に鈴木生還、田原中堅飛球を三壘打に、三枚中堅越三壘打に得點三

二回（兩軍三者凡退）

三回（龍中）淵上三壘右安打に初まり長田の犠打に二進竹村投手後逸するまに三進閣か へる。松村投手フライに代る（龍ゼロ）

（慶熙）土谷四球に出たが岩城三壘ゴロで三進したが、テキサス性の島崎の中堅右飛球を野手好走好捕して一點も許さず▲三番藤猪投手後原の三壘ゴロに封殺（慶熙）三番後續三振に入らず（兩軍ゼロ）

四回（龍中）二死後小西三壘内野安打に出て二盜し捕手悪送に三進を得大根の遊擊内野安打で生還、長竹の中飛で一點▲後續ゴロに終る▲（慶熙）前テキサスに出て松村左翼飛球を二盜を誤まる。落野三振に入らず（龍一、慶ゼロ）

五回（龍中）兩軍凡退

六回（龍中）島崎遊擊内野安打に出て岡本の犠打に二進永田四球を得て小西の遊擊ゴロで、永田封殺、島崎三進、小西二盜したが大根の一壘ゴロで入らず▲（慶熙）三者凡退（兩軍ゼロ）

七回（龍京）中村四球に出て淵上の犠打に二進、長瀬の二壘ゴロに三進、竹村の遊擊强卵安打に生還、滿場をエキサイトしたが竹村二盜を誤まる▲へ（慶熙）三者凡退（龍一慶ゼロ）

八回（龍中）三者凡退▲（慶熙）小杉ストレートに四球を貰ひ、鈴木の犠打に二進したが後援なし（兩軍ゼロ）

九回（龍中）小西遊擊越クリーンヒットに出て大根の犠打に二進捕手逸球に三進、中村四球に選られ二盜、淵上のバントを一壘手本壘に好投して小西憤死そのまに淵上二進長瀬の投手安打に淵上生還一點勝越し滿場總立となる▲（慶熙）一死後關三壘安打に出て田原の一壘右を拔く二壘打に一學本壘を與ひて す前にさゝれ、ピンチヒッター坂本右翼フライで入らず三對四で龍中雪辱す時間六時卅五分

戰蹟

熙：鈴木、岩城、原、弟谷、鈴士、岩陰、陽田、松坂、籏、小、田原、村木、野杉
左二號中投右三PH捕一

29打 6 0 0 0 4 3 6 3 1
31打 7 2 1 0 1 1 5 2 1

中：崎本田西根村上瀬村
龍：島岡永小大中淵長竹
全：二捕左中三遊右一左

關は前年頗る好投し一回二死後二ストライクののち永田に内角をねらつて打たれた時の球が無駄だつた外率がなかつた▲即ち永田は外角の球へ永田にはすでに前日で知つてゐる筈でなくてはならないからだ、而も二ストライクノーボールである一つのウエストは當然せならねばならぬ▲併し永田には投げにくいみへ六回二壘に走者をおいた時も永田に内角をねらつて四球を許したこれ以後關はやゝ僞球力を失ひピンチにウエストを投げ九回のピンチを招來した▲後に際して三壘に走者をおいたのは當然の處置であるが一死松村の守備位置は間違つてゐた一死後一點の差は大切で投手が投球を終るまでは、陣營の苦しきはつゝしむべきでこれに反して二死後出てよい時出ずして長瀬に内野打を許したのである▲ラスト慶熙の闘の本壘突入はコーチャーの罪ではあつたがむしろ淵上といふべしである▲とはいへ兩軍何れも好守好防稀にみるエキサイトしたゲームをみせた▲決勝戰が待たれてならぬ

今七日決勝戰
午後四時半から

慶熙、龍中定例戰決勝戰は七日午後四時半から京城球場で

ドモリの矯正
壽松普通校で講習

或る好學家の調査によると朝鮮人中には百人に五人の吃音者がある さうである、これ等多數の吃音者はそれ自分が談話に不便と悲嘆を感ずるばかりでなく十分な自己の意志を發表に困へることが出來ず就職生活上にも多大の障礙を與へ、特に朝鮮の如く言語が相違する内地人と朝鮮人とが雜居する所にあつてはその矯正は一層の必要を感ずる…

戀愛巡禮の未亡人

【伯林電話】ウイルヘルム二世の姪である公爵未亡人ツイクトリア、フオン、シヤウンベルグ、リツペ夫人といふ六十を越えたお婆あさんが孫にしても恥かしくない當年とつて二十八歳のスブコフといふロシア青年といや結婚するとか、したとか、分れたとか又戀しくてそのあとを追ふつたとか、痴情話の數々も七十五日を過ぎて人の噂からもう消えはてたこの頃今度は又この兩人が戀の巡禮にドイツからはるぐ海をこえてケベックへやつて來たといふので驚き耳のはやい新聞記者がまづ嗅ぎ出し公爵未亡人とその若いツバメの噂はぱッとケベックの町にひろがり見物人まで宿泊中のホテルに押しかけるといふ有樣であつた處が可哀相にそれはお人違ひの老婆とその若いツバメとわかつた、この兩人は何時までもホテルの一室にかゝつてゐるに堪へず顔にたまりかねて數日後脱へ出て逃げ出した、

米國ロード・アイランド州フオレスト・ヒルス居住のフレドリツク、ウイルクス夫妻といふもの は共に勞働者から集めた…

萬引學生　府内學校生徒

三九二號 ○○（一七）＝假名＝洪○○（一七）＝假名＝は某高等普通學校に在學中であるが五日午後九時ごろ明治町二丁目の商店に於いて鉛筆二本を萬引し本町一丁目シノザキ文具店で女用便箋五冊大阪屋號で『ア式蹴球法』外一册を萬引して本町署刑事に逮捕され目下取調中であるが餘罪多數ある見こみ

警察官射擊大會

朝鮮警察協會主催全鮮警察官射擊大會は來る九日午前九時より龍山陸軍西射場にて舉行する旨

主人の金三千圓
雇人が拐帶行方を晦ます

沙里院北里某商店雇人某はこの程主人の金三千圓を拐帶行方を晦ました、それは、かねて主人が殖銀支店に預金して居たもので過日主人が咫尺入れの爲め地方に旅行せんとするに當り取引先から電報した際雇人に後日先方から引出し送金せよといひつけ置いた金であると（沙里院）

ドイツの訪日機
モスクワから引返す

【東京電話】去る二日ドイツ、デッサウ市を出發長距離飛行の途についたドイツ飛行家チンメルマンリステツツ兩氏は悪天のため途中モスクワに不時着陸を余儀なくされてゐたが五日遞信省航空局宛、通知があつたが氏が再度飛行の再擧をはかるか否かは不明である

これがため警務局では吃音の矯正をなすべく吃音矯正の大家滿州國の二等通譯校長方正雄氏を招き目下京城壽松普通學校で實地に矯正をなし、またこの矯正法を一般學校の教員に傳授してゐるが吃音矯正の希望者が多數押かけ毎日大盛況を呈してゐる

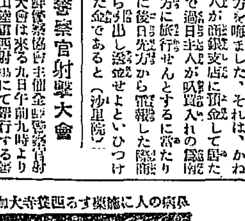
鼻病の惡い人は西養寺の療鼻湯を服用なさい
鼻病良藥

鼻病は……恐しい腦病の原因
鼻が詰つて、しきりに鼻水が流れる、鼻がつまり匂ひが分らぬ、鼻茸が出來る、風邪から直ぐ鼻聲になつて、臭い膿が溜り、頭重苦しく、記憶力が減じる人々は、早く鼻病を治さないと、遂ひに恐しい腦病や肺病等になる危險がありますから。

鼻病に……合理的な方劑
効果顯著にして、信頼するに足る鼻病藥として、かつて大阪毎日新聞紙面に紹介した、西養寺の療鼻湯を一日も早く御服用になつて、全快なさい。本劑は朝鮮人蔘を主成分として、諸種の鼻病良藥を配劑して人體の元氣を充分養ひ、血行を完全ならしめ、此と同時に鼻中の惡血を排出し、鼻中に奥滞して、炎症を起し、鼻茸となり、蓄膿する病毒を退轉して、自然に鼻病を全治せしむる良藥であります。

鼻病に……苦しむ人々の大福音
ハガキで御申込みになれば「鼻の友」と云ふ新版四十數頁の小冊子を無代進呈します。此の本には鼻の生理作用、内服治療法、療鼻湯服用者が永年の病苦を除き、非常な滿足と感謝を表示せられ、心からの叫びである全快禮狀及報告書を、百數十通記載してありますから、今スグ御申込み下さい。無代で進呈します。

藥價七日分　金九十錢
郵稅又は振替で御注文して下さい　代金引替は一週分御斷り、二週分以上ハガキで御申込下さい



廣島縣忠海町
療鼻湯製藥所　西養寺
西養寺住職　藥劑師　若林豊圓
現住主任　藤原光俊
電話四四番　振替大阪四六四四一番

御大典
特別御祝賀品好評發賣中　京城府明治町一丁目　東京…　御大典記念

自動車、椅子張、壁張、カバン、袋物用　レザークロース
各種　在庫　京城府南大門通　徳本商事株式會社　電話本局四五〇番

オチラ
京城本町四丁目　京城ラヂオ專門店

京日案内
店員　入用十五歳より廿歳迄の内地人要保證人　面會時間午前八時　南大門通三ノ二二　ヌマタ帽子店
採用　防疫、探偵、外交に經驗を有する内地人二十五歳以上の者、要保證人　旭町二ノ二二　電話本局二九六〇番
旅館　至急讓度し市内目抜の場所目下盛業中　姓名在社
外交　店員採用　但し内地人二十五歳以上希望者は履歴書持參本人來談を乞ふ　本町山口樂器店
技師　及門生至急入用　但し内地人に限る　委細面談

特別案内
店員　募集　京城府長谷川町　…
讓店　府内目抜きの場所格安讓る　御希望の方は電本四三〇五番へ
貸家　錦町所在御希望の方は　…
黑燒　蛇類…
恩給　…
貸間　…
刀劍　…
ピン　…
淋病　…
恩給　…
外務社員採用　…　共濟無盡株式會社

小説 明石將軍 (139)

白石實三作　多田穀三畫

家郷の老母

「俺の願ひは、日本國の人柱になることだ」

明石は曾てパリからさう書いて本國の友人に送つた。彼は之れ程迄に愛國の精神を、馬鹿のごとく國内へ突進して行つて曾て家郷をも顧みたことのないやうな明石だつた。晝夜大切の職責に從事し、没頭して、交はる人はロシアの諜報者、陰謀者、語る言葉は異國の歐洲語、今はほとんど日本語をわすれ、キモノをわすれ、故郷や家庭もわすれたやうに見えた。

その明石が、シリヤスの一言で驚くべき過激な感情の發作に投げ込まれた。ほとんど聲をあげて泣かないばかり、溢れる涙をとゞめ得ないのであつた。

「あゝ、さうかやつぱしなあ…」

シリヤスも顏をそむけて眼をしばたゝいた。

「俺たちの明石にしても、やはり故國の親子はわすれられないのだなあ」

「シリヤス、笑はないでくれ」明石は、やがて極まりわるさうな微笑を見せた「實は、俺には妻との間に、三人の子まであるんだ、一人は女の子、そして末は男の子なんだが、男の子は、俺がこちらへたつ時に生まれたんだ……もう八つかな」

「さうか、子供が三人？ひ知らなかつた」シリヤスも意外だといふ顏をした「それにしても日本人の愛國的精神には驚き入る。子供の三人もある君が、かうして決死の大冒險を犯して、敵地に潜入し、よくも死生の間に出入できたものだ。我々西洋人でなければとてもできないね……それで、子供たちはみんな丈夫なのか？」

「わからない」

「それがさつぱりわからない……」

「わからないとも、君。さうではないか」

さすがに明石の口調には、感傷するやうな氣分があつた。

「俺はシリヤス、この間、ロンドンへわたつた時、日本から母の訃が屆いたんだ。……俺はその武官にも會へないで、數十分後にはもうロンドンをたつてしまつたんだからな。尤も、聞いたところが、女の書狀なんて、余計なことばかりで、要點はないものだがね、はゝは」

明石は、さびしく笑つた。唇はひきつれて、泣くやうな笑ひだつた。

「でも明石、こちらからは手紙を出さないのかね？」

「それが出す暇がないんだ、なるほど、俺はよく手紙を書く、君の知つてゐるとほり、放浪者の待合せ、カフェの卓の上、時には汽車の中でさへ、俺はよく手紙を書いたり、報告書を送つたりした。も、が、ありや、皆公用だ、家庭へ手紙をやるひまがあつたら、俺は一頁でも上げけいに新聞を讀まねばならぬ」

「ぢや、家庭からは、一切のたよりがないのだね、ふうむ……」アイルランドの孤兒あがりのシリヤスも、眼をみはつた。

「あゝ、さうだよ。母どころか、日本の參謀本部だつて、俺の住所はわからない。いや、俺には住所がないのだ。俺は歐洲の放浪兒ぢやないか！」

言つて明石は胸をたゝいたが、すぐに悄れて、

「だがねえシリヤス、俺はこの世の中で唯一人、俺が無事なことを知らせてやらねばならぬ人がある」

「誰だらう？妻でなければ子でもない、他の誰に、さういふ義務をもつてゐるんだ？」

「俺でもない、この世の中で、俺の一番偉い人、そして一番俺を愛してくれる人——俺の母だ！老いた俺の母なんだ！」

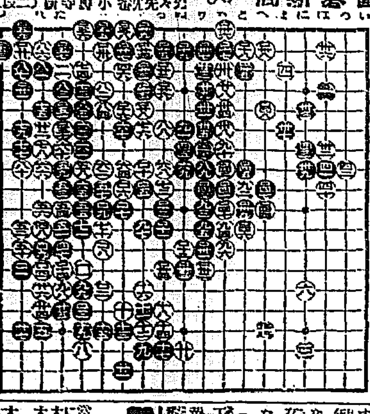
「おお、母？老いた一人の母親？」シリヤスの眼が、ひたと明石の顏を見つめた。荒れすさんだシリヤスの眼ざしにも、一脈の温かい情味がうかんだ。

「さうだ、シリヤス……俺はあの老いた母のことを考へると……この胸がわき返るやうだ、母はもう六十だ、もう余命はない。俺は無事なこの顏を一眼見せてやりたい……」

壯健な明石は、突然兩手で顏を被うて、子供のやうにおいおい泣き出した。

呉服太物 平田屋呉服店 京城古市町

圍碁新局 (六)



新らしい出版物

▼實業世界（九月）東京市日本橋區本石町三丁目 定價四十錢
▼實業之友（六九〇號）東京市芝區 四十五錢 ▼科學雜誌新報（一三號）東京市神田區 其社 二十五錢
▼大阪實業月報（十五冊）大阪市 其社 非賣品 ▼大阪朝鮮貿易商報（二七四號）大阪市西區北堀江上通四ノ四 其社 十錢

◇日本志篇　本書は古文獻の散逸を憂ひ研究家其他一般讀書子の爲めに便宜の爲めに、内地は勿論朝鮮等日本全土に亙り可及的に採集した目録で長日子と少からざる資財を投じて分類り索引をも附して完成されたもの、資料の豐富な點に於て多く類を見ないものである。（東京市神田區 一圓二十錢）

◇新選組始末記（子母澤寛著）……物には、ちよつと面白いところがあると思つた、いゝわるいは別として、本當に惜めたり本當に泣いてやつたり出來る人間である。……この新選組の話丈けは本氣になつて書けたものである」と又云ふ『歴史を描くつもりなどはない。……氣持で纏めたに過ぎない』と。……（東京市日本橋區元大工町 萬里閣書房 二圓）

◇西郷南洲（附西南役の國士傳）……（鹿兒島市城山岩崎谷南洲會發行）

◇平安南道に於ける乾畓（朝鮮總督府勸業模範場編）京畿道水原朝鮮總督府勸業模範場 非賣品 ▼安東縣商業會議所時報（九三號）同 非賣品 ▼朝鮮之鐵道（四六號）京城大和町一の四 朝鮮鐵道新報社 二十錢 ▼勸業模範場彙報（四號）京畿道水原朝鮮總督府勸業模範場 非賣品

讀者らん

▲京城府人事相談所の所在地を教へて下さい（田舍から上京した者）
▲四日朝刊の……御照會なさい（存知生）
▲……（附近一住民）
▲……（林生）
▲……五日の米子……（良子）
▲……

演藝案内

東亞倶樂部　權八色懺悔 十巻

喜樂館

青春散歩 八巻 現代劇
槍はさびても 六巻
享保惜春賦 六巻

京龍館

都の西北 全十巻
月形半平太 十巻

大正館

大江戸の最後 八巻
夫婦 九巻

中央館

青春倶樂部 全八巻
謎 前篇八巻

朝鮮浦項 東洋のボルドー
ミツワ農場葡萄園

純良なる葡萄酒は、健全なる良好の血液を作り、吾人の健康を増進し、保健に効果のあることは、古來の定説であります。ミツワの商標を冠せるミツワ各種葡萄酒は、弊店經營の朝鮮浦項ミツワ農場葡萄園に、歐洲産の卓越せる苗樹を移植し、多年苦心の結果、栽培の功を納めた優良歐洲種葡萄を原料として、釀造されたものであります。此葡萄園は、地質風候東洋のボルドーと稱せらるゝもので、朝鮮慶尙北道大邱の東三十里朝鮮東海岸唯一の良港浦項市外に在り、二百餘町歩の面積を有し、高燥なる丘陵地は、雨量少く、歐洲各國の良葡萄園と同じ地質に屬し、發育の良好、成熟の優秀、眞に、理想的の良葡萄園であります。斯く、原料の優秀に加ふるに、釀造の設備は、近代釀造化學の粹を採り、更に、釀造技術に於ては、本邦葡萄酒釀造界の權威者農學士仲野隆一氏監督の下に釀造されてゐるのであります。

故にミツワ各種葡萄酒が、歐洲産に比し、毫も遜色なき醇良なる國産優秀品である事は、夙に識者の激賞を受けてゐる處でありまして、頃來、山梨朝鮮總督のミツワ浦項農場御視察をも辱ふした次第であります。

ミツワ浦項農場産優良歐洲種葡萄酒

◎醇良葡萄酒
◎ホワイトワイン
◎クラレット
◎スヰート ホワイトワイン
◎スヰート レッドワイン
◎ミツワ規那鐵葡萄酒
◎ミツワ人參葡萄酒
◎キユラソー
◎ベルモット
◎ブランデー（スヰート百番・オールド二百番） 携帶用罐入ブランデーもあります

朝鮮慶尙北道迎日郡東海面ミツワ浦項農場葡萄園の一部

◎ミツワ石鹸本舗
登錄商標 東京市下谷區二長町 發賣所 丸見屋商店 振替口座東京七一〇番

釜山榮町二丁目三番地 福榮商會卸部 電話（長）八九八番 一〇八一番 電略（フサン）サカエマチ フクエ 振替口座京城一二二九番

當朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

賣捌 到る處の和洋酒食料品店に有り

仁川汽船 各沿岸出帆

海州行 江華・甲串・溶洞經由 隔日出帆
延安行 草芝・甲串・鎭山經由 隔日出帆
仙掌行 漢井・富里浦・仁德・里經由 隔日出帆
徳島行 毎月十回以上出帆
唐津行 毎月九回以上出帆
海州行 隔日出帆
石浦行 （江華島・喬桐島・外浦里・水浦・乾坪・永宗島經由） 隔日出帆
月山行 （水原郡・西興島・大阜島經由） 隔日出帆

各沿岸行船舶貨物取扱及乘船券發賣 仁川府港町（汽船構内）
仁川汽船株式會社 海岸町事務所 電話六一二〇四番・一〇五八番

朝鮮郵船定期航路
○金剛山探勝航路開始
自九月十六日至十月十五日 咸北丸就航
元山發 毎日午前九時
長箭發 毎日午後二時半
良翁發 毎日午後三時半
元山著 毎日午後九時

（博多行）
常昭丸 九月八日 新義州發 西鮮各港經由博多行
釜山丸 九月二十五日 雄基發 北鮮各港經由博多行

○仁川出帆（代理店國際通運支店）
東京行 金剛山丸 九月九日
大阪行 常昭丸 九月十一日
長崎三角鹿兒島行 麗南丸 九月十四日
木浦行 昌原丸 九月十一日
濟州行 經營丸 九月八日午前八時
鎭南浦行 恭德丸 九月九日
大連行 新興丸 九月八日
釜山上海行 平安丸 九月十六日
鎭南浦大連行 麗南丸 九月八日

○木浦出帆（代理店山田回漕店）
東京行 金剛山丸 九月十一日
大阪行 常昭丸 九月十二日
濟州島行 海州丸 九月九日
多島海行 興陽丸 九月十一日
仁川行 昌原丸 九月十六日
釜山上海行 平安丸 九月二十日
東京西鮮 金剛山丸 九月十三日
東京北鮮 常昭丸 九月十五日
大阪西鮮 登川丸 九月九日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
釜山上海行 平安丸 九月二十日
東京西鮮 金剛山丸 九月十三日
東京北鮮 常昭丸 九月十五日
大阪西鮮 登川丸 九月九日
大阪北鮮 登川丸 九月九日
長崎三角鹿兒島行 麗南丸 十月七日
大阪（經釜山）行 成鏡丸 九月十一日
北鮮行 春川丸 九月十八日
浦鹽行 釜山丸 九月十六日
上海行 平安丸 九月二十二日
江原道行 新興丸 九月十三日
慶興島行 鏡城丸 九月十一日
濟州島行 立神丸 九月十二日
宇品大阪行 立神丸 九月十九日

○元山出帆（代理店國際通運支店）
東京行 清津丸 九月十一日
大阪行 清津丸 九月十二日
大阪行 櫻島丸 九月十二日
浦鹽經由 忠清丸 九月十一日
江原道行 白頭山丸 九月八日
舞鶴敦賀 忠清丸 九月九日
元山清津 光濟丸 九月八日
雄基行 榮江丸 九月十八日
浦鹽行 平壤丸 九月十七日
宇品大阪行 立神丸 九月十日
清津直行

▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ船腹ノ潤澤ヲ服計ヒ居候

●日本郵船出帆
歐洲行 諏訪丸 横濱九月十日 神戸九月十三日 門司九月十五日
豪洲行 これや丸 神戸九月十二日 横濱九月二十四日
孟買行 丹後丸 神戸九月十二日 長崎九月十七日

●朝鮮汽船出帆（取扱店釜山回漕店）
麗水行 各港寄港 毎日前十一時
木浦行 各港寄港 毎日後一時
馬山行 各港寄港 隔日後一時
統營行（急行） 各港寄港 毎日前九時
浦項行 各港寄港 毎日夜半
方魚津行 各港寄港 毎日後十一時
●木浦發（扱店吉田回漕店）
釜山行 各港寄港 隔日後十時

京城南大門通リ 朝鮮郵船株式會社 電話（四一九五番・四一九六番）本局 長八四番
釜山支店 大倉町 電長一七番 三八番
元山支店 海岸通 電長三四〇番
仁川出張所 海岸町 電長三五〇番
京城代理店 内國通運會社 電本一七九番 二〇〇番